



地方独立行政法人奈良県立病院機構  
奈良県総合医療センター  
**院内がん登録**  
2022年 症例報告



2019年4月 ISO9001認証取得

DPC特定病院群認定  
地域医療支援病院



地方独立行政法人 奈良県立病院機構

**奈良県総合医療センター**

Nara Prefecture General Medical Center



QMS  
JIS Q 9001  
JSA Q 2882

「医療サービスの提供」



MS  
CM001

## 「院内がん登録 2022年症例報告」発刊にあたって

この度、奈良県総合医療センターの「院内がん登録2022 症例報告」発刊するにあたり、平素より当センターのがん診療におきまして皆様の厚いご理解とご協力に対して感謝しております。2022 年も 2021 年と同じく新型コロナウイルス感染症が当センターの診療に大きな影響を与えました。特に2022 年は第 6・7波が猛威を振りました。第 4・5波では重症患者さんの集中加療と治療室の陰圧化などのインフラの整備が中心でした。しかしながら、全く感染状況は大きく変化し、多数の軽症、中等度の患者さんが殺到し、また介護レベルが高く、徘徊等を呈することが特徴でした。通常の医療従事者の対応では不可能で、多数の人員の動員をすべく病棟閉鎖を余儀なくされました。また家庭内感染が広まり医療従事者の出勤停止も加わり入院ベッド数の減少により通常医業に大きな影響を与えました。すこしでもベッドを確保することにやりくりした一年でした。

当センターでもコロナ患者を多く受け入れ治療しているときは、一般病棟をコロナ専用病棟に転換して使用しますので、予定の入院患者さんの制限、手術制限 33%減まで余儀なくされることもありましたが、できる限り通常医療である救急医療とがん診療を含めた高度急性医療とコロナ診療の両立を掲げて取り組んでまいりました。限られた病床を有効活用するために、平均在院日数をできる限り短縮して、延べ入院患者数を保つようにいたしました。当センターで 2022 年のがん診断された件数は、2101件であり、少し減少してはいますが、素晴らしい件数を保っていると思います。コロナ禍 3 年目では、より一層の一般病床の減少となりましたが、ベッドコントロールを厳密に行い、通常診療体制の構築により一層尽力したことで、立派にがん診療を担えたことを示しております。当センター職員全員のがん診療への取り組む熱意の賜物であると考えております。コロナ禍では、がん化学療法におきましては、入院から外来治療へと大きなシフトをいたしました。外来での化学療法患者さんの増加は顕著で、外来化学療法室は大変忙しくなりましたが、ベッドを 2 床増やしたり、患者さんのスケジュールを細かく調節して、シームレスな診療をできるように努力していただきました。2023 年 5 月に 5 類へと変更になり、面会制限の緩和、マスク着用の規制緩和、コロナ補助金の終了など大きな政治的变化がありました。2024 年 1 月現在では、第 10 波に突入とともにインフルエンザも流行して世間ではクラスターの発生も継続しております。これからも当センターの総力をあげて新型コロナウイルス感染症に立ち向かい、かつ通常医業に軸足を移して、北和の地域がん診療連携拠点病院としてのがん診療の役目をしっかり果たしていく所存です。これからも皆さんにおきましてはご指導、御鞭撻よろしくお願いいたします。

2024 年 2 月  
奈良県総合医療センター  
院長 松山 武

「院内がん登録 2022年症例報告」発刊に寄せて

当センターは「地域がん診療拠点病院」の役割の一つとして 2010 年院内癌登録を開始し、国立がん研究センターを中心として行われているがんの全国調査の取り組みに貢献しております。登録件数は年々増加し、2014-2017 年は年間 1,200 件台で推移しておりましたが、新病院移転後の 2018 年には 1,836 件と著明に増加し、2019 年には 2,000 件を超えております。2020 年からは新型コロナウイルス感染症の影響が始まった年で、通常医療に少なからず影響が出ておりましたが、当センターの使命である、高度医療、がん診療の機能を維持すべく最大限の工夫を凝らして、がん患者の診療に影響が及ばないよう病院一丸となって努力して参りました。その結果、新型コロナ感染蔓延による様々な制限のある中、がん患者に対する治療をほぼ通常通り維持することができ、2022 年の件数は 2,101 件と高水準となっております。

当センターは 2008 年 2 月より「地域がん診療拠点病院」として厚生労働省より指定され、奈良県におけるがん治療水準の向上を図ってきました。2010 年 4 月には集学的がん治療センターが設置され、県のがん対策推進計画をもとに、奈良県におけるがん治療の充実に役割を果たすべく取り組んできております。この間、奈良県においては、2013 年に策定された第 2 期がん対策推進計画の指標である「がんによる 75 歳未満年齢調整死亡率」が 10 年間で全国 34 位から 9 位と全国一の減少幅を達成しました。当センターもその改善に大きな役割を果たしていると思われ、これも職員の皆様のたゆまぬ地道な取り組みの賜物です。2020 年

1 月に当センターは厚生労働省の指定するがんゲノム医療連携病院に認定され、本格的にがん遺伝子パネル検査を保険診療として開始して現在に至っております。2023 年の取り組みとして、がん患者の緩和ケアスクリーニングシステムの整備、妊孕性温存などを目指した AYA 世代チームの結成、新型コロナ感染の 5 類移行にともなうがんサロンの再開とがんサロン時の医師によるミニレクチャーの導入等を行って参りました。当院での各領域のキャンサーボードなどを含むがんのチーム医療の取り組みは 2023 年 10 月の読売新聞で紹介されました。今後はアピアランス対策もさらに充実させていく予定です。

「医の心と技を最高レベルに磨く」当センターの理念に沿って、この奈良県において最高レベルのがん診療を行えるよう備えていきたいと思っております。引き続き皆様のご支援をお願い申し上げます。

2024 年 2 月

集学的がん治療センター長

高 濟峯

# 奈良県総合医療センター

## 院内がん登録 2022 年症例報告

『登録件数 2,101件』

2023年7月27日

国立がん研究センター・がん対策情報センター 提出

## 1. 調査目的

がん診療連携拠点病院は、各都道府県および地域におけるがん診療の拠点となり、各種医療機関との有機的な連携を図る役割を持つと共に、院内がん登録の体制の整備を通じて施設の実態を把握し、さらに国レベルでのがん対策の進歩を評価するために、そのデータを国立がんセンターがん対策情報センターに提出することが指定要件として定められている。

## 2. 調査の方法

### 1) 収集範囲

登録対象は登録を実施する施設での新規の診断症例または他院で診断された初診症例であり、初発例、再発例を共に含む。

これには治療を行わない経過観察例が含まれる。1腫瘍・1登録の原則に基づき、同一の患者に別のがん腫と判断されるがんが同時または時間をあけて発生した場合は、複数の登録となる。また、同じがんについて当該施設で治療中に再発した症例については登録対象とはならない。

### 2) 収集方法

各施設においては国立がん研究センターがん対策情報センターの実施する院内がん登録初級者研修を修了した登録実務者が、各がん症例を登録する。データに関しては各施設内で送付前に国立がん研究センターがん対策情報センター院内がん登録室で配布する品質管理ツールを使って、データ項目の矛盾の無いデータを匿名化にして提出する。

## 3. 収集項目の内容

### 1) 治療の有無

院内がん登録において登録される治療は登録対象となったがんに対する初回治療である。初回治療とは治療開始時点で計画された一連の治療のことであり、症状・治療の進行に従ってあとに追加された治療などは含まれない。当初経過観察が計画されて症状が悪化したために治療が行われた場合なども初回治療は「なし」となる。また、初回治療として計画されていても、他院で施行されたものは登録されず、登録施設で行われた治療のみが登録対象となる。

### 2) 治療前ステージ

UICCの定めるステージング方法に基づき、何らかの治療が行われる以前につけられた病期を指す。がん取り扱い規約に基づくステージとは若干異なる。前医で治療がなされており治療前のステージが不明の場合などは「不明」に分類される。

## 4. 公表の対象について

各集計表において、集計値が5以下の場合、個人が特定される可能性が高いことから、値を伏せて－(ハイフン)で表記した。

# - 目次 -

## 【2022年症例データ】

・部位コード 一覧	2
・部位別登録件数	3
・都道府県別件数	6
・症例区分	7
・部位年齢別・治療別件数	8

## 【2019—2022年症例 比較】

・年次推移	13
・部位別件数	14
・年齢性別・年齢部位別件数	15
・来院経路・発見経緯	18
・治療別件数	19
・症例区分別件数	21

## 【がん腫別統計】

1. 食道	24	10. 子宮頸部	60
2. 胃	28	11. 子宮体部	64
3. 大腸	32	12. 卵巣	68
4. 肝臓	36	13. 前立腺	72
5. 胆管	40	14. 腎臓	76
6. 膵臓	44	15. 膀胱	80
7. 肺	48	16. 甲状腺	84
8. 皮膚	52		
9. 乳腺	56		

# 2022年症例データ

# 部位(コード)登録件数

当院初回治療の患者

2022年症例 2,101件

コード	部位名	件数
C00-C14	口唇、口腔及び咽頭	69
C15	食道	53
C16	胃	192
C17	小腸	17
C18-C20	結腸及び直腸	209
C21	肛門	—
C22	肝及び肝内胆管	62
C23	胆のう	15
C24	胆管	22
C241	Vater膨大部	6
C25	膵	93
C30-C31	鼻腔および副鼻腔	8
C32	喉頭	9
C34	気管支および肺	311
C37-C38	胸腺・縦隔及び胸膜	18
C41	関節及び関節軟骨	—
C42	他の造血器腫瘍	90
C44	皮膚	54
C48	後腹膜および腹膜	12
C49	その他の軟部組織	7

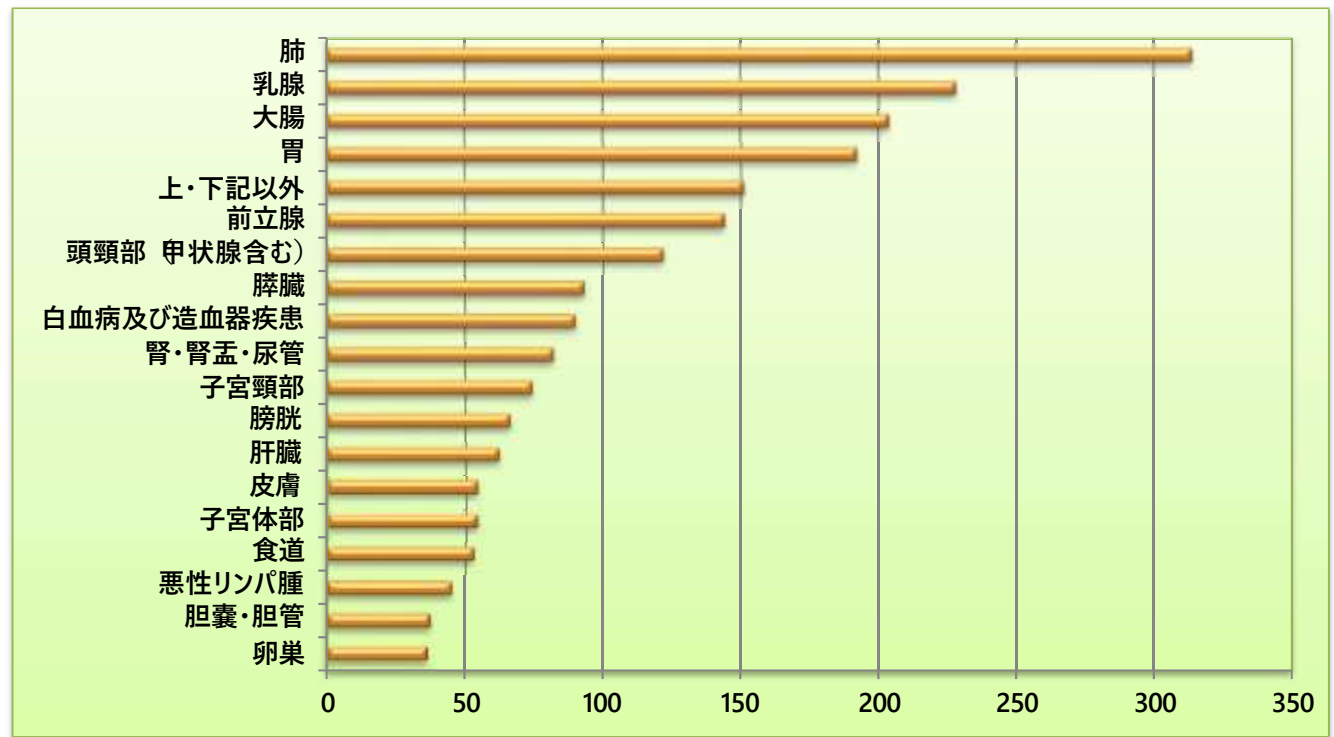
コード	部位名	件数
C50	乳房	228
C51-C52	外陰・膣	6
C53	子宮頸部	74
C54	子宮体部	54
C56-C57	卵巣・卵管	37
C61	前立腺	144
C60-C62-C63	陰茎・精巣・陰囊	6
C64	腎	59
C65	腎盂	9
C66	尿管	14
C67	膀胱	66
C70	髄膜	28
C71	脳	12
C72	中枢神経系	7
C73	甲状腺	36
C74	副腎	—
C76	その他及び不明確な部位	—
C751	下垂体	5
C77	リンパ節	45
C80	原発部位不明	13

■ のみ詳細集計あり

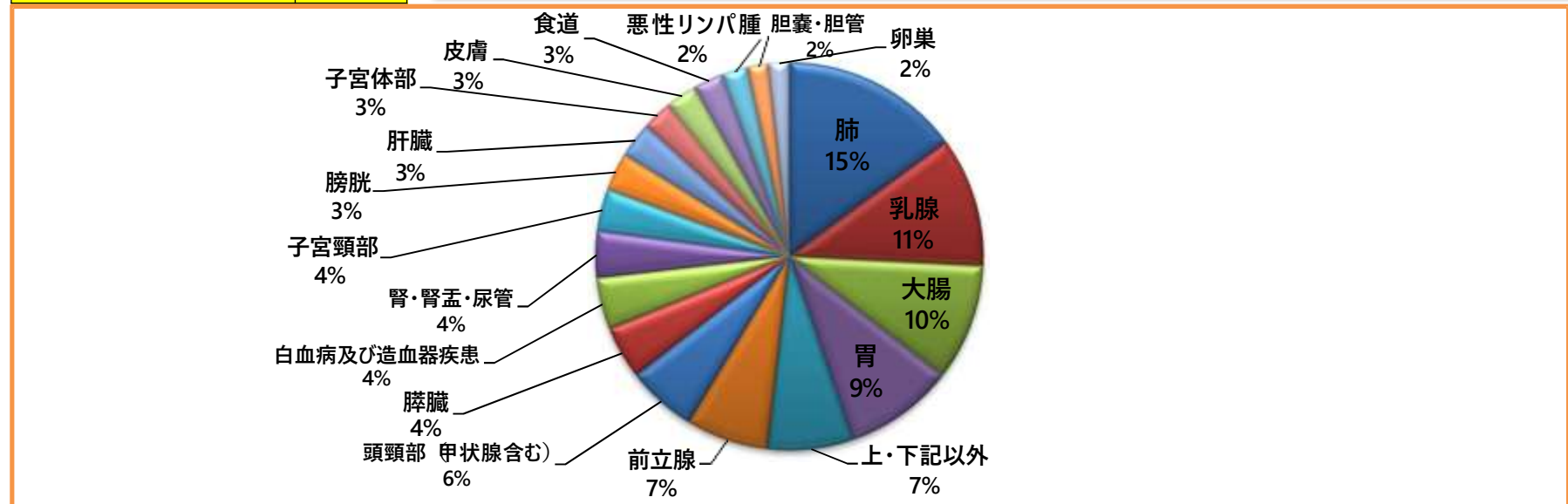
件数が5以下の場合、件数を伏せて—(ハイフ)で表記

# ★部位別登録件数 (全体)

部位	件数
肺	314
乳腺	228
大腸	204
胃	192
上・下記以外	151
前立腺	144
頭頸部 (甲状腺含む)	122
膵臓	93
白血病及び造血器疾患	90
腎・腎盂・尿管	82
子宮頸部	74
膀胱	66
肝臓	62
皮膚	54
子宮体部	54
食道	53
悪性リンパ腫	45
胆嚢・胆管	37
卵巣	36
<b>総計</b>	<b>2,101</b>

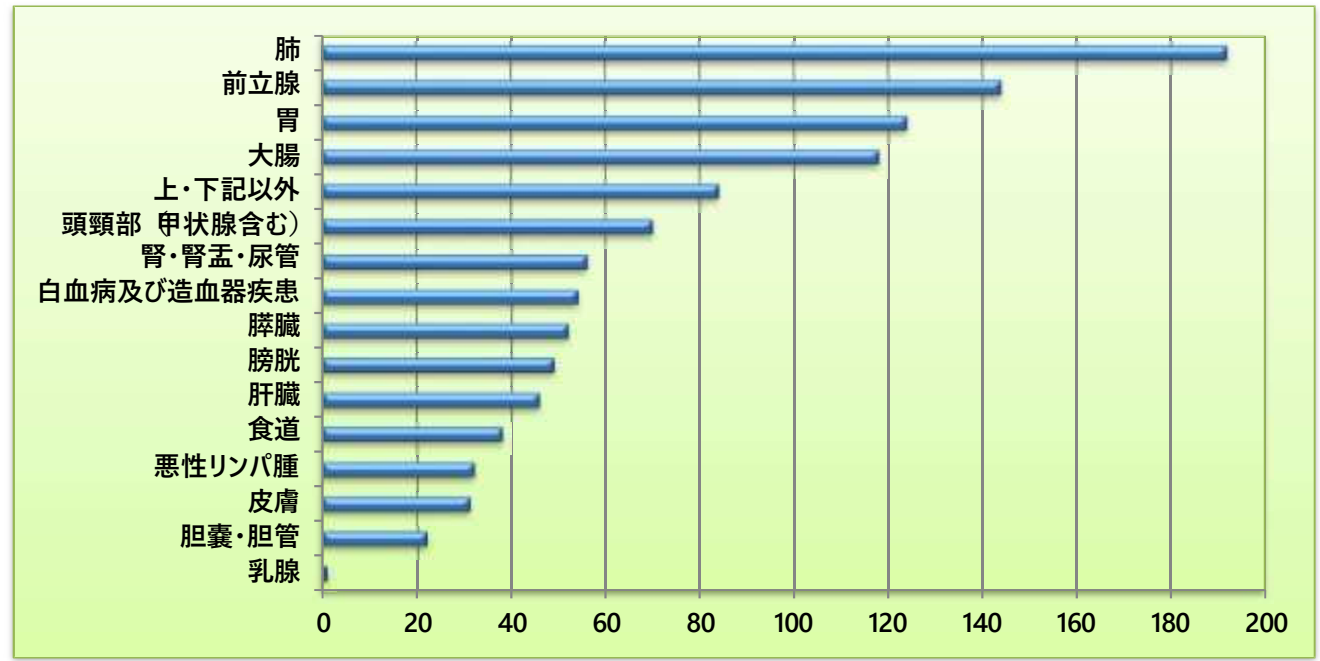


3

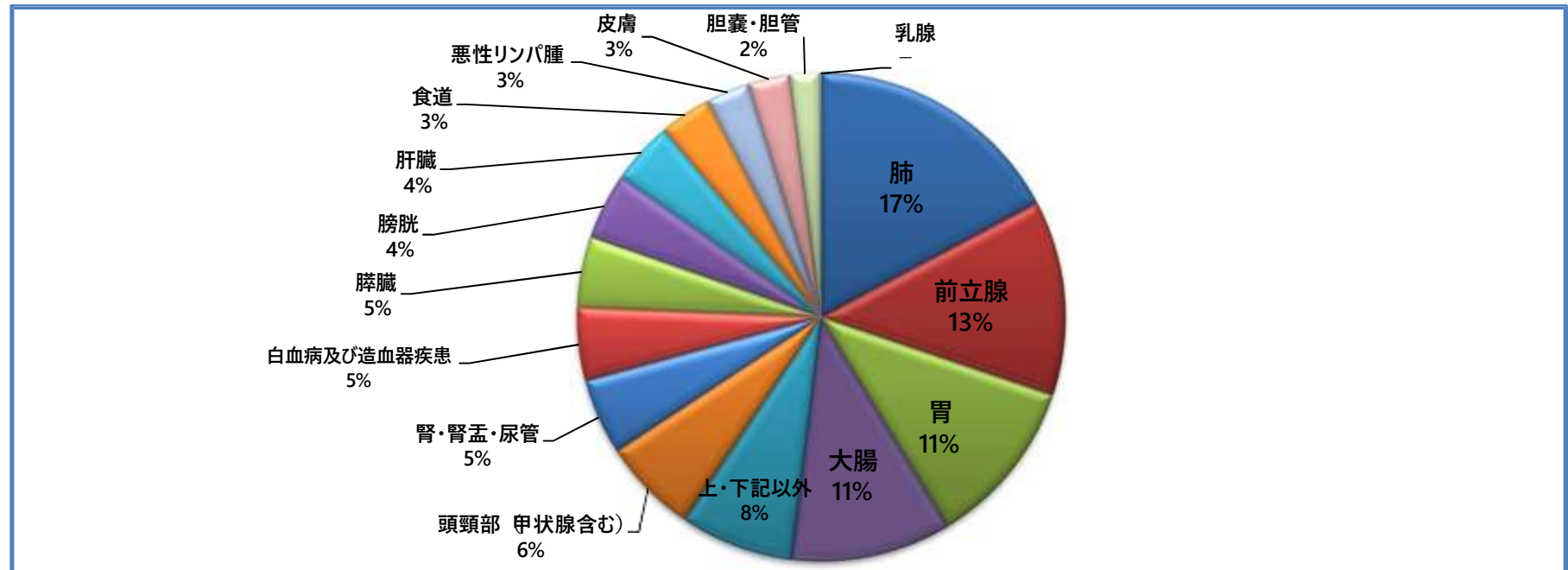


★部位別登録件数 (男性)

部位	件数
肺	192
前立腺	144
胃	124
大腸	118
上・下記以外	84
頭頸部 (甲状腺含む)	70
腎・腎盂・尿管	56
白血病及び造血器疾患	54
膵臓	52
膀胱	49
肝臓	46
食道	38
悪性リンパ腫	32
皮膚	31
胆嚢・胆管	22
乳腺	—
<b>総計</b>	<b>1,113</b>

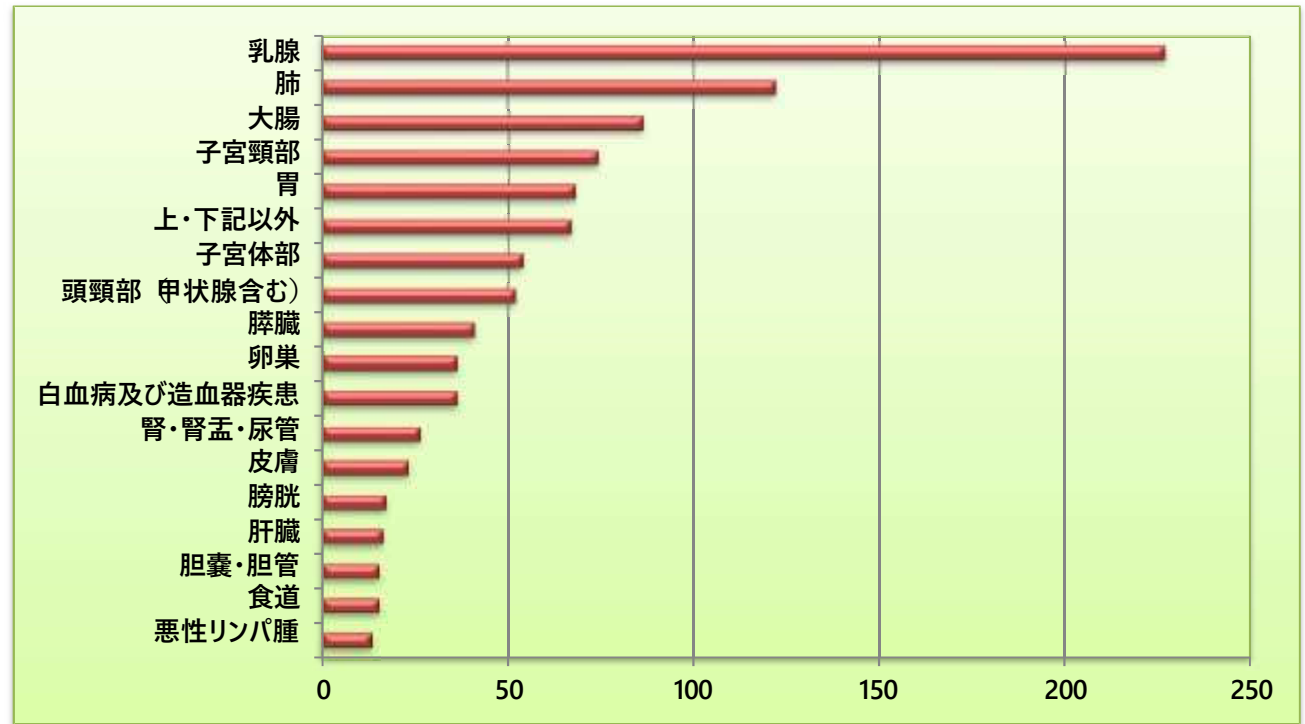


4

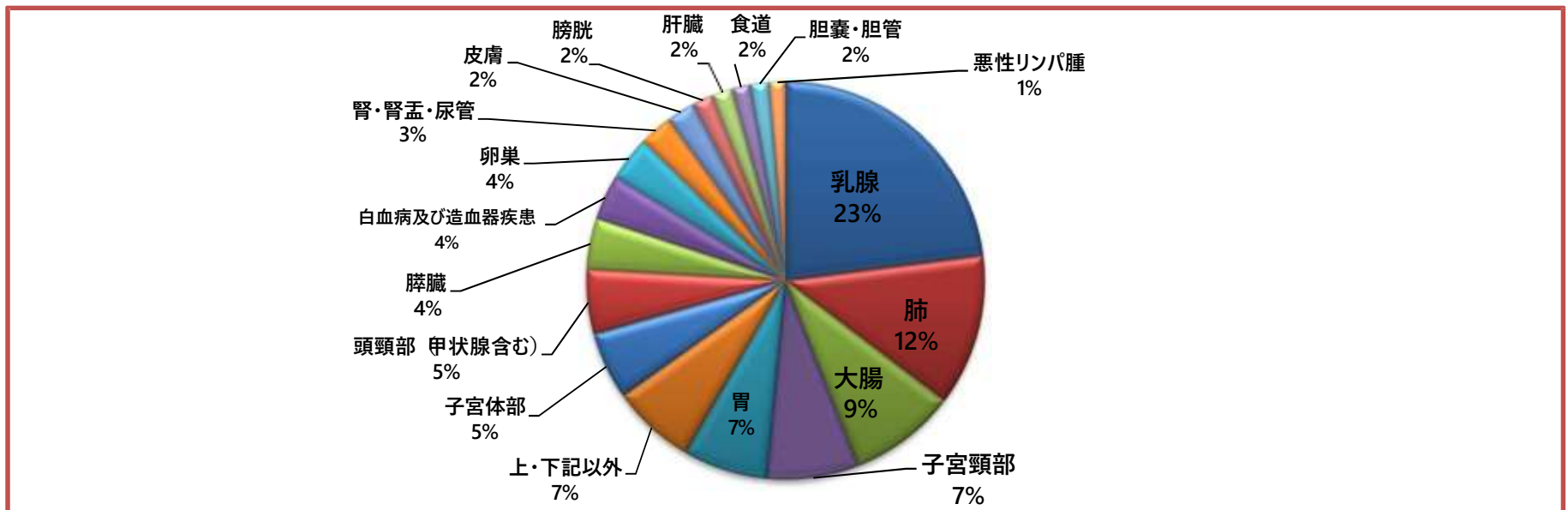


★部位別登録件数 (女性)

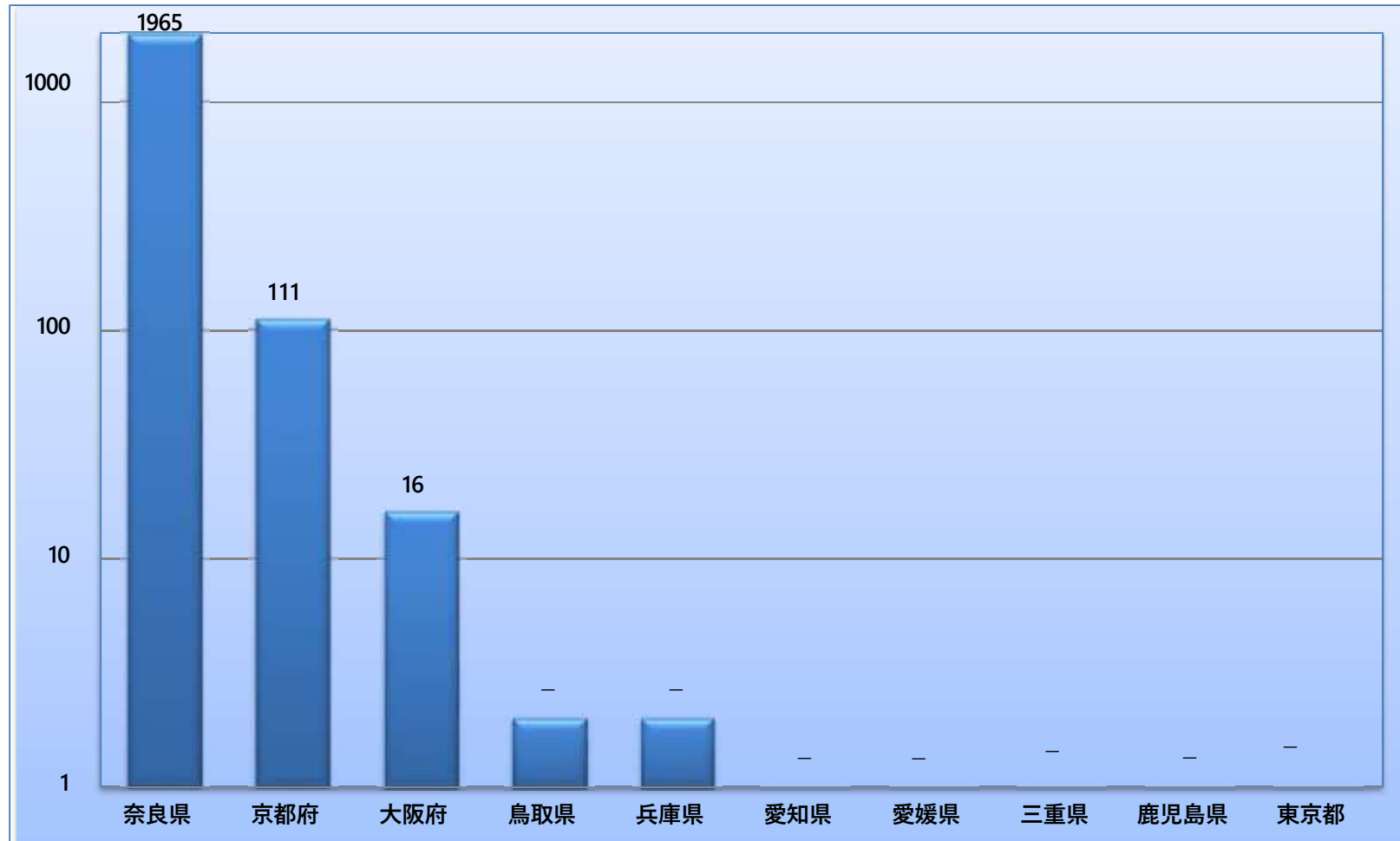
部位	件数
乳腺	227
肺	122
大腸	86
子宮頸部	74
胃	68
上・下記以外	67
子宮体部	54
頭頸部 (甲状腺含む)	52
膵臓	41
白血病及び造血器疾患	36
卵巣	36
腎・腎盂・尿管	26
皮膚	23
膀胱	17
肝臓	16
食道	15
胆嚢・胆管	15
悪性リンパ腫	13
<b>総計</b>	<b>988</b>



5

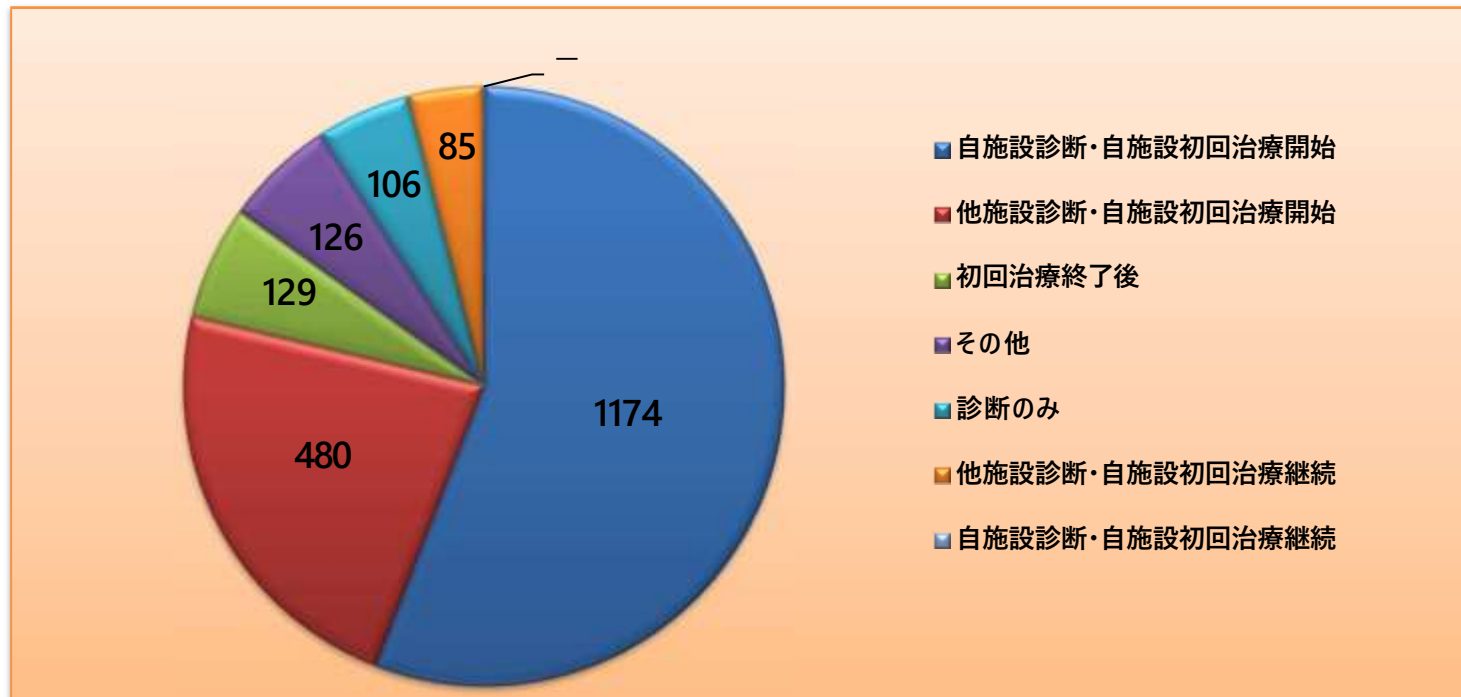


# 都道府県別件数



# 症例区分

全登録数	自施設診断・ 自施設初回治療開始	他施設診断・ 自施設初回治療開始	初回治療終了後	その他	診断のみ	他施設診断・ 自施設初回治療継続	自施設診断・ 自施設初回治療継続
2,101	1,174	480	129	126	106	85	—

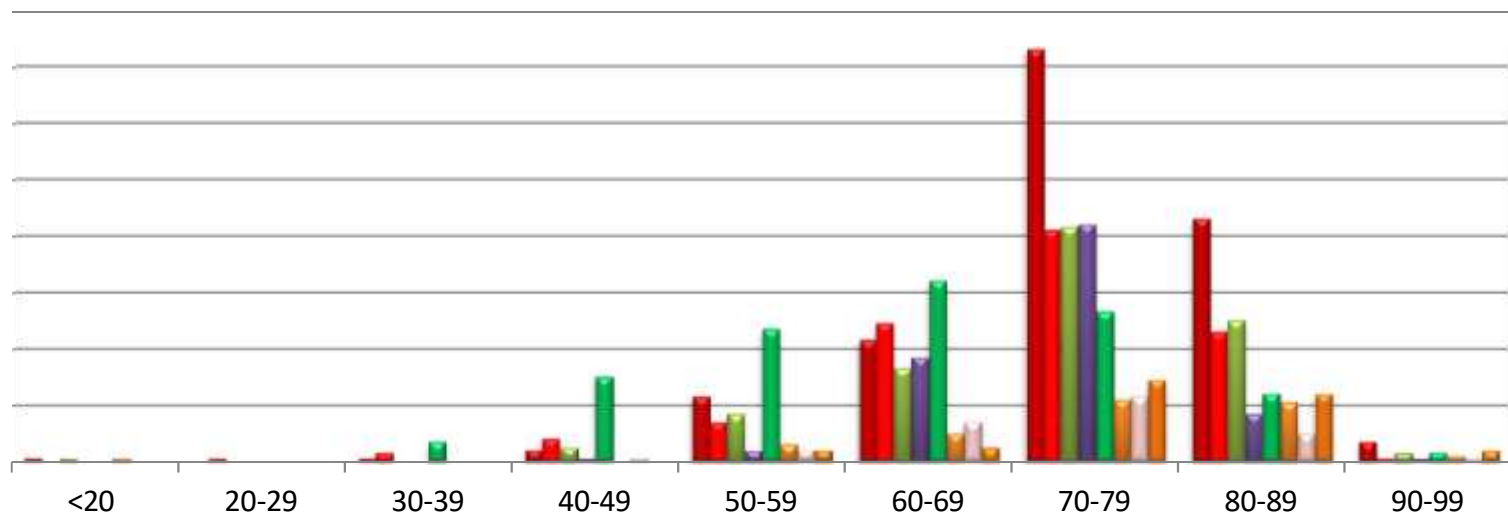


## 部位別登録患者数 (年齢別)

年齢 / 診断名	肺	大腸	胃	前立腺	乳腺	肝臓	食道	膀胱
<20	—	0	—	0	0	—	0	0
20-29	0	—	0	0	0	0	0	0
30-39	—	—	0	0	7	0	0	0
40-49	—	8	5	—	30	0	—	0
50-59	23	14	17	—	47	6	—	—
60-69	43	49	33	37	64	10	14	5
70-79	146	82	83	84	53	22	23	29
80-89	86	46	50	17	24	21	10	24
90-99	7	—	—	—	—	—	—	—

8

■ 肺 ■ 大腸 ■ 胃 ■ 前立腺 ■ 乳腺 ■ 肝臓 ■ 食道 ■ 膀胱



## 部位別登録患者数 年齢別)

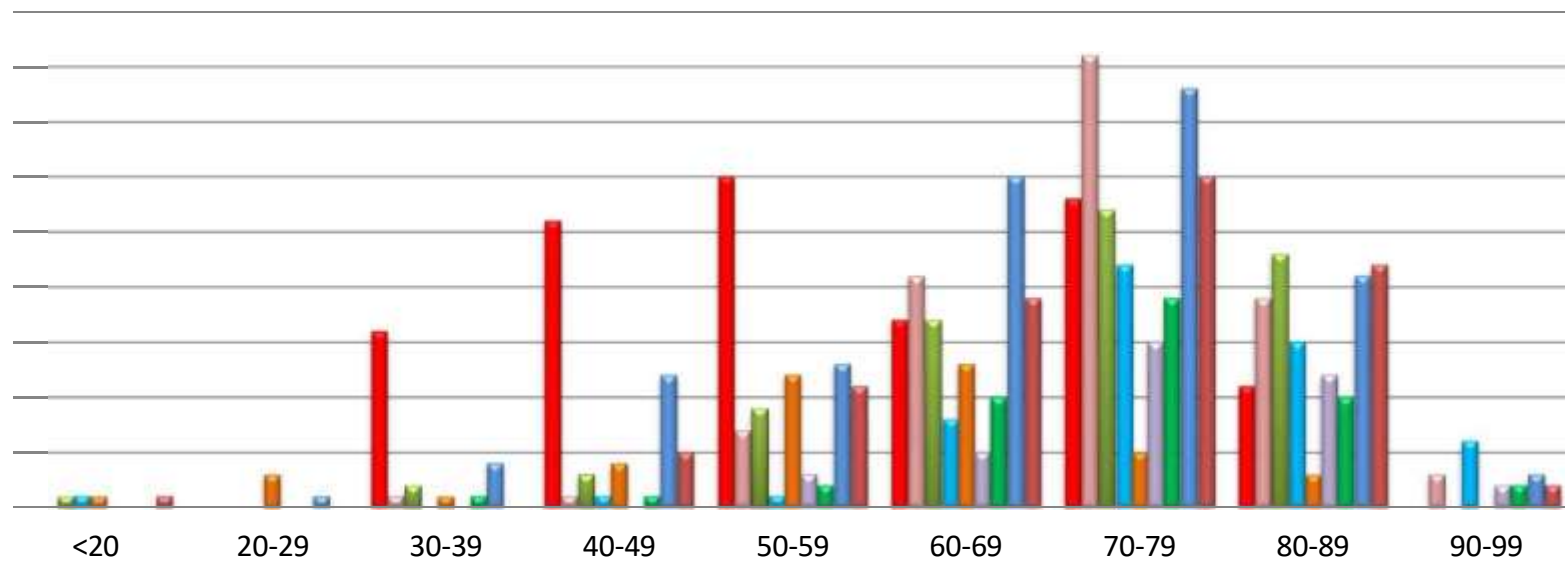
年齢/診断名	子宮	膵臓	腎	皮膚	卵巣	胆嚢・胆管	悪性リンパ腫	頭頸部(甲状腺含む)	白血病及び造血器疾患
<20	0	0	—	—	—	0	0	0	—
20-29	0	0	0	0	—	0	0	—	0
30-39	16	—	—	0	—	0	—	—	0
40-49	26	—	—	—	—	0	—	12	5
50-59	30	7	9	—	12	—	—	13	11
60-69	17	21	17	8	13	5	10	30	19
70-79	28	41	27	22	5	15	19	38	30
80-89	11	19	23	15	—	12	10	21	22
90-99	0	—	0	6	0	—	—	—	—

\* 子宮 - 子宮頸部・体部含む

\* 腎 - 尿管・腎盂含む

\* 卵巣 - 卵管・腹膜含む

■ 子宮 ■ 膵臓 ■ 腎 ■ 皮膚 ■ 卵巣 ■ 胆嚢・胆管 ■ 悪性リンパ腫 ■ 頭頸部(甲状腺含む) ■ 白血病及び造血器疾患



# 部位別・治療件数

部位	手術のみ	手術+放射線	手術+化学療法	手術+放射線+ 化学療法	放射線のみ	放射線+化学療法	化学療法のみ	内分泌療法のみ (ホルモン療法)	その他の治療のみ
食道	22	0	5	0	15	11	22	0	0
胃	129	0	20	0	—	—	43	0	0
大腸	131	—	39	0	10	6	58	0	0
肝臓	33	0	—	—	—	0	19	0	10
胆嚢・胆管	18	0	8	0	—	—	16	0	0
膵臓	45	0	7	33	44	11	70	0	0
肺	138	0	26	0	54	22	116	0	0
皮膚	48	0	0	0	—	0	0	0	0
乳腺	112	21	29	6	67	—	58	95	0
子宮頸部	48	0	6	—	15	8	16	0	0
子宮体部	42	0	11	0	—	0	13	0	0
卵巣・卵管・腹膜	34	0	20	0	0	0	20	0	0
前立腺	54	0	0	0	18	0	0	54	0
腎・尿管・腎盂	48	0	—	0	0	0	9	0	0
膀胱	57	—	35	0	—	0	36	0	13
合計	959	25	210	41	233	63	496	149	23

\*治療施設：「初回治療開始」と「初回治療継続」

\*症例区分：「自施設診断/自施設治療開始」、「自施設診断/自施設治療継続」、「他施設診断/自施設治療開始」、「他施設診断/自施設治療継続」)

\*免疫療法・TAE（肝動脈塞栓療法）・RFA（ラジオ波熱凝固療法）は、「その他の治療」に含めています。

# 2019-2022年症例 比較

# 部位別件数

※自施設で初回治療を開始した患者のみ

■ 2019年症例 1,700件

■ 2020年症例 1,687件

■ 2021年症例 1,700件

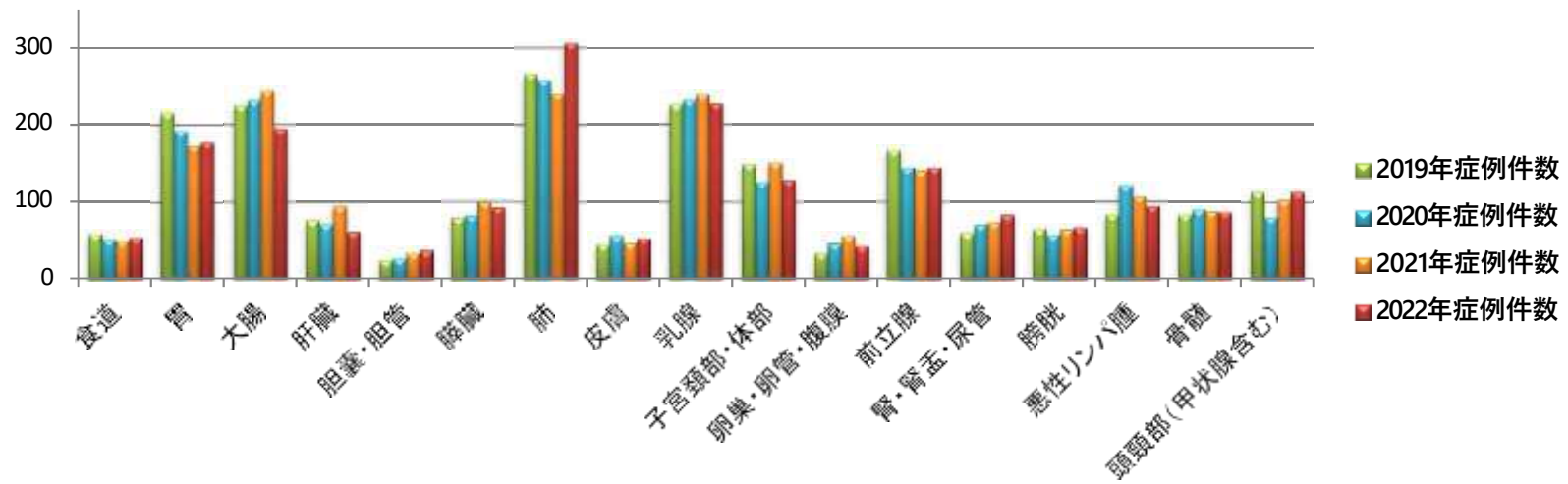
■ 2022年症例 1,654件

14

診断名コード		2019	2020	2021	2022
C00- C14	口唇、口腔及び咽頭	42	37	45	49
C15	食道	47	47	43	44
C16	胃	204	183	152	166
C17	小腸	15	18	8	15
C18-C20	結腸及び直腸	190	206	208	156
C21	肛門及び肛門管	7	—	—	—
C22	肝及び肝内胆管	60	65	82	52
C23	胆のう	7	9	13	11
C24	胆管 (Vater膨大部含む)	23	21	17	21
C25	膵	61	69	78	79
C30-C31	鼻腔および副鼻腔	—	5	6	6
C32	喉頭	15	10	11	8
C34	気管支及び肺	226	221	205	266
C37-C38	胸腺・縦隔及び胸膜	8	14	9	13
C40-C41	肢の骨、関節及び関節軟骨	—	—	—	—
C42	他の造血器腫瘍	68	75	70	67
C44	皮膚	43	52	40	48
C48	後腹膜及び腹膜	6	7	9	8
C49	軟部組織	—	—	—	—

診断名コード		2019	2020	2021	2022
C50	乳房	135	149	153	150
C51-C52	外陰・膣	7	5	—	—
C53	子宮頸部	82	66	76	66
C54	子宮体部	50	48	55	51
C56-C57	卵巣・卵管	24	34	41	29
C60-C62-C63	陰茎・精巣・陰囊	—	9	7	—
C61	前立腺	132	98	114	102
C64	腎	45	43	46	46
C65	腎盂	6	7	8	7
C66	尿管	5	9	7	9
C67	膀胱	54	46	55	59
C69	眼及び付属器	0	—	—	0
C70	髄膜	30	26	15	25
C71	脳	12	9	11	9
C72	中枢神経系	8	5	6	6
C73	甲状腺	28	26	28	25
C74-C75	その他の内分泌腺	—	—	0	0
C75	下垂体	7	11	13	5
C76	その他および不明確な部位 (腹部)	0	—	—	—
C77	リンパ節	33	43	54	37
C80	原発部位不明	6	5	—	6

部位	2019年症例件数	2020年症例件数	2021年症例件数	2022年症例件数
食道	58	51	50	53
胃	216	192	173	177
大腸	225	232	244	195
肝臓	76	71	94	61
胆嚢・胆管	24	26	33	36
膵臓	79	82	99	92
肺	266	258	240	306
皮膚	45	56	47	53
乳腺	226	232	239	227
子宮頸部・体部	148	126	150	128
卵巣・卵管・腹膜	33	45	55	42
前立腺	167	144	140	144
腎・腎盂・尿管	59	70	73	82
膀胱	64	57	63	65
悪性リンパ腫	84	121	107	95
骨髄	84	90	88	87
頭頸部(甲状腺含む)	112	80	102	112
上記以外	143	141	128	146
合計	2,109	2,074	2,125	2,101



# 年齢・性別 件数

年齢	症例年	男性	女性
<20	2019	0	0
	2020	—	5
	2021	0	—
	2022	5	8
20-29	2019	—	16
	2020	6	14
	2021	—	9
	2022	—	5
30-39	2019	6	37
	2020	—	38
	2021	12	47
	2022	—	37
40-49	2019	31	114
	2020	40	90
	2021	24	102
	2022	24	87
50-59	2019	72	131
	2020	74	142
	2021	83	130
	2022	73	153
60-69	2019	245	188
	2020	247	208
	2021	210	194
	2022	219	199

年齢	症例年	男性	女性
70-79	2019	500	314
	2020	478	294
	2021	497	329
	2022	485	313
80-89	2019	223	167
	2020	214	183
	2021	254	176
	2022	270	172
90-99	2019	31	31
	2020	20	15
	2021	22	30
	2022	31	14
100-109	2019	0	0
	2020	0	0
	2021	0	—
	2022	0	0
合計	2019	1,111	998
	2020	1,085	989
	2021	1,105	1,020
	2022	1,113	988

# 年齢・部位別 件数

年齢	症例年	大腸	胃	肝	肺	乳腺	前立腺	膵	年齢	症例年	大腸	胃	肝	肺	乳腺	前立腺	膵
<20	2019	0	0	0	0	0	0	0	60-69	2019	61	37	17	53	40	44	14
	2020	0	0	0	0	0	0	0		2020	59	42	9	50	65	37	17
	2021	0	0	0	0	0	0	0		2021	60	37	17	33	57	40	15
	2022	0	0	0	—	0	0	0		2022	47	30	10	43	64	37	21
20-29	2019	0	0	0	—	—	0	0	70-79	2019	86	97	33	122	65	82	34
	2020	—	0	0	—	0	0	0		2020	98	76	27	123	49	83	29
	2021	0	0	0	0	0	0	—		2021	103	71	37	113	60	73	45
	2022	—	0	0	0	0	0	0		2022	79	77	22	143	52	84	40
30-39	2019	0	0	0	0	—	0	0	80-89	2019	38	52	19	62	26	30	23
	2020	—	0	0	0	7	0	—		2020	36	55	22	49	21	20	21
	2021	—	—	0	0	10	0	—		2021	40	51	29	74	26	18	20
	2022	—	0	0	—	7	0	—		2022	46	49	21	85	24	19	19
40-49	2019	11	—	—	7	39	0	—	90-99	2019	7	10	—	7	—	—	—
	2020	12	—	—	7	38	—	—		2020	—	—	—	6	—	—	—
	2021	6	—	0	—	38	0	—		2021	—	—	—	—	5	—	—
	2022	8	5	0	—	30	—	—		2022	0	—	—	7	—	—	—
50-59	2019	19	12	—	13	49	10	6	100-109	2019	0	0	0	0	0	0	0
	2020	21	10	8	22	50	—	10		2020	0	0	0	0	0	0	0
	2021	25	6	8	15	42	8	13		2021	0	0	0	0	—	0	0
	2022	16	13	6	22	47	—	7		2022	0	0	0	0	0	0	0

# 年齢・部位別 件数

\* 子宮-子宮頸部・体部含む \* 腎-尿管・腎盂含む \* 卵巣-卵管・腹膜含む \* 胆管-胆嚢・胆管含む

年齢	症例年	皮膚	子宮	卵巣	腎	膀胱	食道	胆管	年齢	症例年	皮膚	子宮	卵巣	腎	膀胱	食道	胆管
<20	2019	0	0	0	0	0	0	0	60-69	2019	6	22	9	8	11	11	—
	2020	0	0	—	0	0	0	0		2020	10	13	10	20	11	12	7
	2021	0	0	0	0	0	0	0		2021	8	25	13	11	—	14	—
	2022	—	0	—	—	0	0	0		2022	8	14	13	17	5	14	5
20-29	2019	0	8	—	0	0	0	0	70-79	2019	16	24	6	26	31	30	13
	2020	0	10	—	0	0	0	0		2020	16	21	14	21	28	24	14
	2021	0	—	—	0	0	0	0		2021	16	24	9	37	35	23	15
	2022	0	0	—	0	0	0	0		2022	22	26	5	27	28	23	15
30-39	2019	0	27	—	—	0	0	0	80-89	2019	14	6	—	10	14	10	9
	2020	—	20	—	—	0	0	0		2020	24	15	—	14	14	8	6
	2021	0	19	9	0	—	0	0		2021	14	8	—	12	17	11	14
	2022	0	16	—	—	0	0	0		2022	15	11	—	23	24	10	11
40-49	2019	0	35	5	—	0	—	0	90-99	2019	9	—	—	—	5	0	0
	2020	—	23	8	7	—	—	0		2020	—	0	0	0	—	0	0
	2021	—	36	11	5	—	0	0		2021	7	—	—	—	—	—	—
	2022	—	26	—	—	0	—	0		2022	6	0	0	0	—	—	—
50-59	2019	0	24	8	8	—	5	0	100-109	2019	0	0	0	0	0	0	0
	2020	—	18	7	7	—	6	0		2020	0	0	0	0	0	0	0
	2021	—	27	8	7	—	—	0		2021	0	0	0	0	0	0	0
	2022	—	29	12	8	—	—	—		2022	0	0	0	0	0	0	0

# 来院経路・発見経緯

来院経路	2019	2020	2021	2022
自主	125	70	59	54
紹介 他院より)	1619	1586	1548	1606
当該施設にて他疾患の経過観察中	354	375	478	407
その他	11	43	38	34
不明	0	0	—	0

発見経緯	2019	2020	2021	2022
がん診断・人間ドック 検診・健康診断	270	257	285	288
他疾患の経過観察中	838	857	952	870
剖検発見	0	—	0	0
その他・不明	1001	959	888	943

# 治療別件数

	食道				胃				大腸				肝			
	2019	2020	2021	2022	2019	2020	2021	2022	2019	2020	2021	2022	2019	2020	2021	2022
手術のみ	18	22	24	22	167	150	120	129	185	187	195	131	25	25	33	33
手術+放射線	0	0	—	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0
手術+化学療法	—	—	9	5	30	29	19	20	46	50	57	39	—	—	—	—
手術+放射線+化学療法	—	—	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
放射線のみ	31	26	21	15	0	—	—	—	—	0	—	10	—	0	—	—
放射線+化学療法	26	18	16	11	0	—	—	—	0	0	—	6	—	0	—	0
化学療法のみ	31	27	27	22	50	53	41	43	53	70	69	58	20	23	32	19
その他の治療	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25	28	42	10

19

	胆管				膵				気管支及び肺				皮膚			
	2019	2020	2021	2022	2019	2020	2021	2022	2019	2020	2021	2022	2019	2020	2021	2022
手術のみ	12	8	9	10	35	40	54	45	116	116	118	138	40	49	39	48
手術+放射線	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	—	0	0	0
手術+化学療法	6	—	—	—	10	—	6	7	20	34	19	26	—	0	0	0
手術+放射線+化学療法	—	—	—	0	18	29	38	33	—	—	—	0	0	0	0	0
放射線のみ	—	—	—	—	24	35	45	44	40	32	43	54	—	0	—	—
放射線+化学療法	0	—	0	—	6	6	7	11	20	14	22	22	0	0	0	0
化学療法のみ	8	5	—	9	56	59	67	70	101	117	83	116	—	—	0	0
その他の治療	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	0

\*免疫療法・内分泌療法（ホルモン療法）・TAE（肝動脈塞栓療法）・RFA（ラジオ波熱凝固療法）は、新項目「その他の治療」に含めています。

# 治療別件数

	乳腺				子宮頸部				子宮体部				卵巣			
	2019	2020	2021	2022	2019	2020	2021	2022	2019	2020	2021	2022	2019	2020	2021	2022
手術のみ	110	114	124	112	65	47	65	48	46	44	43	42	21	34	40	29
手術＋放射線	36	29	38	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
手術＋化学療法	27	29	30	29	6	—	10	6	15	23	18	11	13	23	26	15
手術＋放射線＋化学療法	6	13	6	6	—	0	—	—	0	0	0	0	0	0	0	0
放射線のみ	89	81	86	67	15	16	11	15	—	—	—	—	0	0	0	0
放射線＋化学療法	—	—	0	—	9	8	6	8	0	0	0	0	0	0	0	0
化学療法のみ	46	61	53	58	17	14	18	16	16	26	20	13	15	23	27	15
その他の治療	99	101	97	95	0	0	0	0	—	0	0	0	0	0	0	0

2

	前立腺				腎				膀胱				甲状腺			
	2019	2020	2021	2022	2019	2020	2021	2022	2019	2020	2021	2022	2019	2020	2021	2022
手術のみ	61	61	70	54	41	37	45	35	54	43	56	57	25	22	23	16
手術＋放射線	0	0	—	0	0	0	0	0	0	—	0	—	0	—	0	0
手術＋化学療法	0	0	0	0	—	—	—	—	33	27	36	35	0	0	0	0
手術＋放射線＋化学療法	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0	0	0
放射線のみ	5	6	7	18	0	0	0	0	0	—	—	—	0	—	0	0
放射線＋化学療法	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
化学療法のみ	10	—	—	0	6	7	—	7	34	28	38	36	—	—	—	0
その他の治療	71	45	47	54	0	0	0	0	19	14	10	13	0	0	—	0

\*免疫療法・内分泌療法（ホルモン療法）・TAE（肝動脈塞栓療法）・RFA（ラジオ波熱凝固療法）は、新項目「その他の治療」に含めています。

# 症例区分別件数

症例区分10 診断のみ  
 症例区分20 自施設診断・自施設初回治療開始  
 症例区分21 自施設診断・自施設初回治療継続  
 症例区分30 他施設診断・自施設初回治療開始  
 症例区分31 他施設診断・自施設初回治療継続  
 症例区分40 初回治療終了後  
 症例区分80 その他

コード	症例区分 1 0				症例区分 2 0				症例区分 2 1			
	2019	2020	2021	2022	2019	2020	2021	2022	2019	2020	2021	2022
C15	5	—	0	—	22	19	17	16	0	0	0	0
C16	5	9	6	—	123	85	80	66	0	0	0	0
C18 -C20	10	5	6	6	108	120	136	87	0	0	0	0
C22	0	0	—	—	37	49	61	41	0	0	0	0
C24	0	—	—	0	12	8	8	14	0	0	0	0
C25	6	—	7	5	45	47	52	62	0	0	0	0
C34	23	8	8	11	171	182	176	228	0	0	0	—
C44	4	6	—	—	31	37	27	33	0	0	0	0
C50	11	13	18	14	108	136	135	131	0	—	—	0
C53	—	—	9	—	59	45	60	47	0	0	0	0
C54	—	—	—	—	36	28	36	33	0	0	0	0
C56	—	—	0	0	21	24	30	23	0	0	0	0
C61	14	8	9	10	102	59	57	48	—	—	0	0
C64	—	—	—	—	21	21	22	30	0	0	0	0
C67	—	—	—	0	32	33	39	45	0	0	0	0
C73	—	0	6	8	25	24	27	24	0	0	0	0

# 症例区分別件数

症例区分10 診断のみ  
 症例区分20 自施設診断・自施設初回治療開始  
 症例区分21 自施設診断・自施設初回治療継続  
 症例区分30 他施設診断・自施設初回治療開始  
 症例区分31 他施設診断・自施設初回治療継続  
 症例区分40 初回治療終了後  
 症例区分80 その他

22

コード	症例区分30				症例区分31				症例区分40				症例区分80			
	2019	2020	2021	2022	2019	2020	2021	2022	2019	2020	2021	2022	2019	2020	2021	2022
C15	25	28	26	28	—	—	—	—	—	0	—	—	—	—	5	—
C16	81	98	72	100	—	—	5	—	10	8	5	—	6	10	17	16
C18 -C20	82	86	72	69	6	—	13	6	23	14	15	31	—	8	7	10
C22	23	16	21	11	0	0	—	0	8	—	—	—	8	—	7	5
C24	—	6	—	—	0	—	0	0	0	0	0	0	—	—	—	—
C25	16	22	26	17	—	—	—	0	—	—	—	0	5	6	11	9
C34	55	39	29	38	—	—	—	—	14	7	5	—	—	20	20	27
C44	12	15	13	15	0	0	—	—	—	0	—	—	0	—	0	0
C50	27	13	18	19	49	41	47	43	32	26	19	19	—	—	—	—
C53	23	21	16	19	0	—	—	—	5	—	—	—	—	0	—	—
C54	14	20	19	18	—	—	0	0	—	—	—	—	—	—	—	0
C56	—	10	9	5	0	0	—	—	—	—	—	6	—	—	—	—
C61	30	39	57	54	9	11	5	15	7	16	7	10	—	9	5	7
C64	24	22	24	16	0	0	0	0	—	5	—	5	—	—	—	7
C67	22	13	16	14	—	—	—	—	8	8	—	—	0	—	—	—
C73	—	—	—	—	0	0	0	0	6	0	—	—	0	—	—	0

# がん腫別統計

# 1. 食道 Esophagus (ICD-O C15)

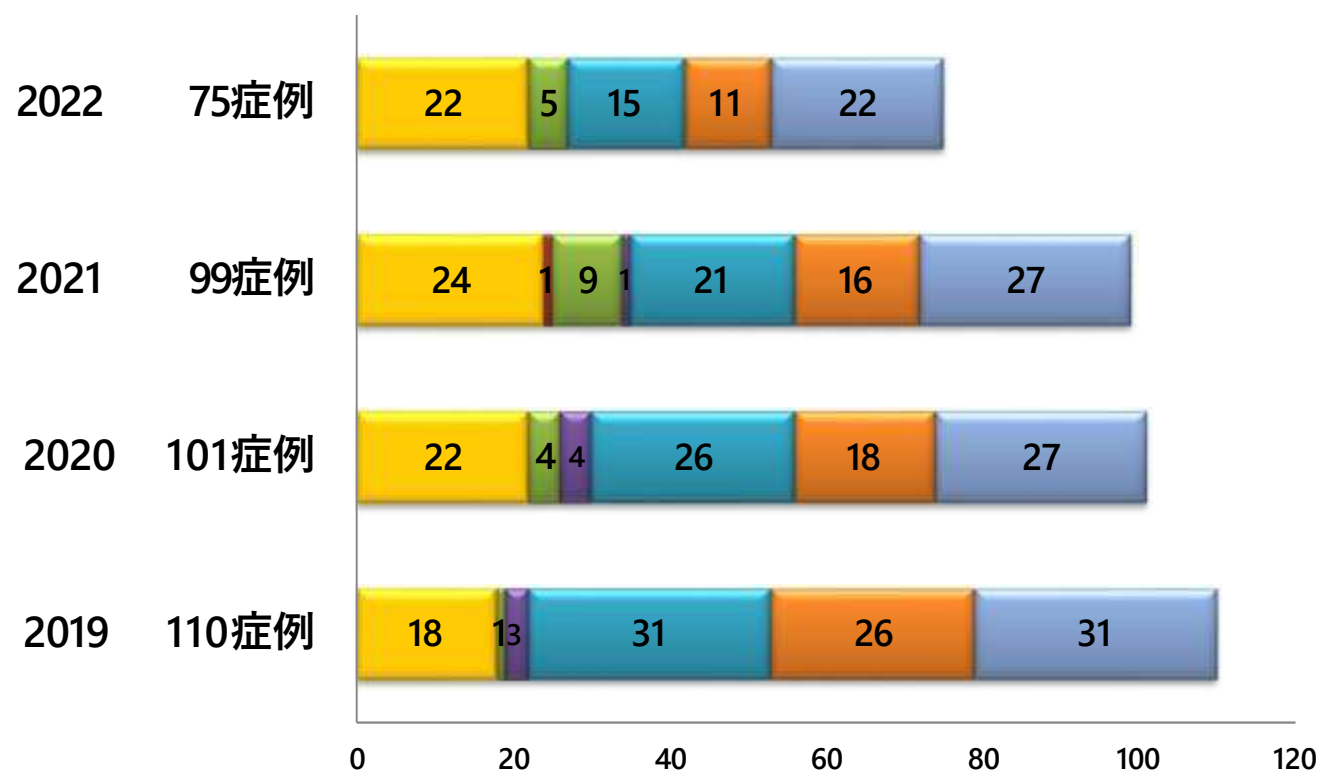
- 治療別件数
- 治療前ステージ件数
- 治療後ステージ件数

\* 院内がん登録において登録される治療とは、当院初回治療の患者のみ。  
他施設で施行されたものは登録されず、当院で施行された治療のみ登録対象

# 食道(C15)治療別件数

\*治療施設：自施設で初回治療・初回治療継続  
 \*症例区分：自施設診断－自施設初回治療開始・自施設初回治療継続  
 ：他施設診断－自施設初回治療開始・自施設初回治療継続

\*免疫療法・内分泌療法（ホルモン療法）・TAE（肝動脈塞栓療法）・RFA（ラジオ波熱凝固療法）は、  
 新項目（その他の治療）に含まれる。

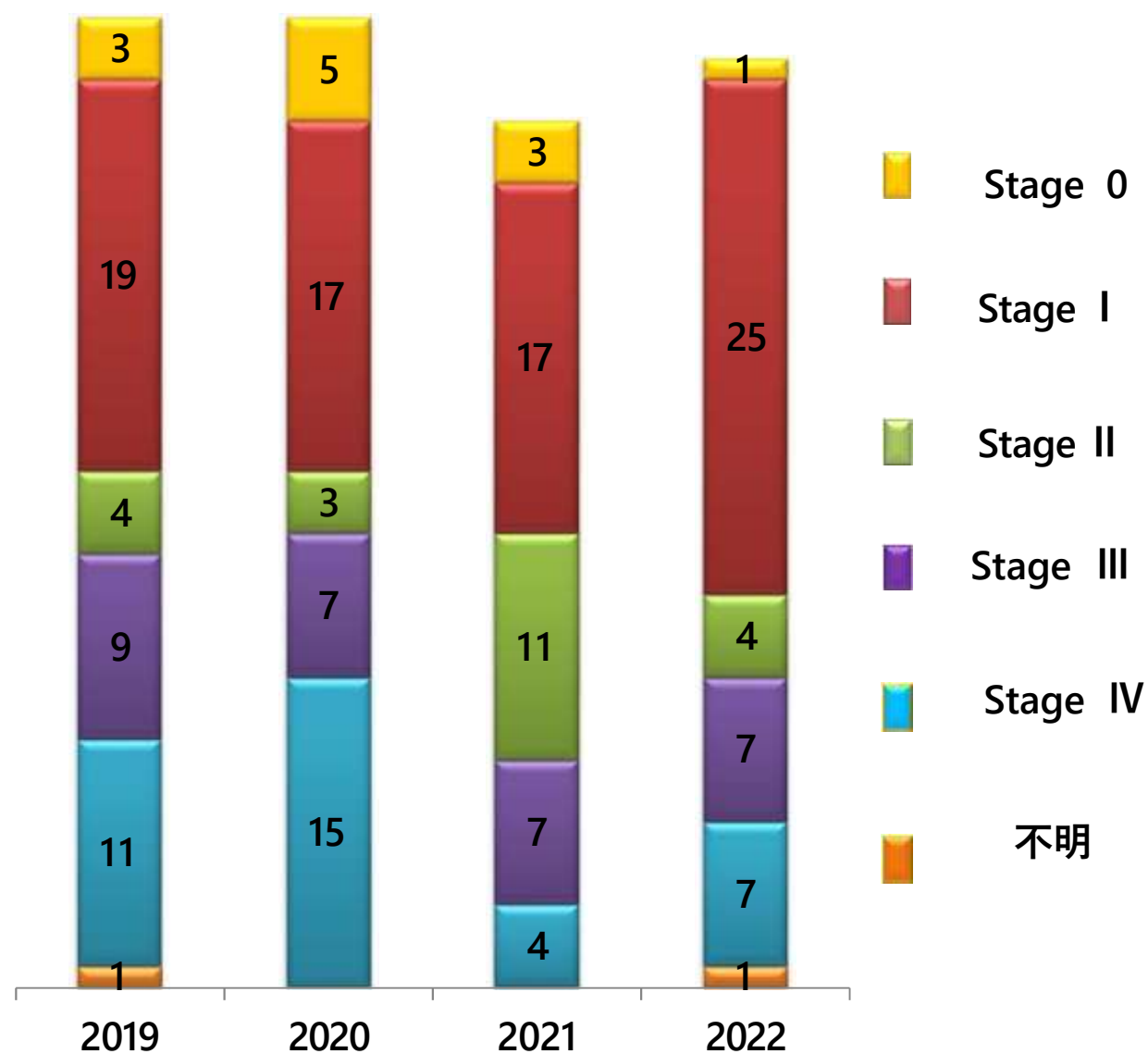


	2019	110症例	2020	101症例	2021	99症例	2022	75症例
■手術のみ	18		22		24		22	
■手術＋放射線	0		0		1		0	
■手術＋化学療法	1		4		9		5	
■手術＋放射線＋化学療法	3		4		1		0	
■放射線のみ	31		26		21		15	
■放射線＋化学療法	26		18		16		11	
■化学療法のみ	31		27		27		22	
■その他の治療	0		0		0		0	

# 食道(C15)治療前ステージ

\*治療前ステージ：治療施設の自施設で初回治療と初回治療継続

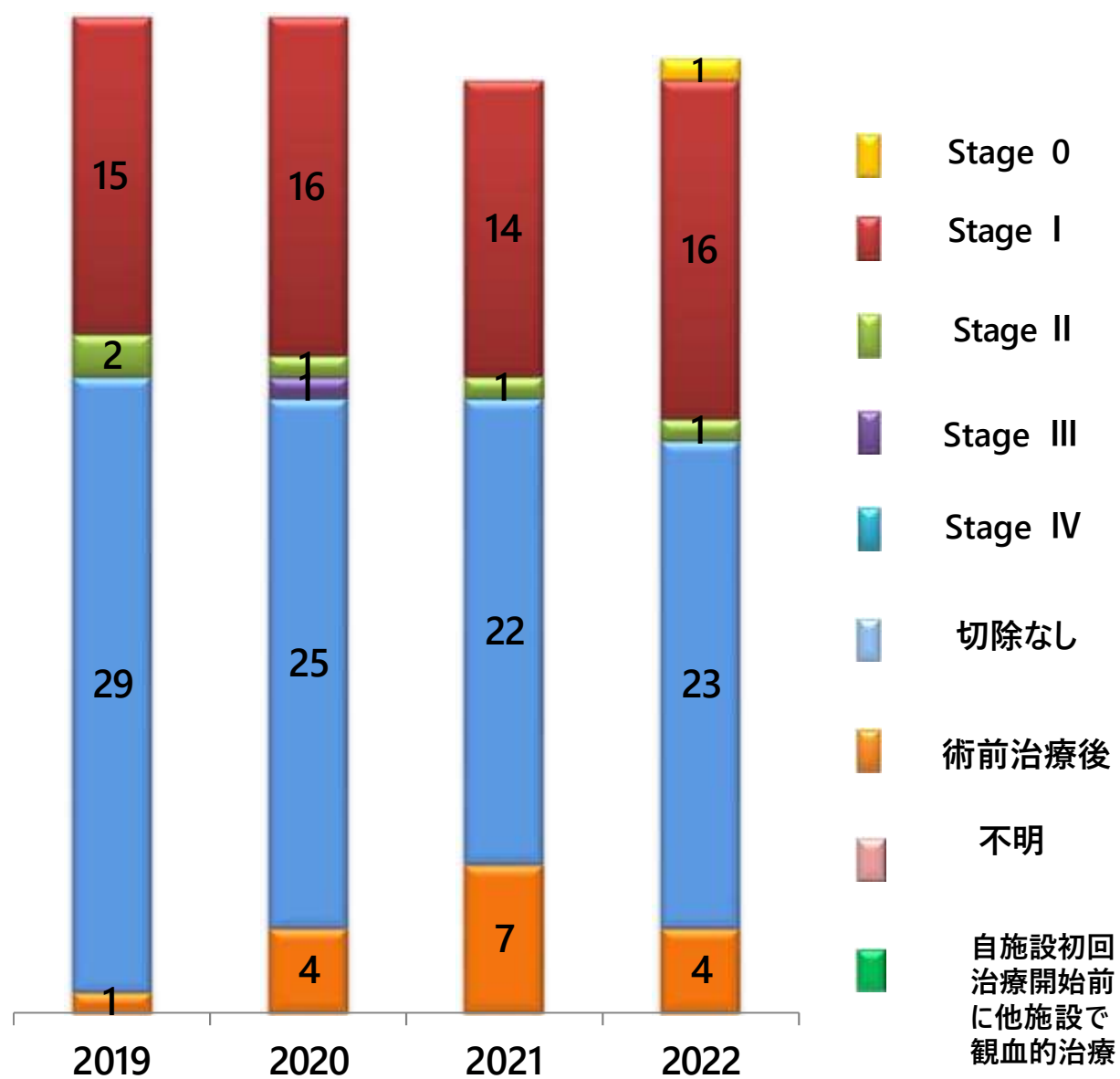
2018年症例よりUICC8版の適用



# 食道(C15)治療後ステージ

\*治療後ステージ：治療施設の自施設で初回治療と初回治療継続

2018年症例よりUICC8版の適用



## 2. 胃 Stomach (ICD-O C16)

- 治療別件数
- 治療前ステージ件数
- 治療後ステージ件数

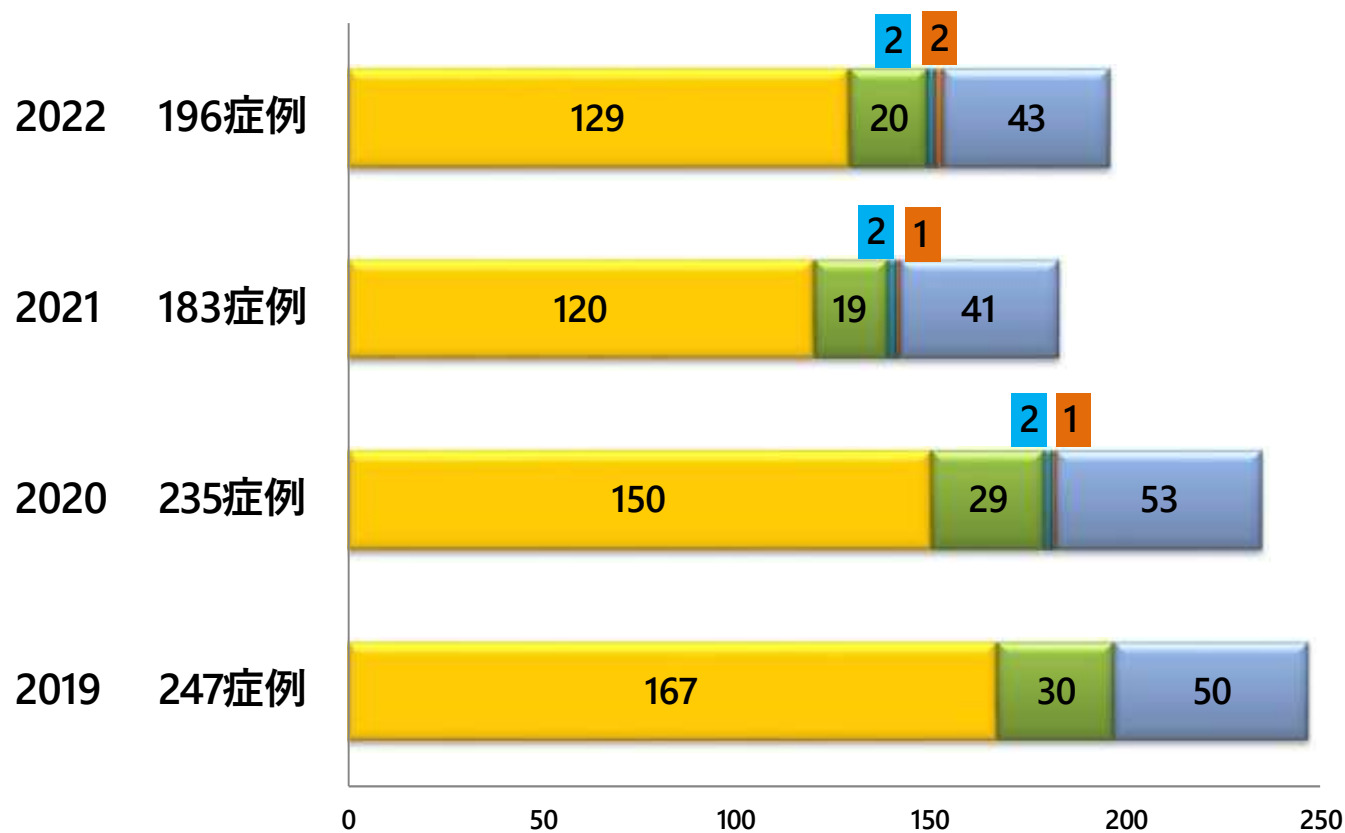
\* 院内がん登録において登録される治療とは、当院初回治療の患者のみ。  
他施設で施行されたものは登録されず、当院で施行された治療のみ登録対象

# 胃(C16)治療別件数

\*治療施設：自施設で初回治療・初回治療継続

\*症例区分：自施設診断－自施設初回治療開始・自施設初回治療継続  
：他施設診断－自施設初回治療開始・自施設初回治療継続

\*免疫療法・内分泌療法（ホルモン療法）・TAE（肝動脈塞栓療法）・RFA（ラジオ波熱凝固療法）は、  
新項目（その他の治療）に含まれる。

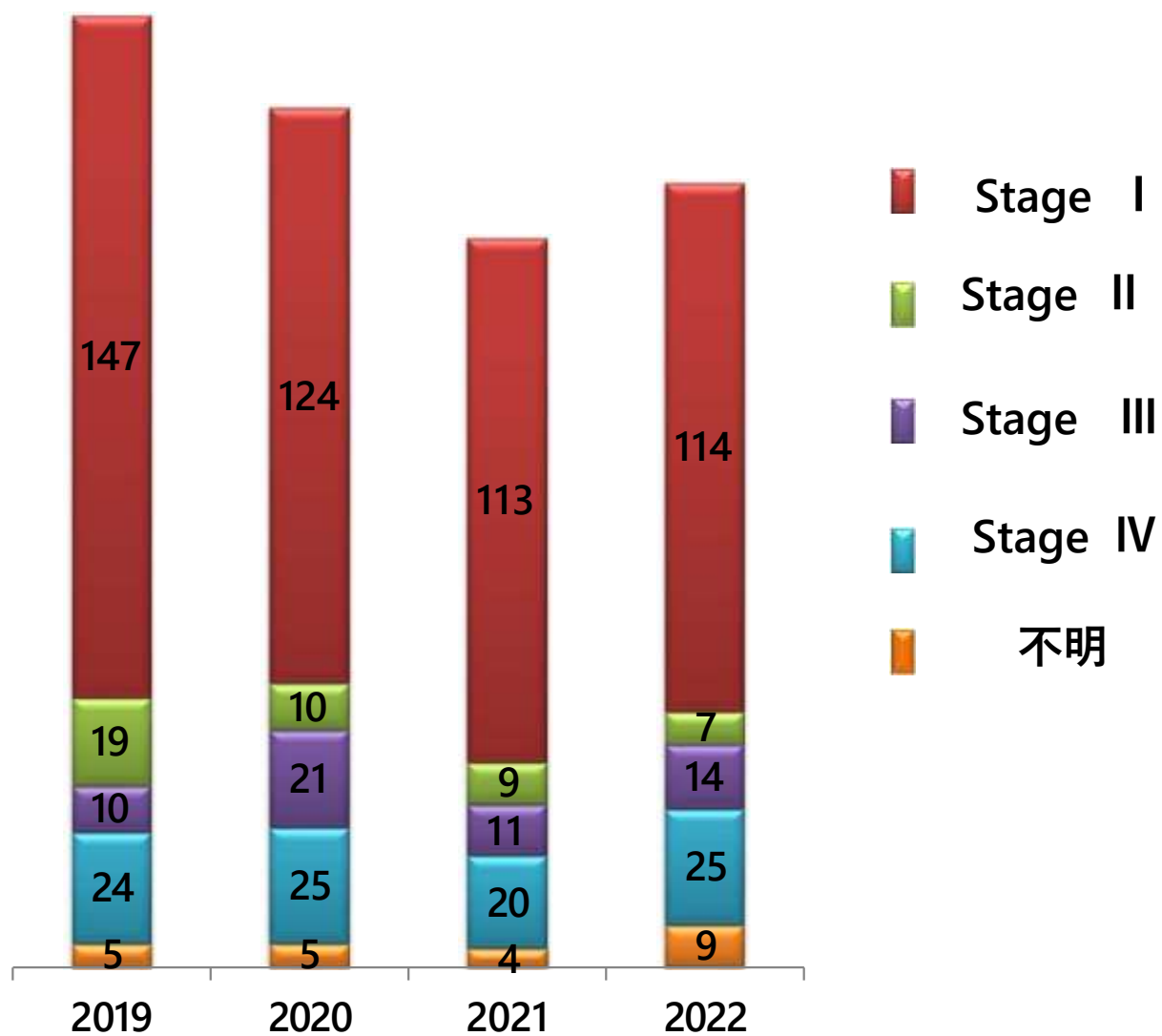


	2019 247症例	2020 235症例	2021 183症例	2022 196症例
■手術のみ	167	150	120	129
■手術 + 放射線	0	0	0	0
■手術 + 化学療法	30	29	19	20
■手術 + 放射線 + 化学療法	0	0	0	0
■放射線のみ	0	2	2	2
■放射線 + 化学療法	0	1	1	2
■化学療法のみ	50	53	41	43
■その他の治療	0	0	0	0

# 胃(C16)治療前ステージ

\*治療前ステージ：治療施設の自施設で初回治療と初回治療継続

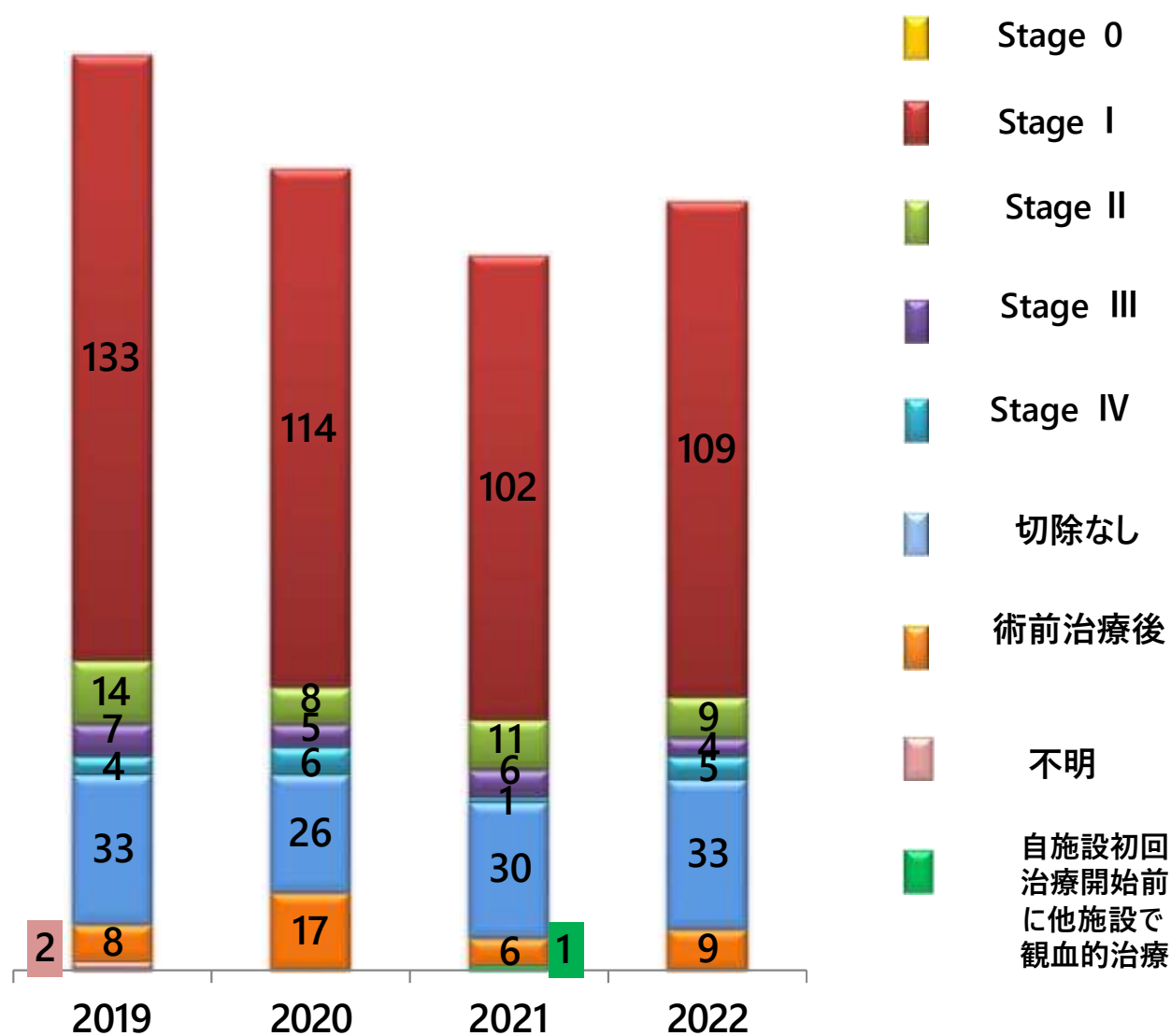
2018年症例よりUICC8版の適用



# 胃(C16)治療後ステージ

\*治療後ステージ：治療施設の自施設で初回治療と初回治療継続

2018年症例よりUICC8版の適用



# 3. 結腸および直腸

## Colon and Rectum

(ICD-O C18, C19, C20)

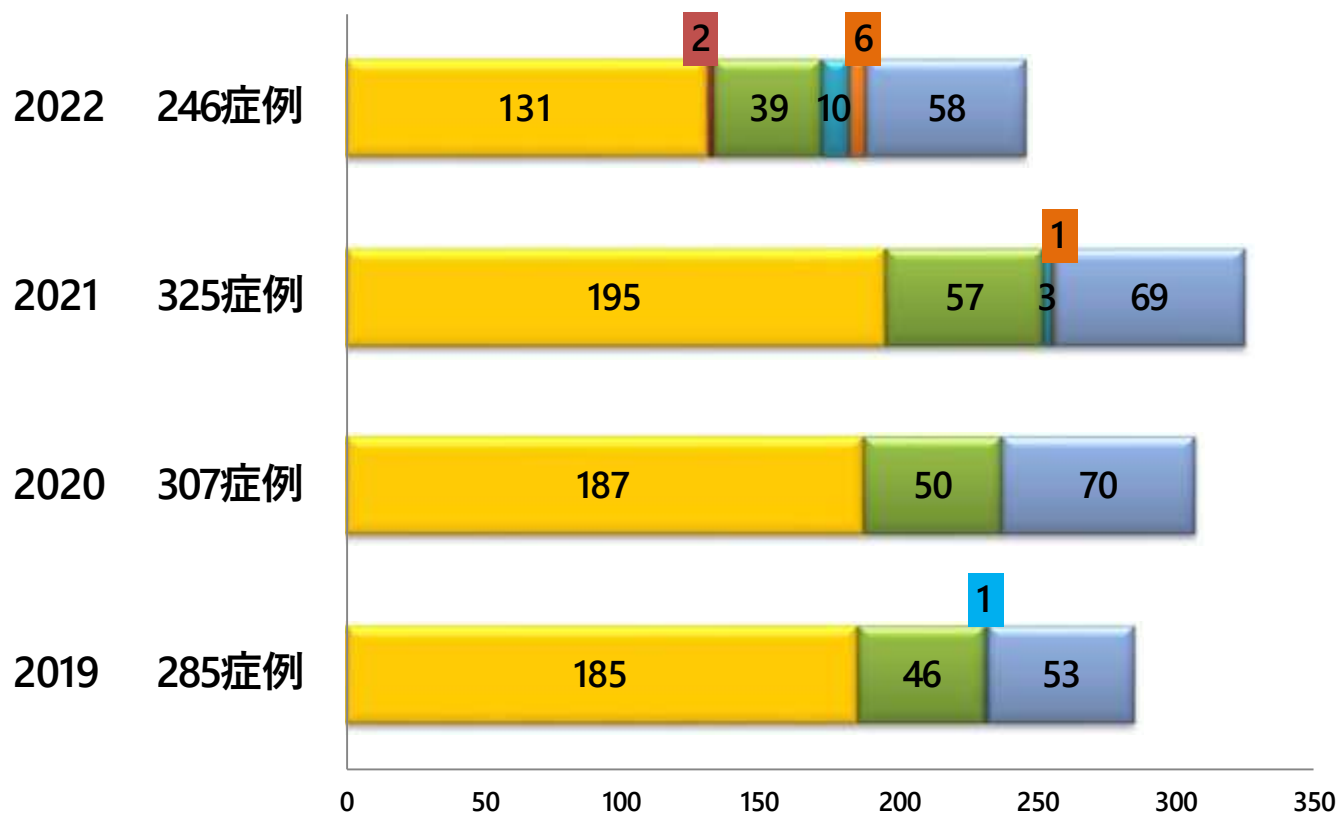
- 治療別件数
- 治療前ステージ件数
- 治療後ステージ件数

\* 院内がん登録において登録される治療とは、当院初回治療の患者み。  
他施設で施行されたものは登録されず、当院で施行された治療のみ登録対象

# 結腸および直腸（C18-C20） 治療別件数

\*治療施設：自施設で初回治療・初回治療継続  
 \*症例区分：自施設診断－自施設初回治療開始・自施設初回治療継続  
 ：他施設診断－自施設初回治療開始・自施設初回治療継続

\*免疫療法・内分泌療法（ホルモン療法）・TAE（肝動脈塞栓療法）・RFA（ラジオ波熱凝固療法）は、  
 新項目（その他の治療）に含まれる。

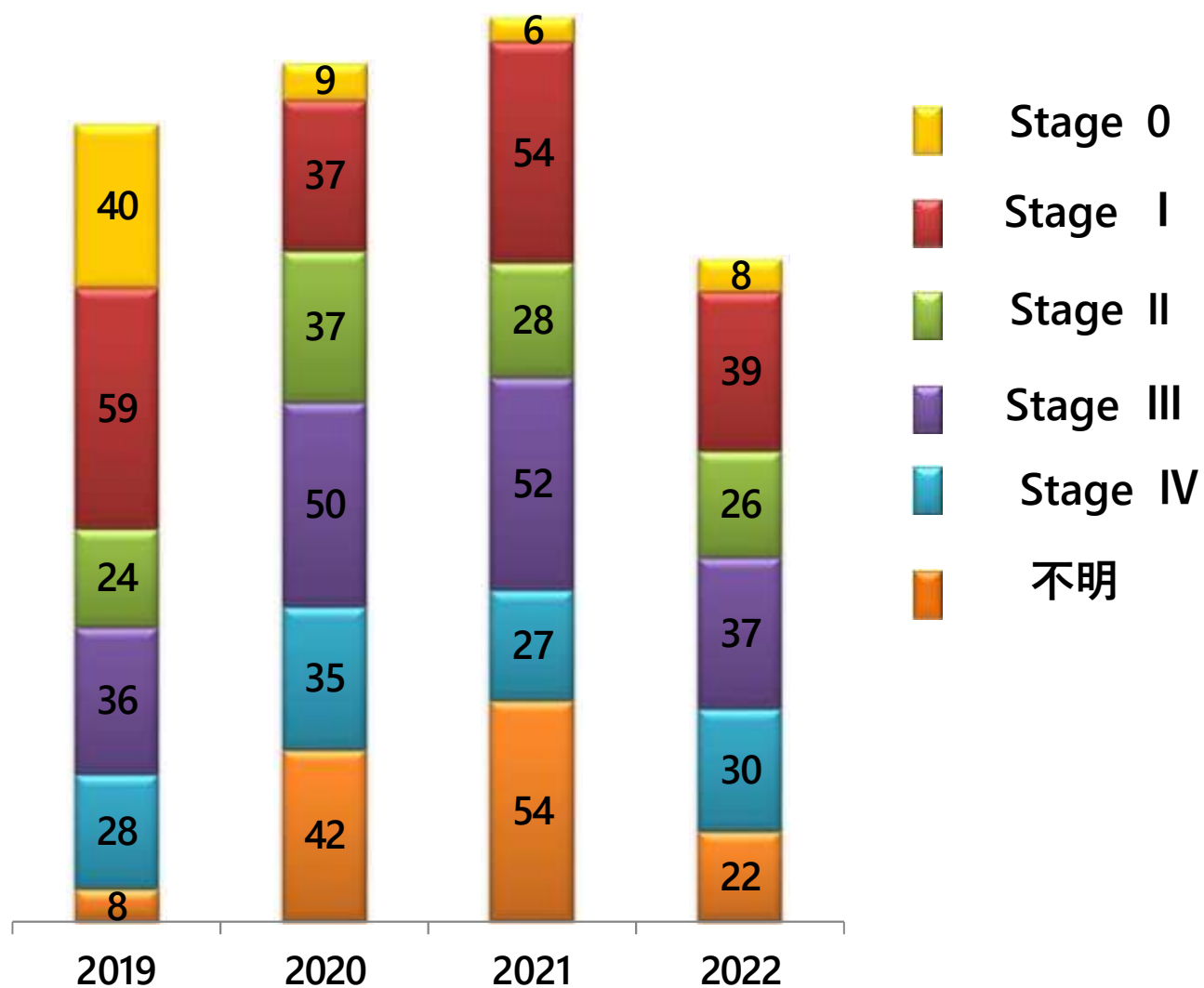


	2019 285症例	2020 307症例	2021 325症例	2022 246症例
■手術のみ	185	187	195	131
■手術 + 放射線	0	0	0	2
■手術 + 化学療法	46	50	57	39
■手術 + 放射線 + 化学療法	0	0	0	0
■放射線のみ	1	0	3	10
■放射線 + 化学療法	0	0	1	6
■化学療法のみ	53	70	69	58
■その他の治療	0	0	0	0

# 結腸および直腸（C18-20） 治療前ステージ

\*治療前ステージ：治療施設の自施設で初回治療と初回治療継続

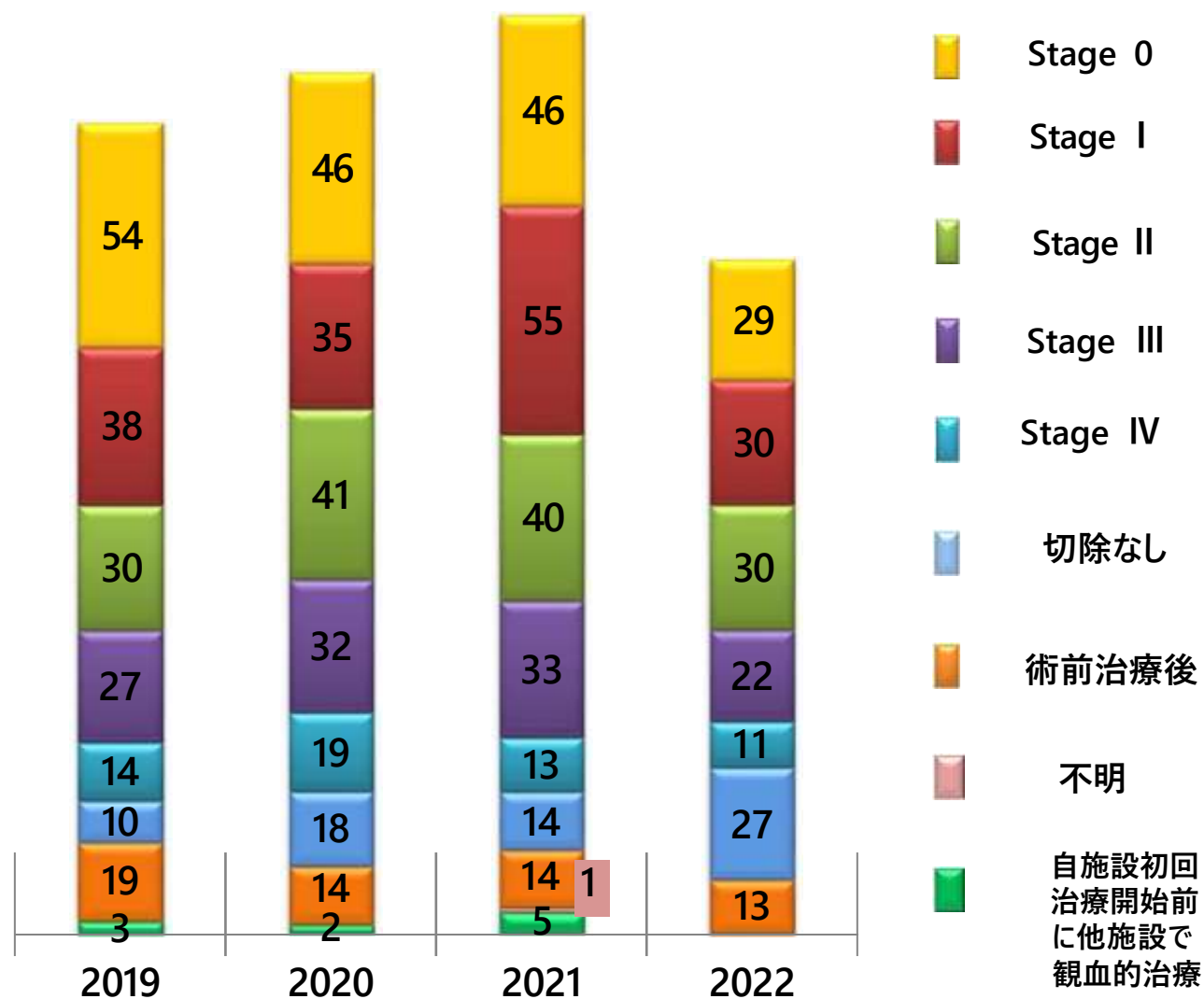
2018年症例よりUICC8版の適用



# 結腸および直腸（C18-20） 治療後ステージ

\*治療後ステージ：治療施設の自施設で初回治療と初回治療継続

2018年症例よりUICC8版の適用



## 4. 肝臓 Liver (ICD-O C22)

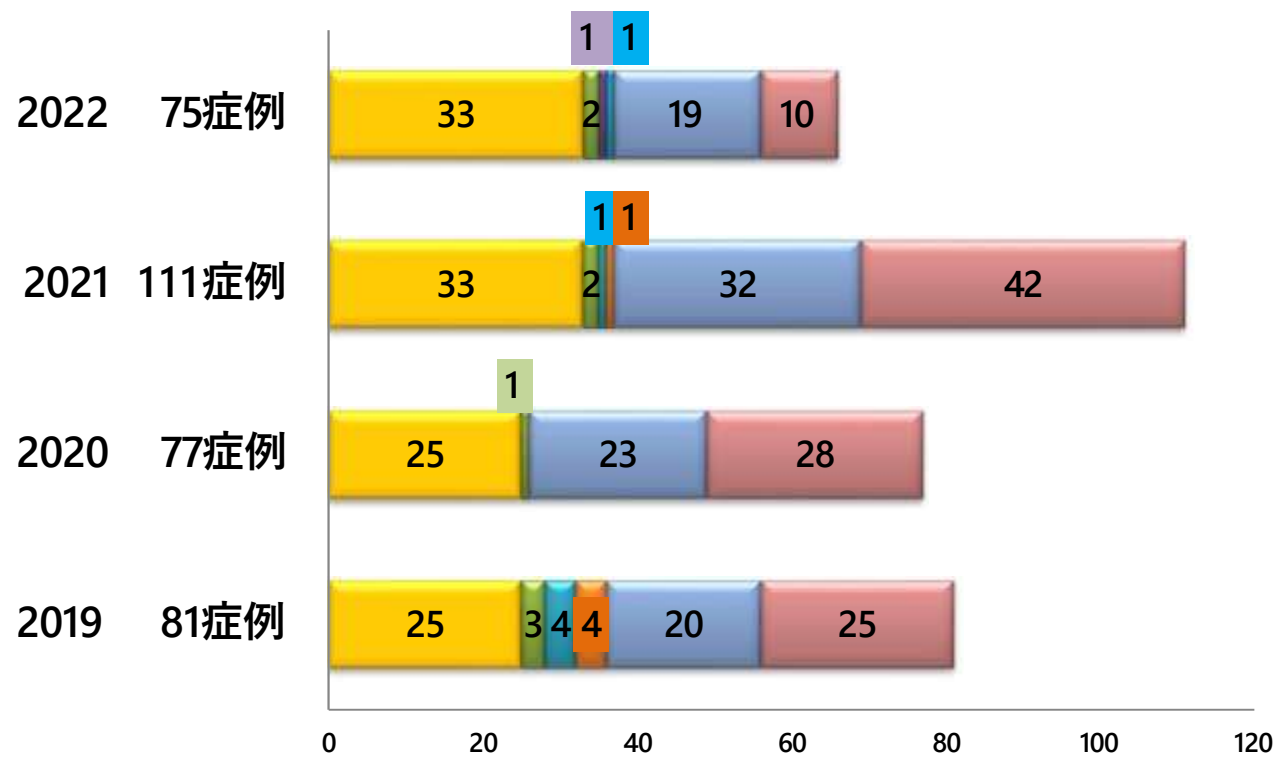
- 治療別件数
- 治療前ステージ件数
- 治療後ステージ件数

\* 院内がん登録において登録される治療とは、当院初回治療の患者のみ。  
他施設で施行されたものは登録されず、当院で施行された治療のみ登録対象

# 肝臓(C22)治療別件数

\*治療施設：自施設で初回治療・初回治療継続  
 \*症例区分：自施設診断－自施設初回治療開始・自施設初回治療継続  
 ：他施設診断－自施設初回治療開始・自施設初回治療継続

\*免疫療法・内分泌療法（ホルモン療法）・TAE（肝動脈塞栓療法）・RFA（ラジオ波熱凝固療法）は、  
 新項目（その他の治療）に含まれる。

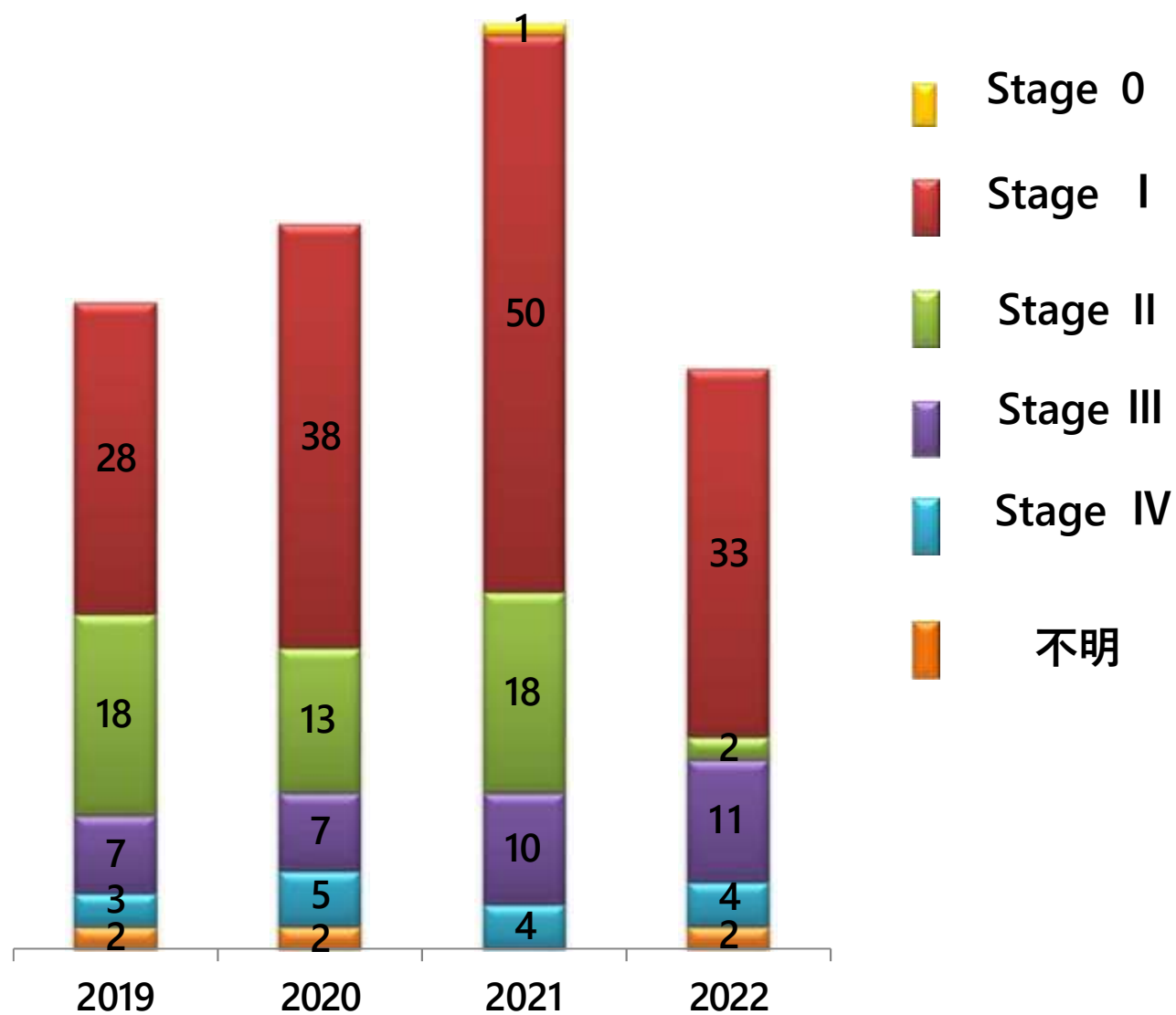


	2019 81症例	2020 77症例	2021 111症例	2022 75症例
■手術のみ	25	25	33	33
■手術 + 放射線	0	0	0	0
■手術 + 化学療法	3	1	2	2
■手術 + 放射線 + 化学療法	0	0	0	1
■放射線のみ	4	0	1	1
■放射線 + 化学療法	4	0	1	0
■化学療法のみ	20	23	32	19
■その他の治療	25	28	42	10

# 肝臓(C22)治療前ステージ

\*治療前ステージ：治療施設の自施設で初回治療と初回治療継続

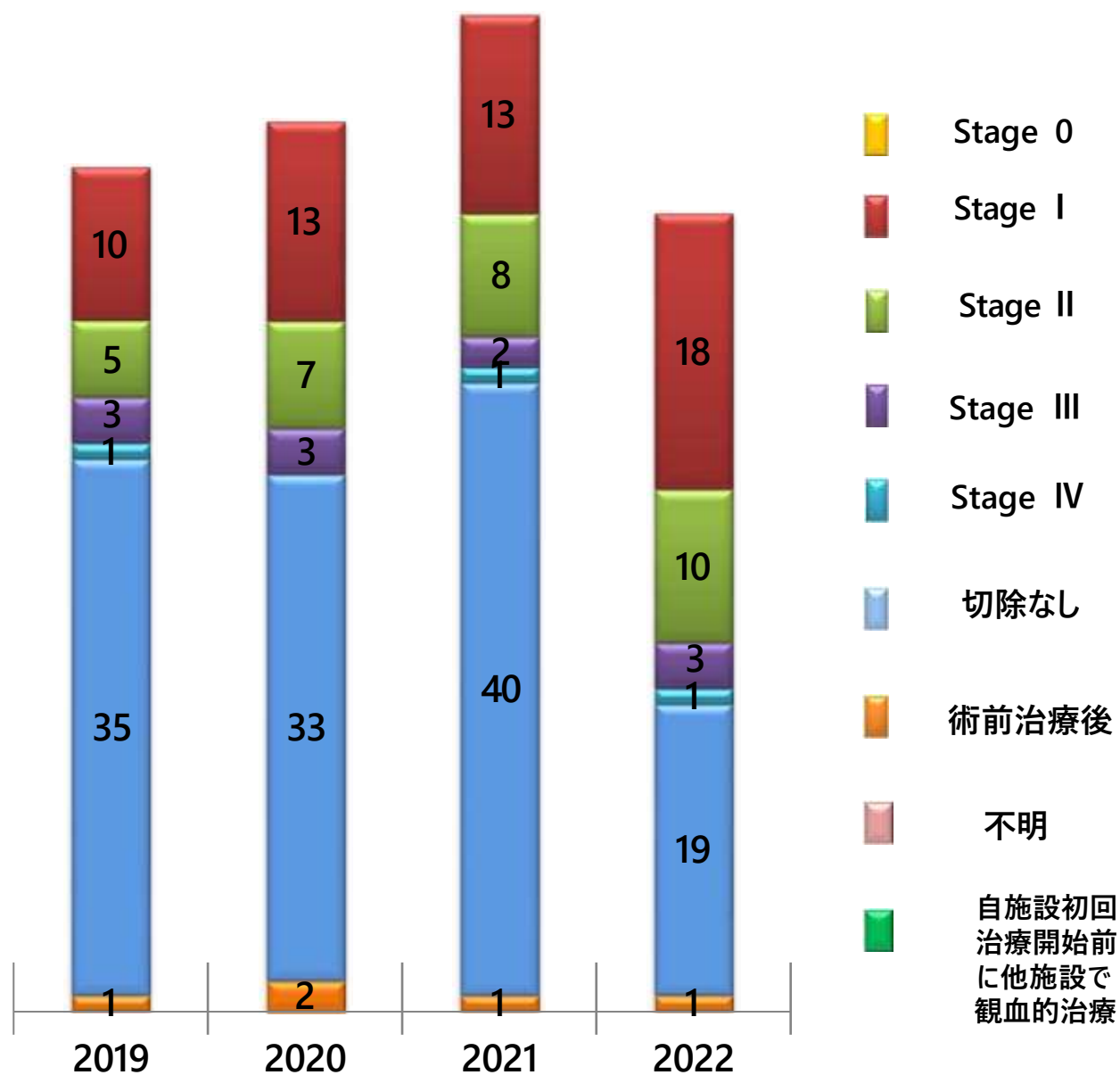
2018年症例よりUICC8版の適用



# 肝臓(C22)治療後ステージ

\*治療後ステージ：治療施設の自施設で初回治療と初回治療継続

2018年症例よりUICC8版の適用



## 5. 胆管 Bile duct (ICD-O C24)

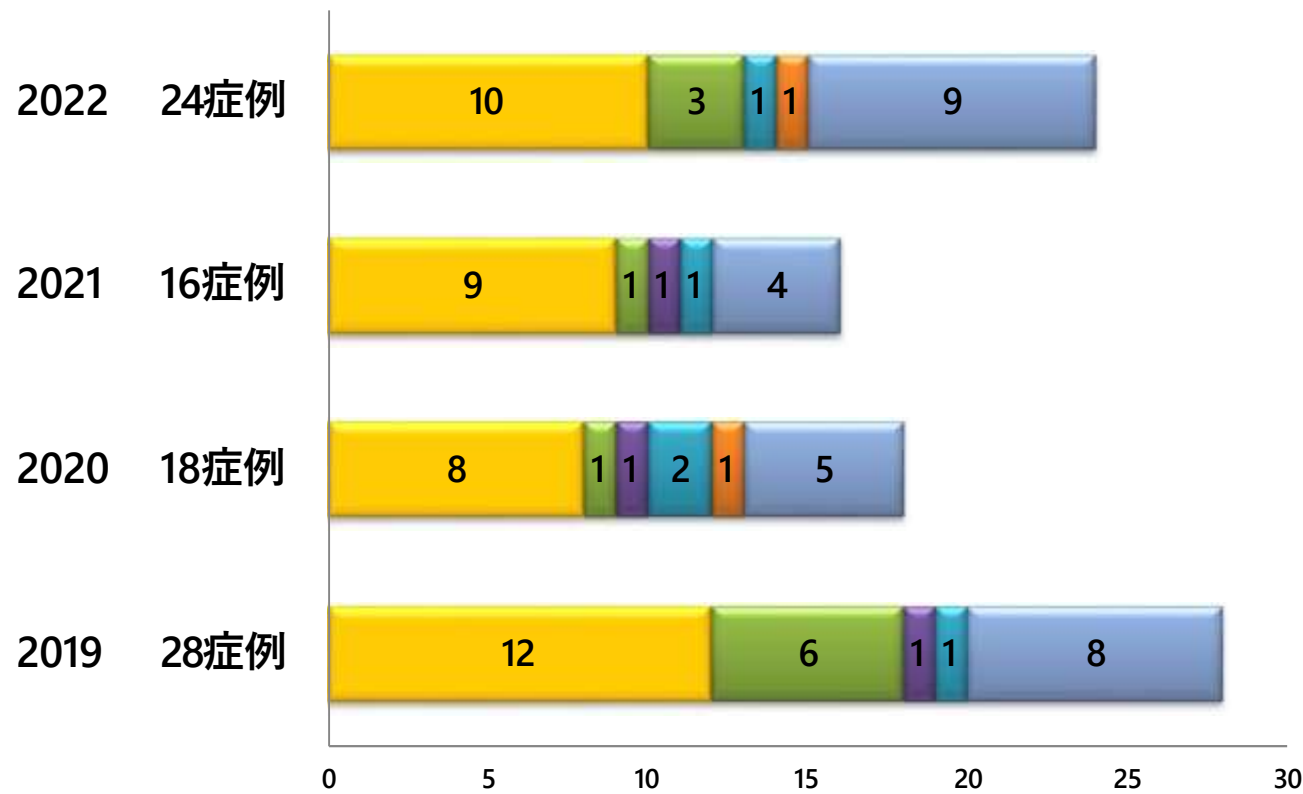
- 治療別件数
- 治療前ステージ件数
- 治療後ステージ件数

\* 院内がん登録において登録される治療とは、当院初回治療の患者のみ。  
他施設で施行されたものは登録されず、当院で施行された治療のみ登録対象

# 胆管(C24)治療別件数

\*治療施設：自施設で初回治療・初回治療継続  
 \*症例区分：自施設診断－自施設初回治療開始・自施設初回治療継続  
 ：他施設診断－自施設初回治療開始・自施設初回治療継続

\*免疫療法・内分泌療法（ホルモン療法）・TAE（肝動脈塞栓療法）・RFA（ラジオ波熱凝固療法）は、  
 新項目（その他の治療）に含まれる。

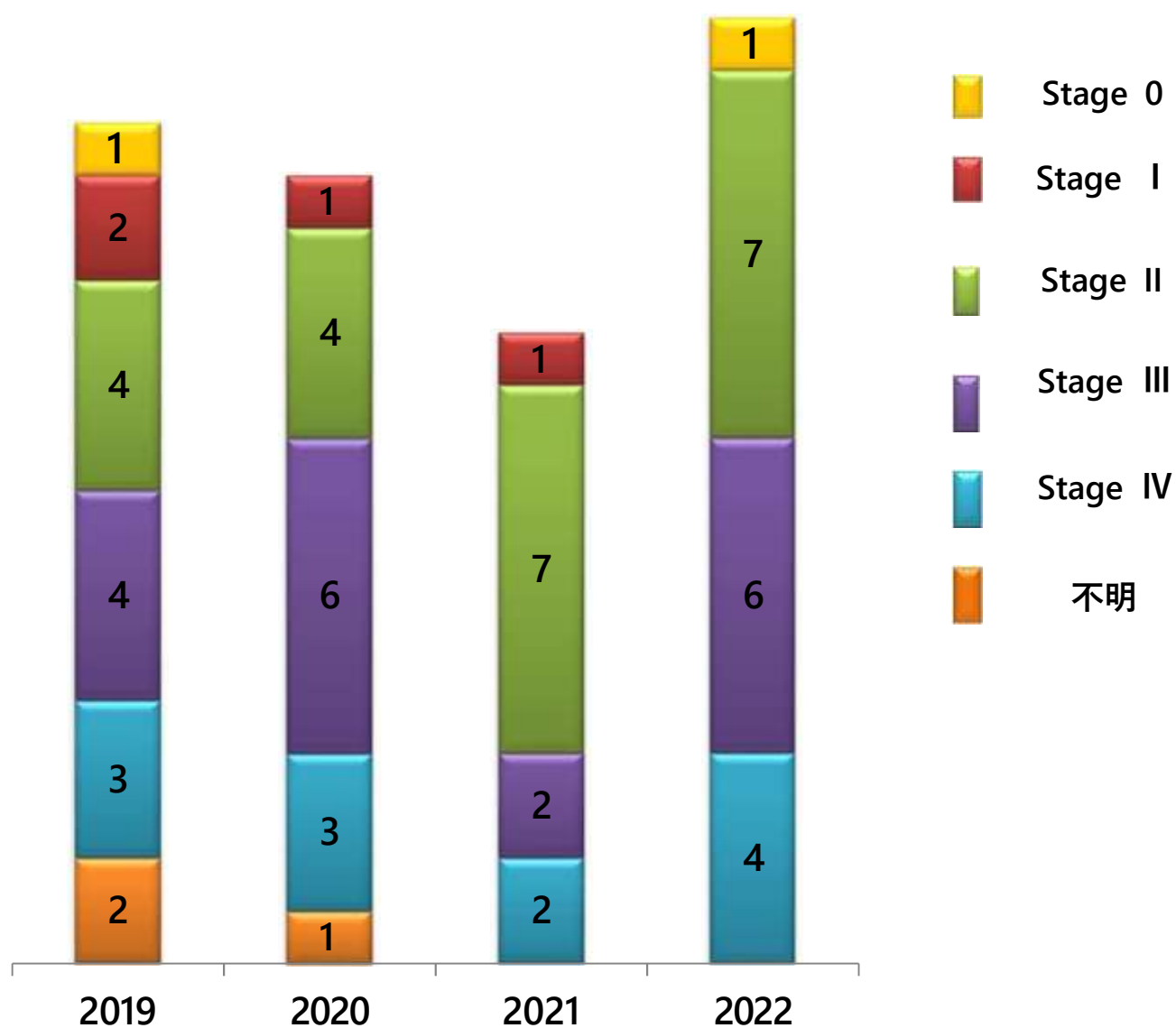


	2019 28症例	2020 18症例	2021 16症例	2022 24症例
■手術のみ	12	8	9	10
■手術 + 放射線	0	0	0	0
■手術 + 化学療法	6	1	1	3
■手術 + 放射線 + 化学療法	1	1	1	0
■放射線のみ	1	2	1	1
■放射線 + 化学療法	0	1	0	1
■化学療法のみ	8	5	4	9
■その他の治療	0	0	0	0

# 胆管 (C24) 治療前ステージ

\*治療前ステージ：治療施設の自施設で初回治療と初回治療継続

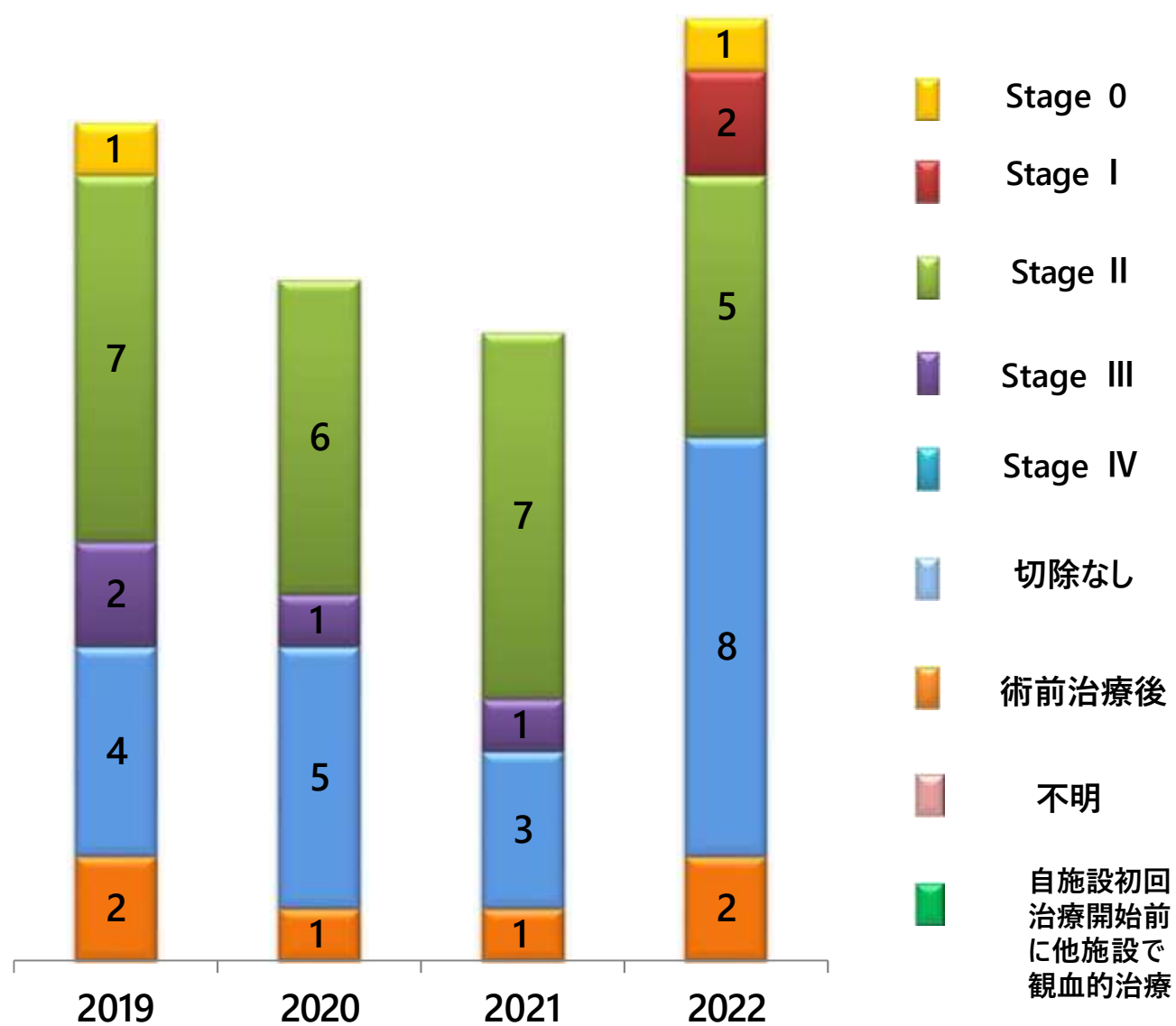
2018年症例よりUICC8版の適用



# 胆管 (C24) 治療後ステージ

\*治療後ステージ：治療施設の自施設で初回治療と初回治療継続

2018年症例よりUICC8版の適用



## 6. 膵臓 Pancreas (ICD-O C25)

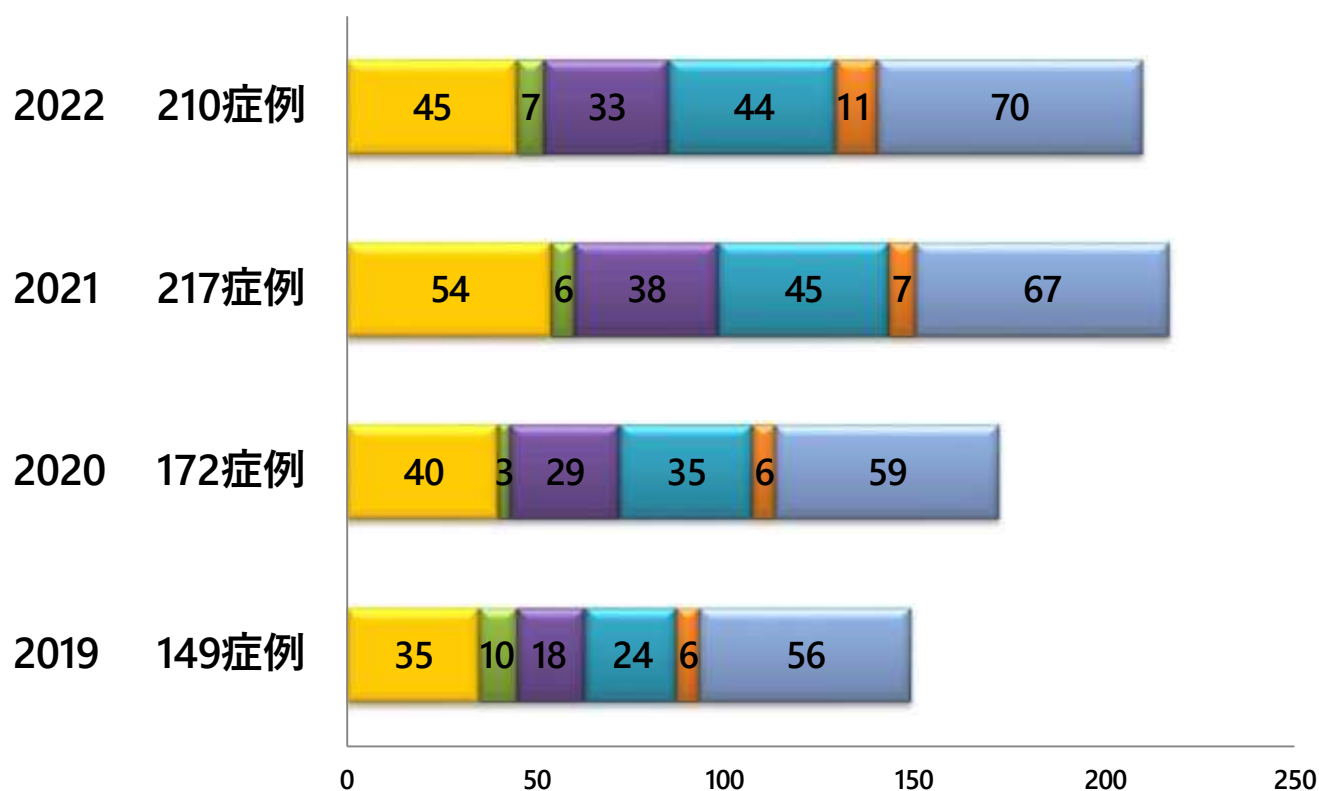
- 治療別件数
- 治療前ステージ件数
- 治療後ステージ件数

\* 院内がん登録において登録される治療とは、当院初回治療の患者のみ。  
他施設で施行されたものは登録されず、当院で施行された治療のみ登録対象

# 膵臓(C25)治療別件数

\*治療施設：自施設で初回治療・初回治療継続  
 \*症例区分：自施設診断－自施設初回治療開始・自施設初回治療継続  
 ：他施設診断－自施設初回治療開始・自施設初回治療継続

\*免疫療法・内分泌療法（ホルモン療法）・TAE（肝動脈塞栓療法）・RFA（ラジオ波熱凝固療法）は、  
 新項目（その他の治療）に含まれる。

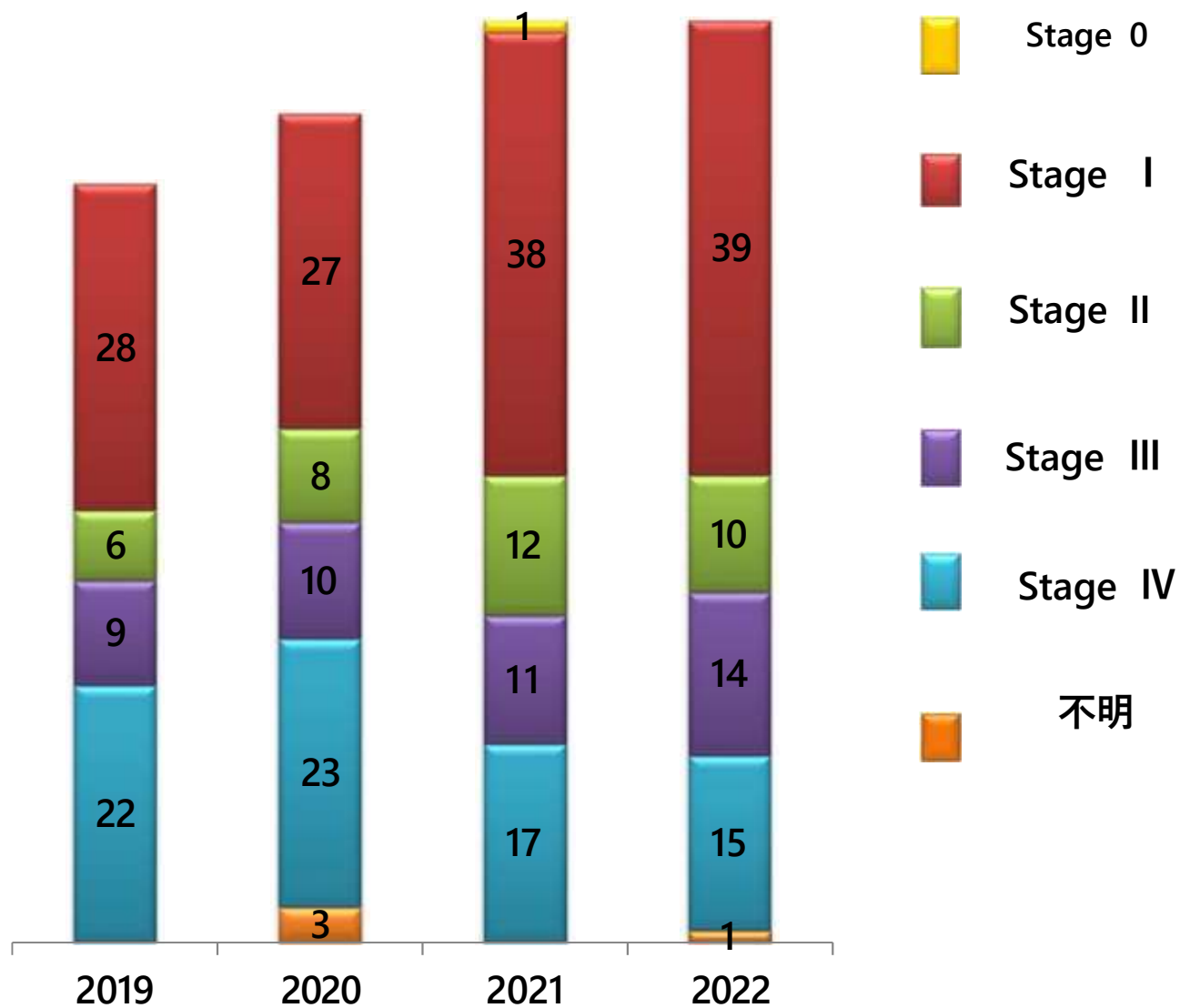


	2019	149症例	2020	172症例	2021	217症例	2022	210症例
■手術のみ	35		40		54		45	
■手術 + 放射線	0		0		0		0	
■手術 + 化学療法	10		3		6		7	
■手術 + 放射線 + 化学療法	18		29		38		33	
■放射線のみ	24		35		45		44	
■放射線 + 化学療法	6		6		7		11	
■化学療法のみ	56		59		67		70	
■その他の治療	0		0		0		0	

# 膵臓(C25)治療前ステージ

\*治療前ステージ：治療施設の自施設で初回治療と初回治療継続

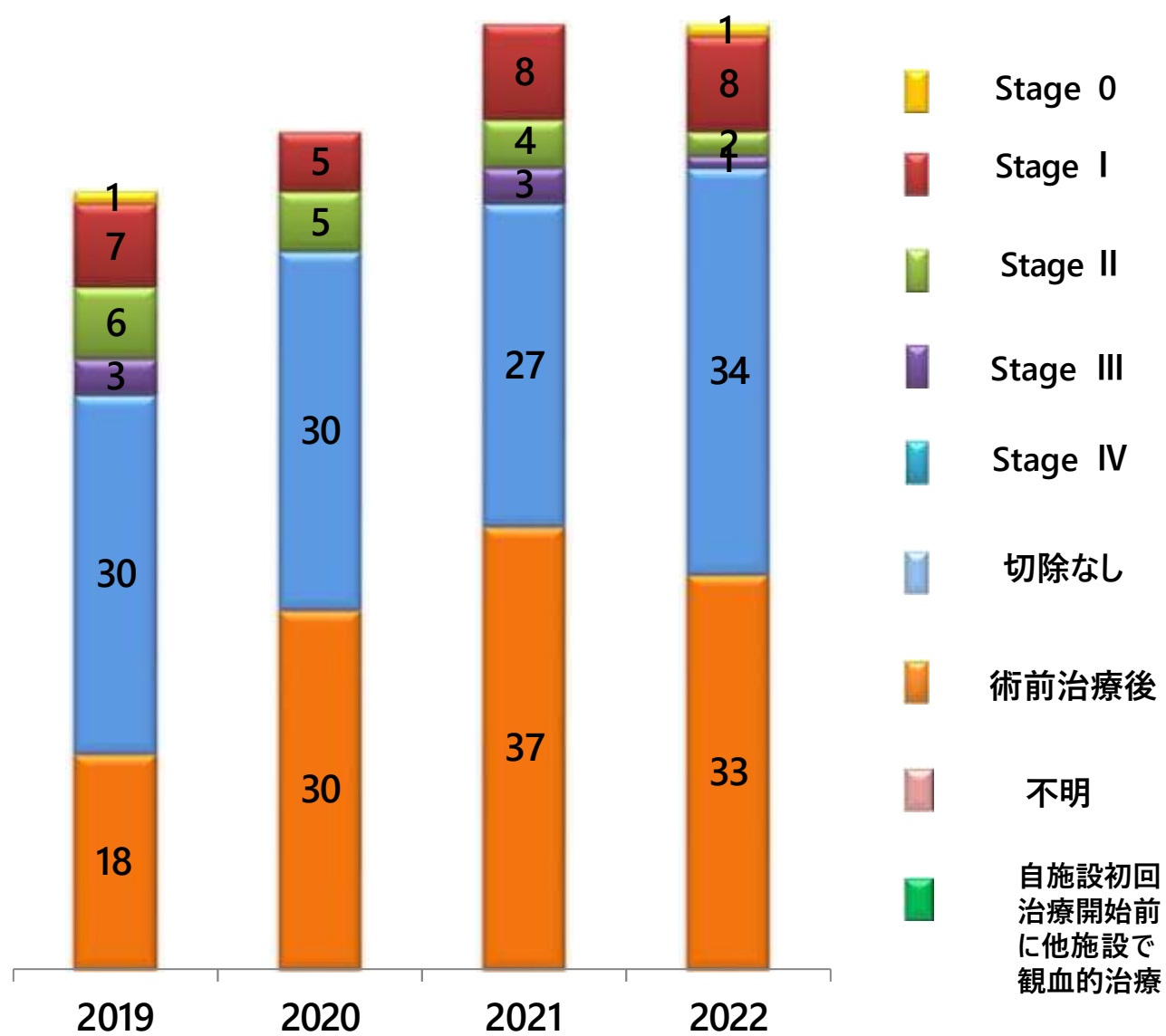
2018年症例よりUICC8版の適用



# 膵臓(C25)治療後ステージ

\*治療後ステージ：治療施設の自施設で初回治療と初回治療継続

2018年症例よりUICC8版の適用



# 7. 肺 Lung (ICD-O C34)

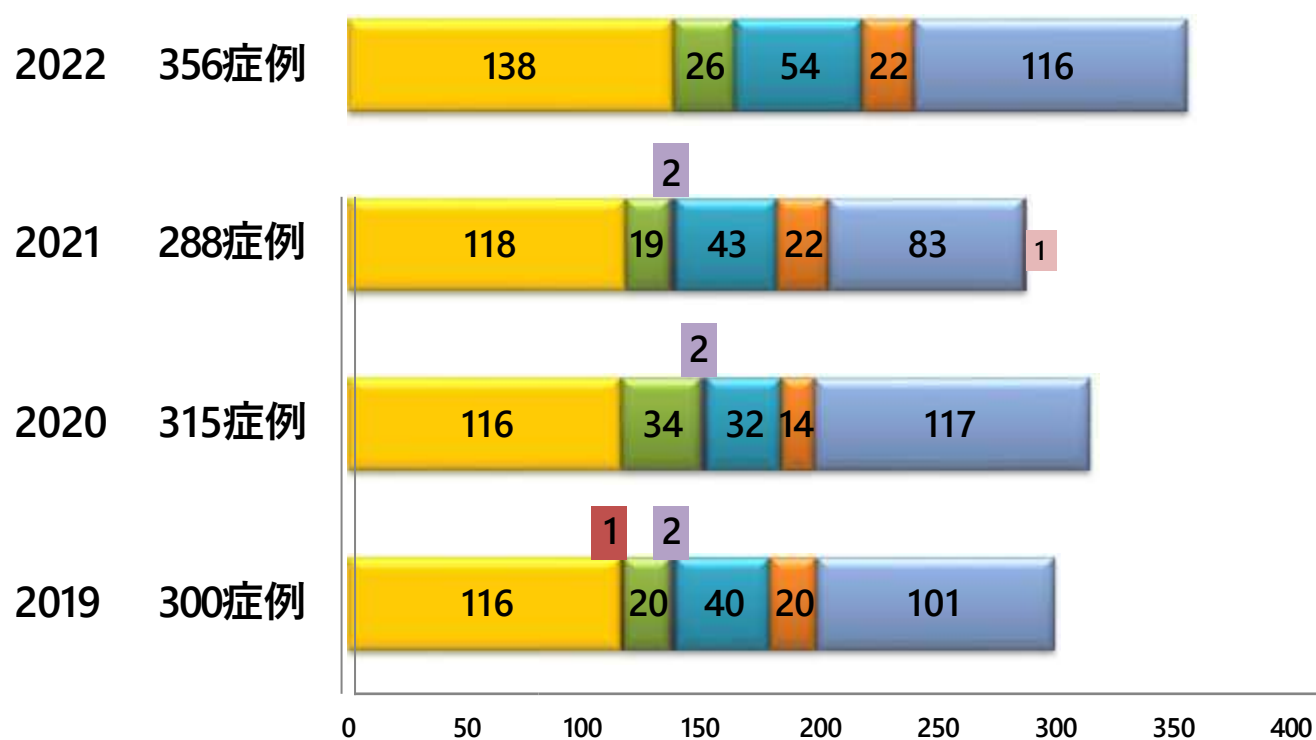
- 治療別件数
- 治療前ステージ件数
- 治療後ステージ件数

\* 院内がん登録において登録される治療とは、当院初回治療の患者のみ。  
他施設で施行されたものは登録されず、当院で施行された治療のみ登録対象

# 肺(C34)治療別件数

\*治療施設：自施設で初回治療・初回治療継続  
 \*症例区分：自施設診断－自施設初回治療開始・自施設初回治療継続  
 ：他施設診断－自施設初回治療開始・自施設初回治療継続

\*免疫療法・内分泌療法（ホルモン療法）・TAE（肝動脈塞栓療法）・RFA（ラジオ波熱凝固療法）は、  
 新項目（その他の治療）に含まれる。

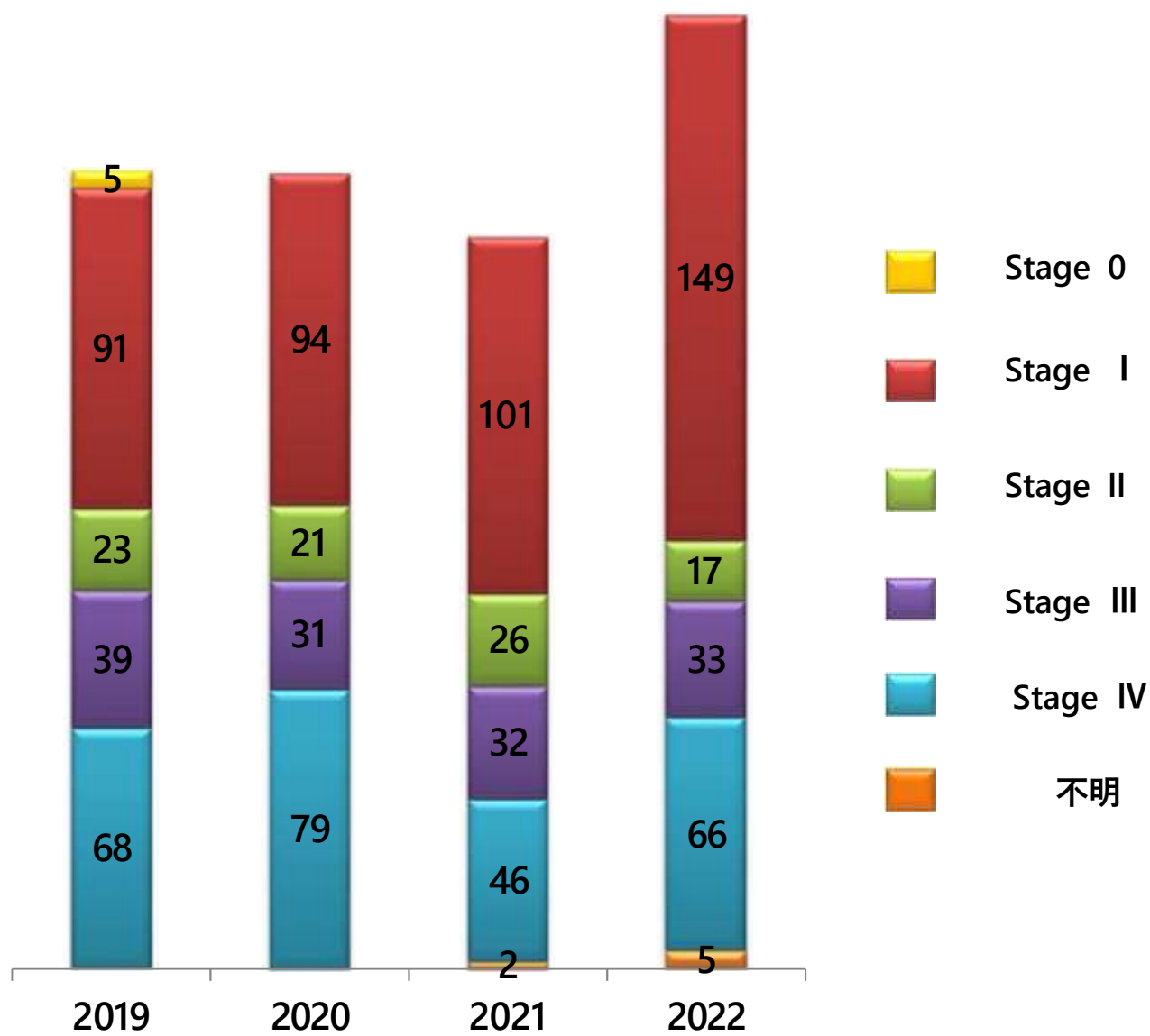


	2019 300症例	2020 315症例	2021 288症例	2022 356症例
■手術のみ	116	116	118	138
■手術 + 放射線	1	0	0	0
■手術 + 化学療法	20	34	19	26
■手術 + 放射線 + 化学療法	2	2	2	0
■放射線のみ	40	32	43	54
■放射線 + 化学療法	20	14	22	22
■化学療法のみ	101	117	83	116
■その他の治療	0	0	1	0

# 肺(C34)治療前ステージ

\*治療前ステージ：治療施設の自施設で初回治療と初回治療継続

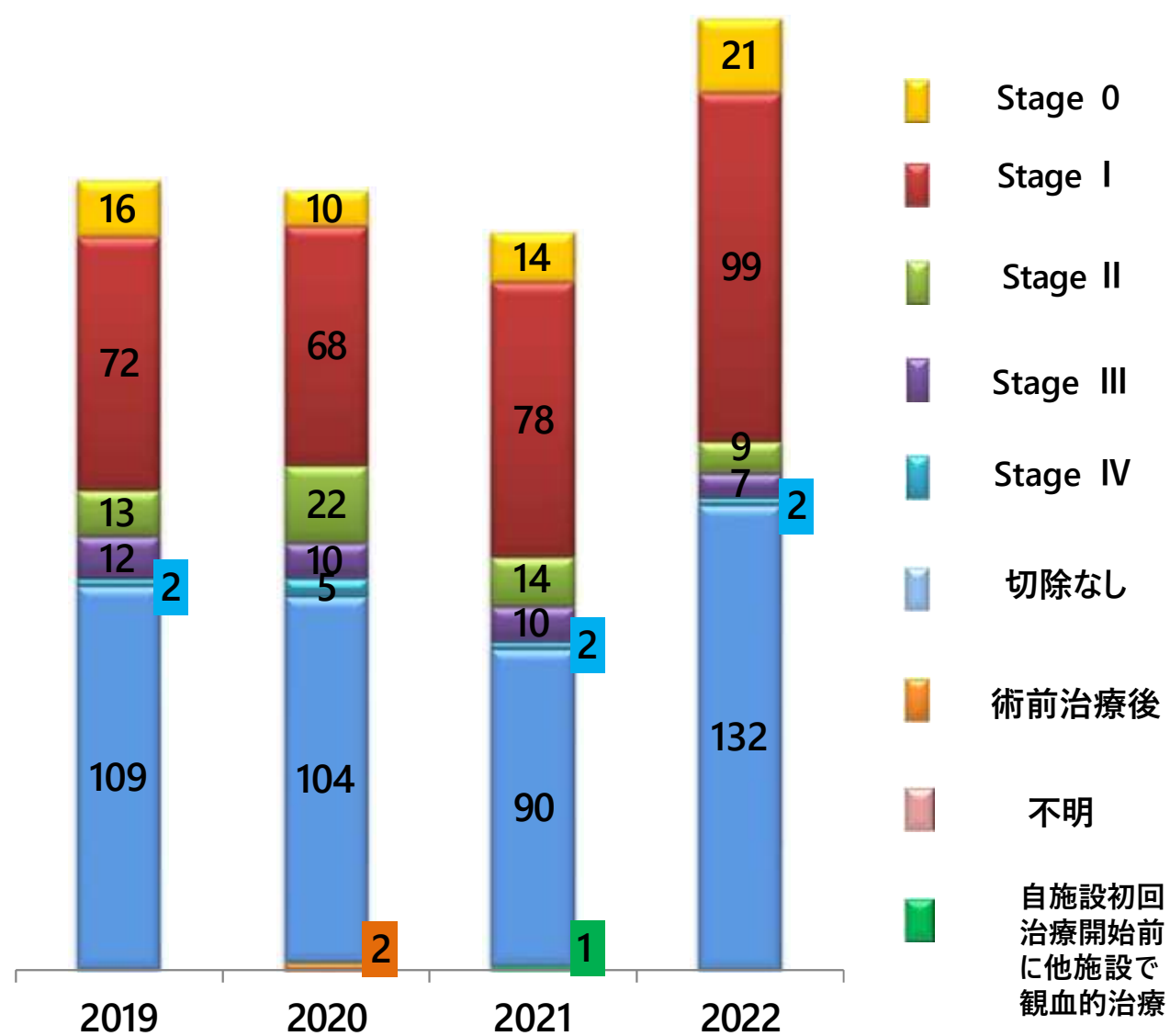
2018年症例よりUICC8版の適用



# 肺(C34)治療後ステージ

\*治療後ステージ：治療施設の自施設で初回治療と初回治療継続

2018年症例よりUICC8版の適用



## 8. 皮膚 Skin (ICD-0 C44)

- 治療別件数
- 治療前ステージ件数
- 治療後ステージ件数

\* 院内がん登録において登録される治療とは、当院初回治療の患者のみ。  
他施設で施行されたものは登録されず、当院で施行された治療のみ登録対象

# 皮膚(C44)治療別件数

\*治療施設：自施設で初回治療・初回治療継続  
 \*症例区分：自施設診断－自施設初回治療開始・自施設初回治療継続  
 ：他施設診断－自施設初回治療開始・自施設初回治療継続

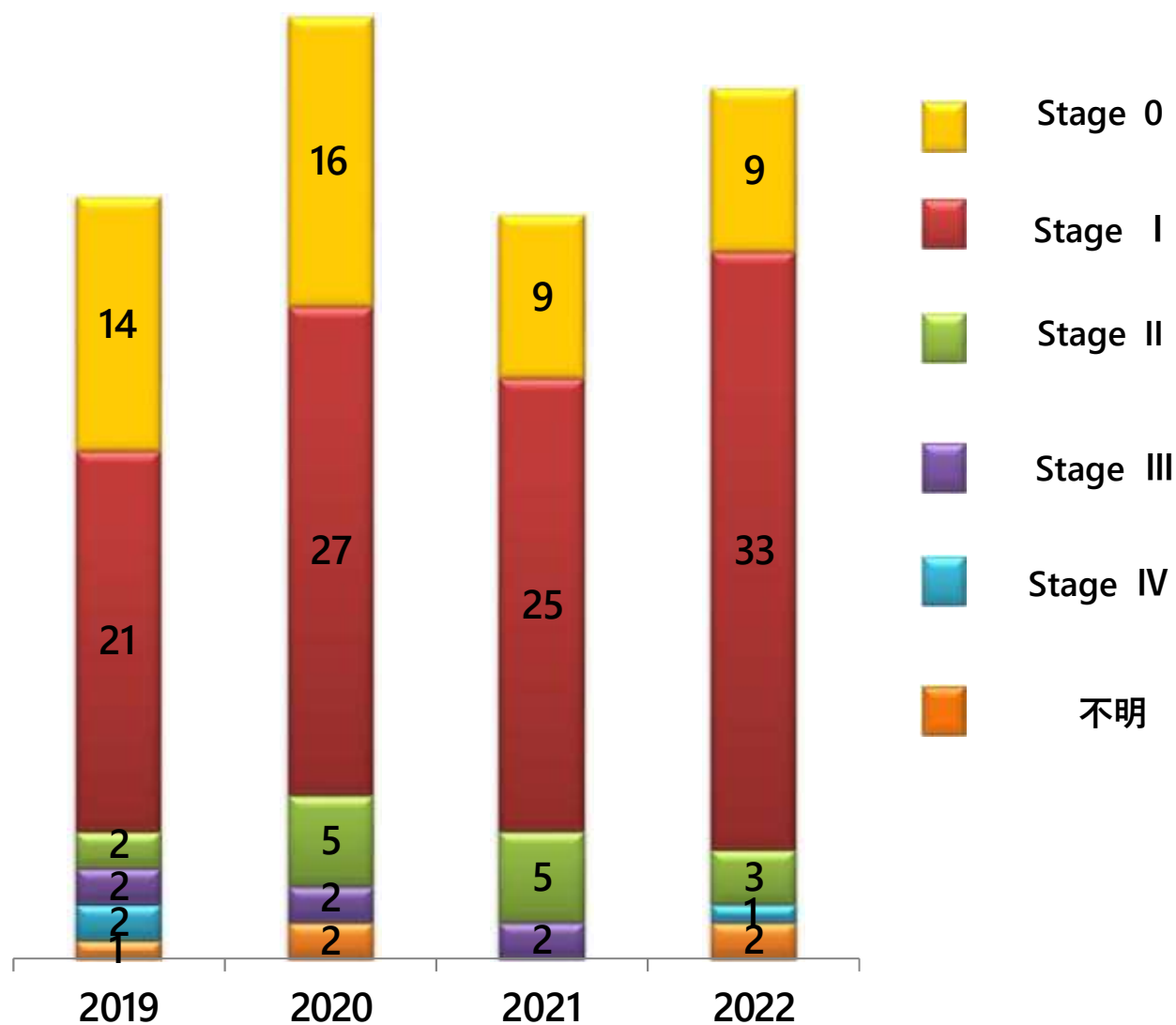
\*免疫療法・内分泌療法（ホルモン療法）・TAE（肝動脈塞栓療法）・RFA（ラジオ波熱凝固療法）は、  
 新項目（その他の治療）に含まれる。



# 皮膚(C44)治療前ステージ

\*治療前ステージ：治療施設の自施設で初回治療と初回治療継続

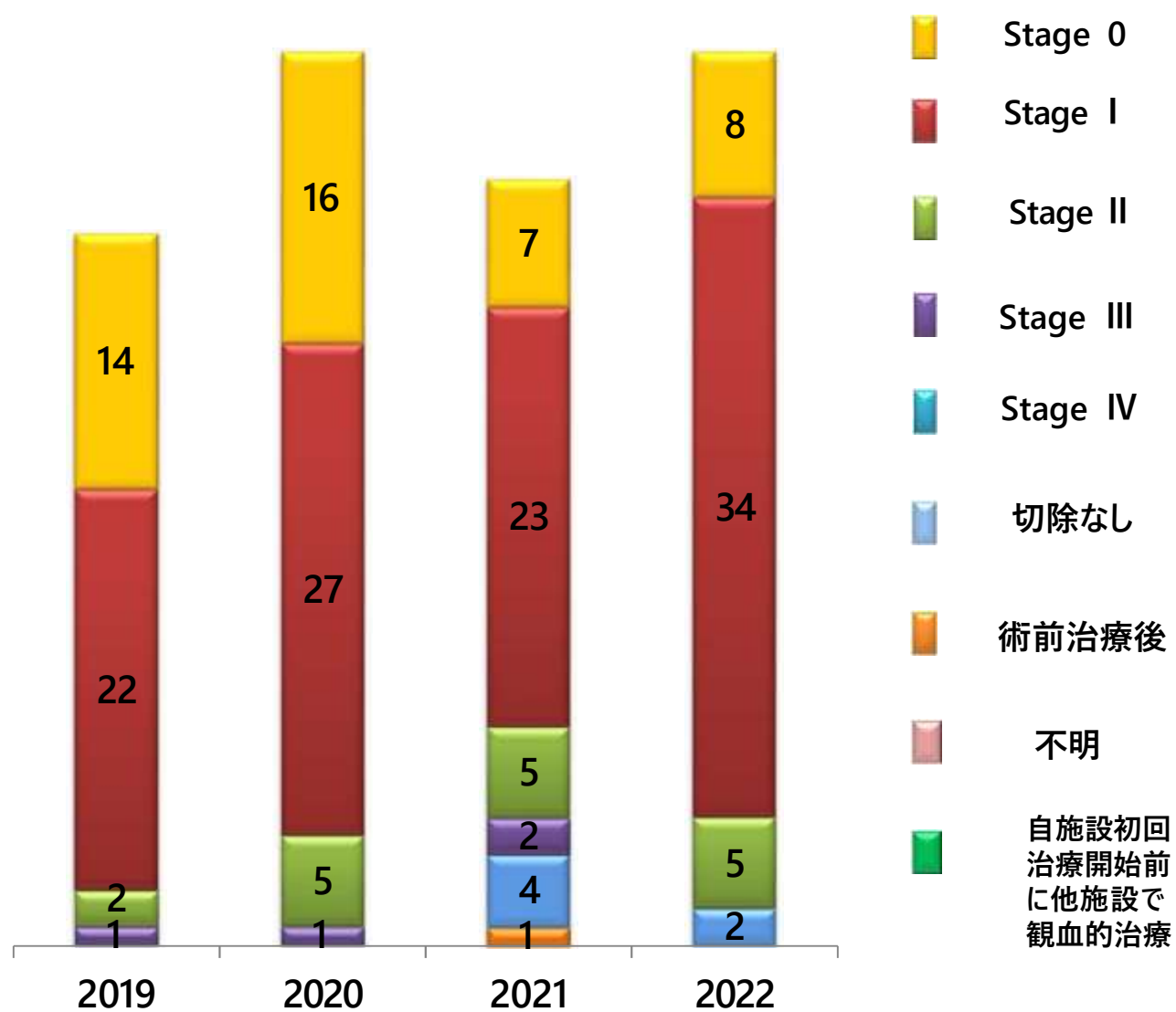
2018年症例よりUICC8版の適用



# 皮膚(C44)治療後ステージ

\*治療後ステージ：治療施設の自施設で初回治療と初回治療継続

2018年症例よりUICC8版の適用



## 9. 乳腺 Breast (ICD-O C50)

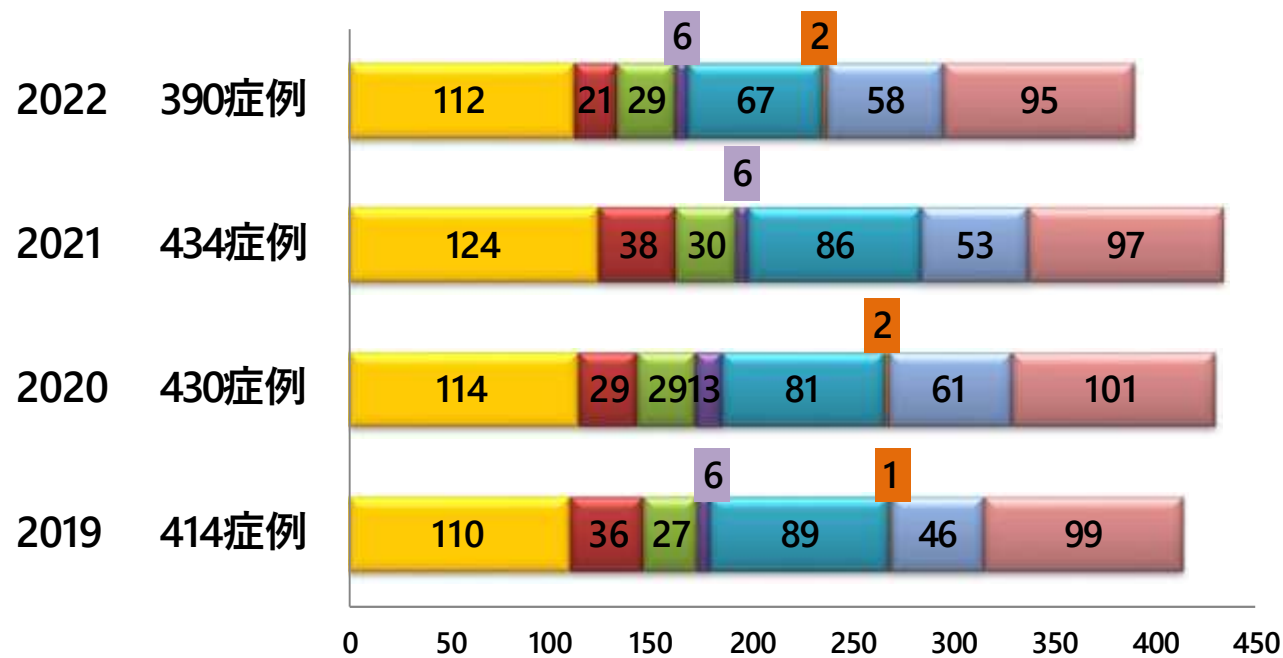
- 治療別件数
- 治療前ステージ件数
- 治療後ステージ件数

\* 院内がん登録において登録される治療とは、当院初回治療の患者のみ。  
他施設で施行されたものは登録されず、当院で施行された治療のみ登録対象

# 乳腺(C50)治療別件数

\*治療施設：自施設で初回治療・初回治療継続  
 \*症例区分：自施設診断－自施設初回治療開始・自施設初回治療継続  
 ：他施設診断－自施設初回治療開始・自施設初回治療継続

\*免疫療法・内分泌療法（ホルモン療法）・TAE（肝動脈塞栓療法）・RFA（ラジオ波熱凝固療法）は、  
 新項目（その他の治療）に含まれる。

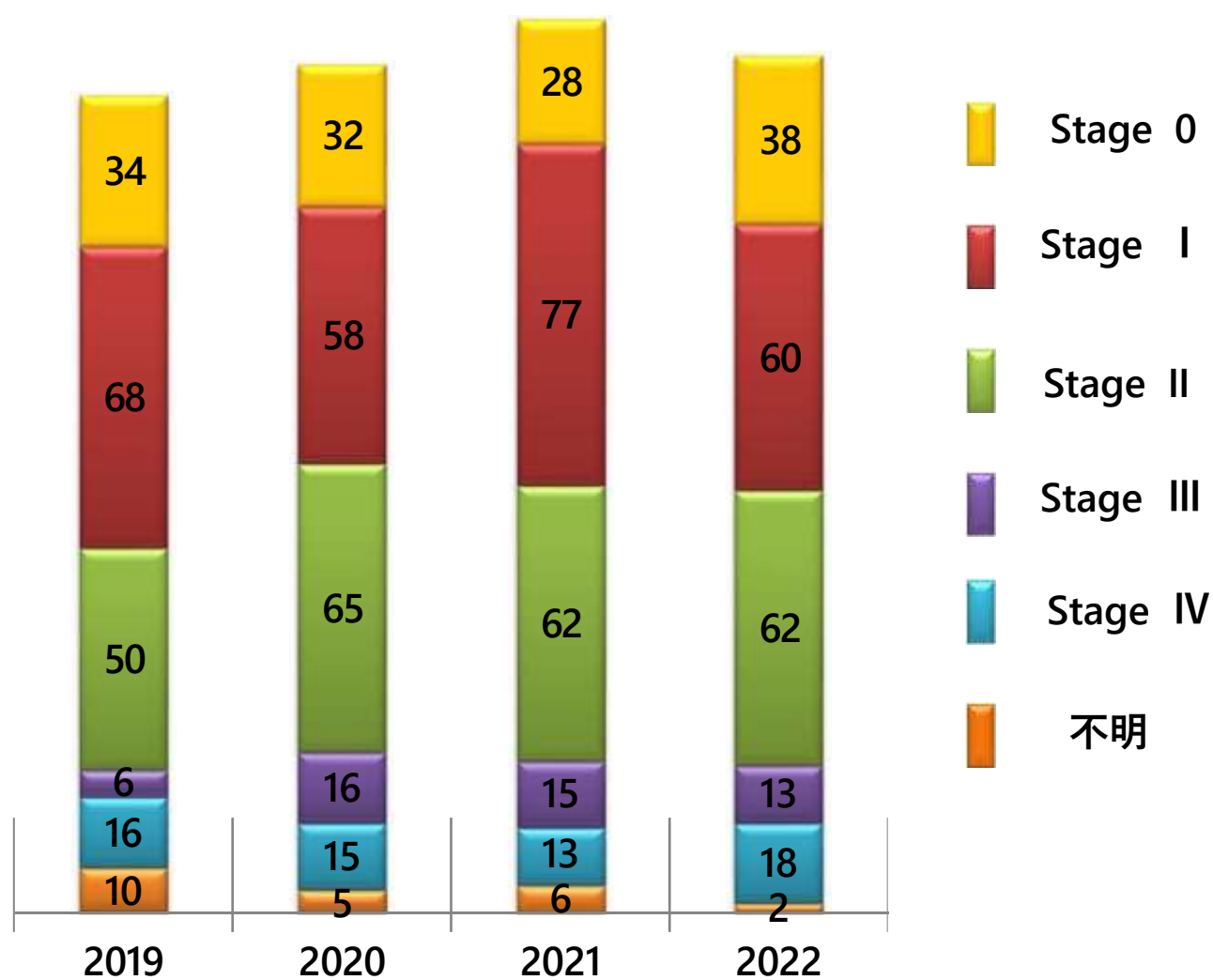


	2019 414症例	2020 430症例	2021 434症例	2022 390症例
■手術のみ	110	114	124	112
■手術 + 放射線	36	29	38	21
■手術 + 化学療法	27	29	30	29
■手術 + 放射線 + 化学療法	6	13	6	6
■放射線のみ	89	81	86	67
■放射線 + 化学療法	1	2	0	2
■化学療法のみ	46	61	53	58
■その他の治療	99	101	97	95

# 乳腺(C50)治療前ステージ

\*治療前ステージ：治療施設の自施設で初回治療と初回治療継続

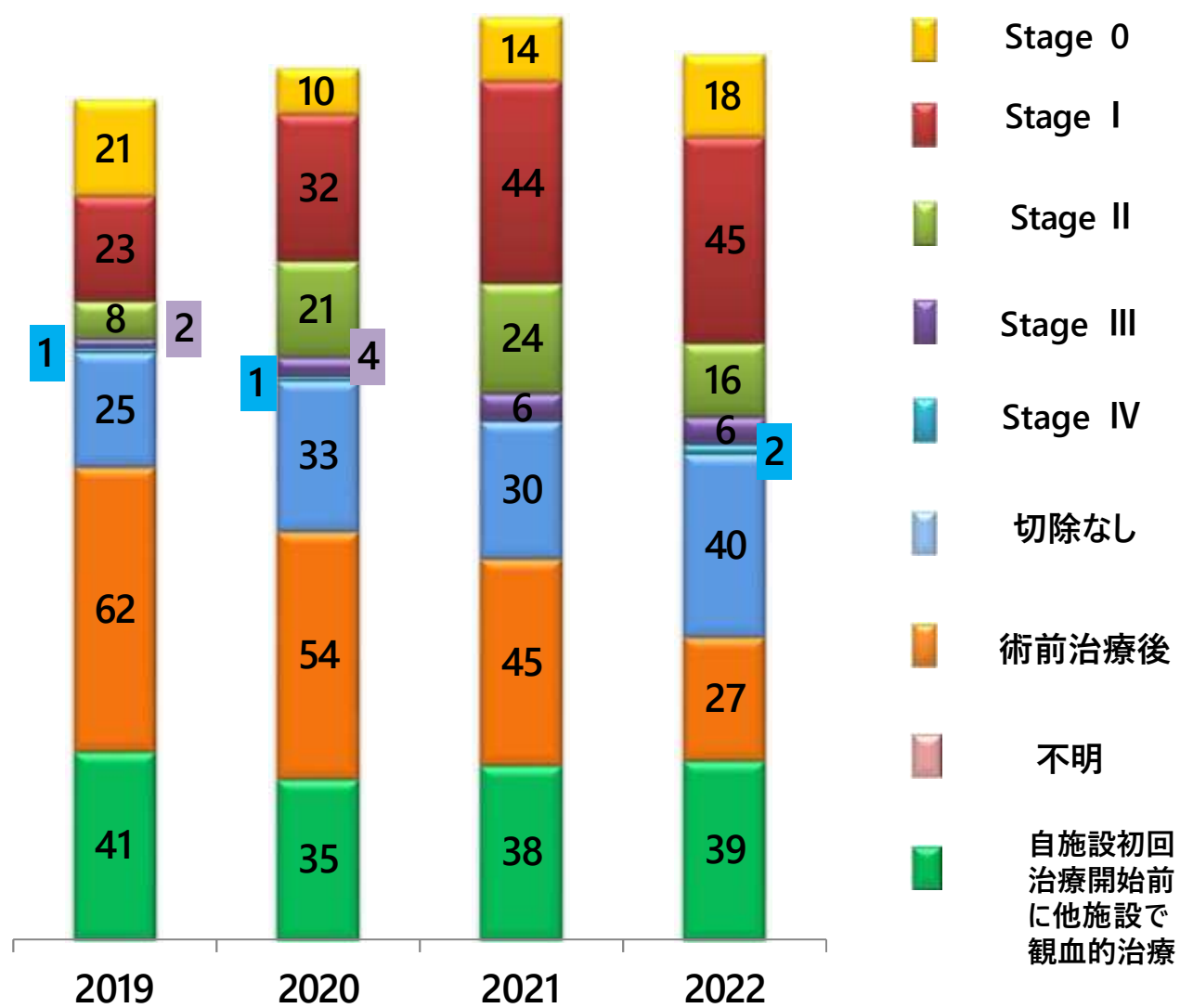
2018年症例よりUICC8版の適用



# 乳腺(C50)治療後ステージ

\*治療後ステージ：治療施設の自施設で初回治療と初回治療継続

2018年症例よりUICC8版の適用



## 10. 子宮頸部 Cervix uteri (ICD-O C53)

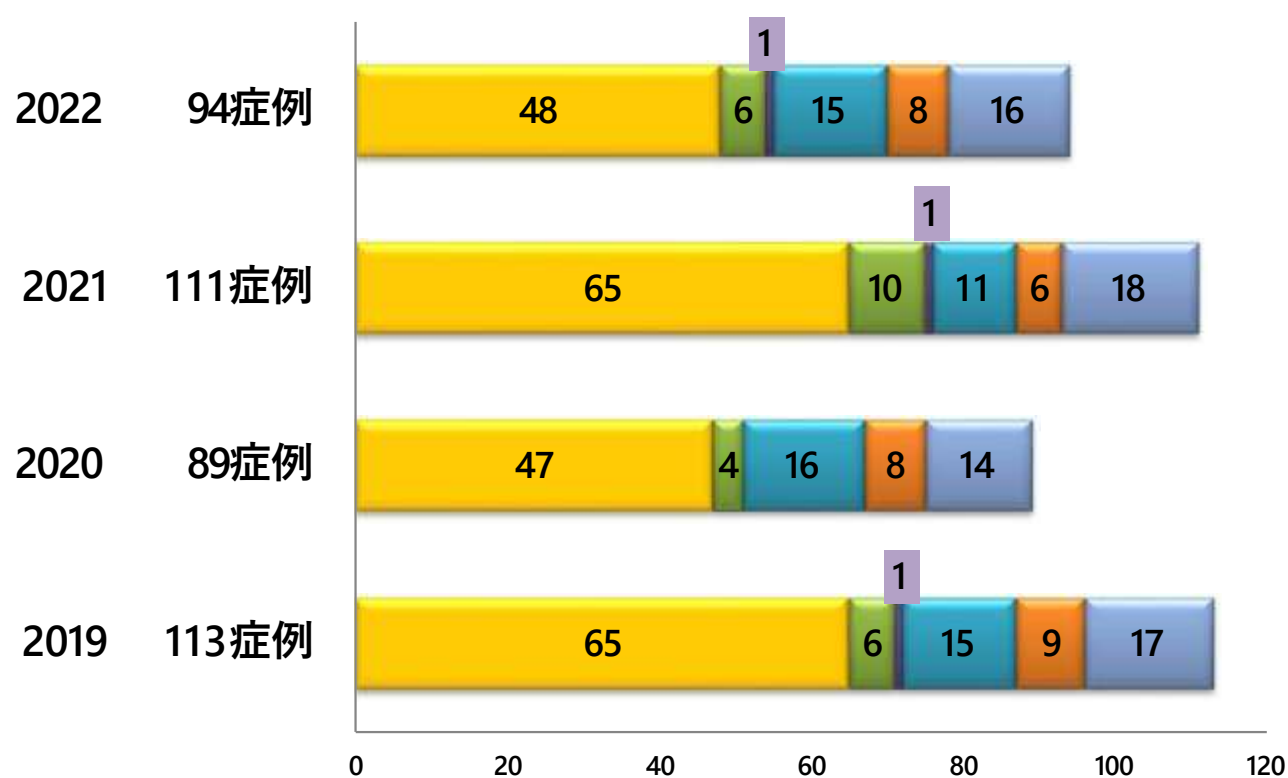
- 治療別件数
- 治療前ステージ件数
- 治療後ステージ件数

\* 院内がん登録において登録される治療とは、当院初回治療の患者のみ。  
他施設で施行されたものは登録されず、当院で施行された治療のみ登録対象

# 子宮頸部(C53)治療別件数

\*治療施設：自施設で初回治療・初回治療継続  
 \*症例区分：自施設診断－自施設初回治療開始・自施設初回治療継続  
 ：他施設診断－自施設初回治療開始・自施設初回治療継続

\*免疫療法・内分泌療法（ホルモン療法）・TAE（肝動脈塞栓療法）・RFA（ラジオ波熱凝固療法）は、  
 新項目（その他の治療）に含まれる。

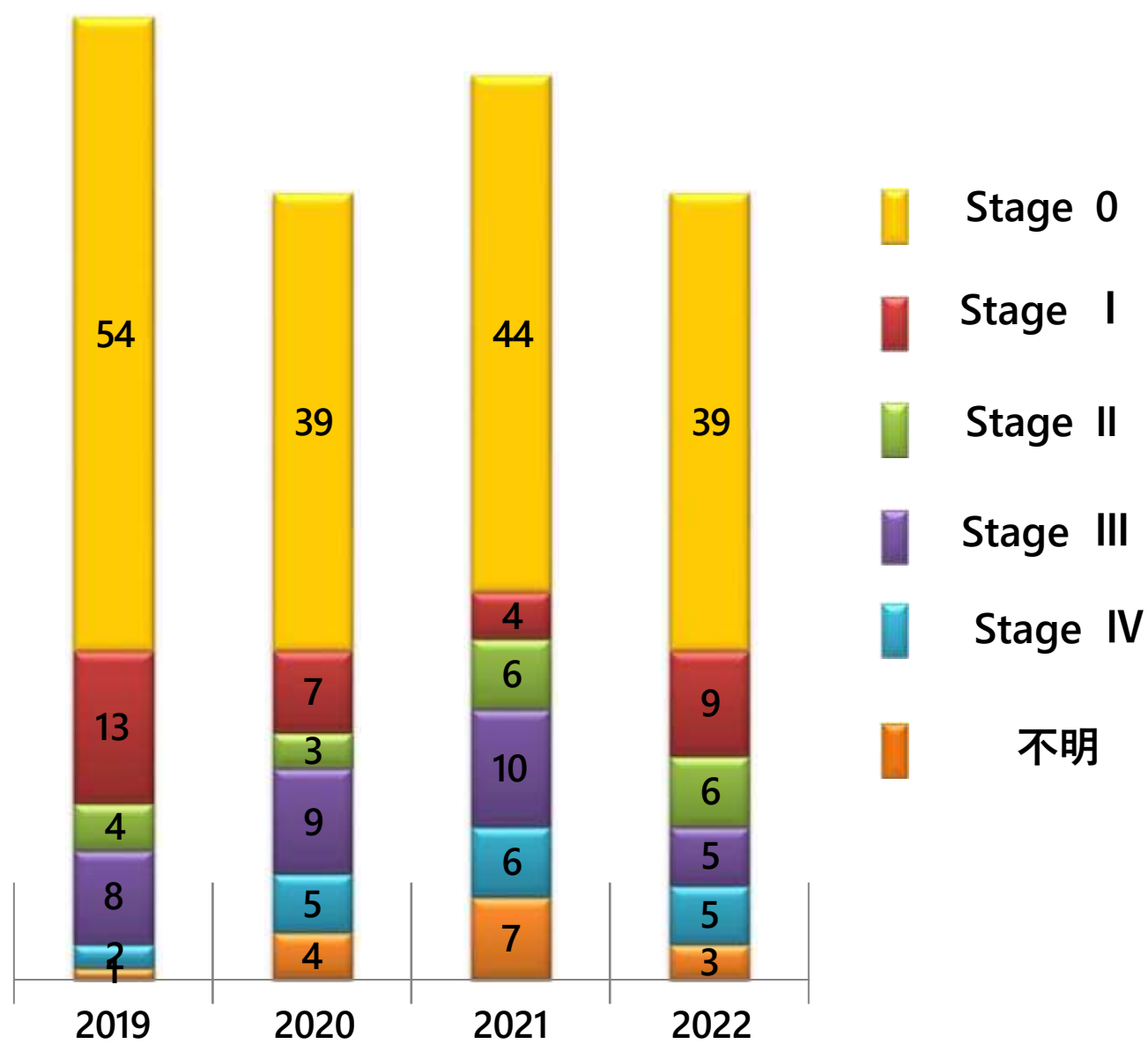


	2019 113症例	2020 89症例	2021 111症例	2022 94症例
■手術のみ	65	47	65	48
■手術 + 放射線	0	0	0	0
■手術 + 化学療法	6	4	10	6
■手術 + 放射線 + 化学療法	1	0	1	1
■放射線のみ	15	16	11	15
■放射線 + 化学療法	9	8	6	8
■化学療法のみ	17	14	18	16
■その他の治療	0	0	0	0

# 子宮頸部(C53)治療前ステージ

\*治療前ステージ：治療施設の自施設で初回治療と初回治療継続

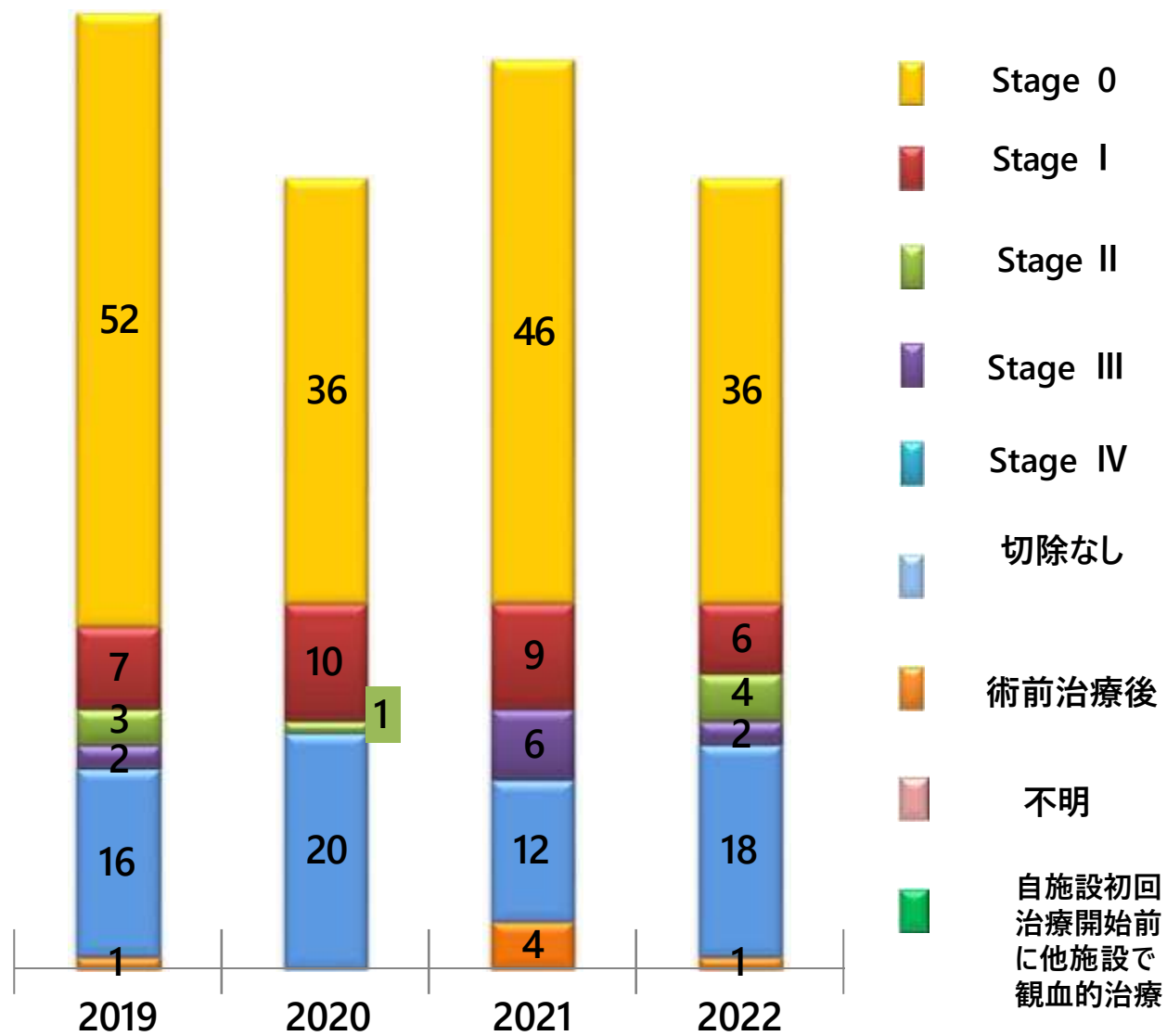
2018年症例よりUICC8版の適用



# 子宮頸部(C53)治療後ステージ

\*治療後ステージ：治療施設の自施設で初回治療と初回治療継続

2018年症例よりUICC8版の適用



# 11. 子宮体部 Corpus uteri (ICD-O C54)

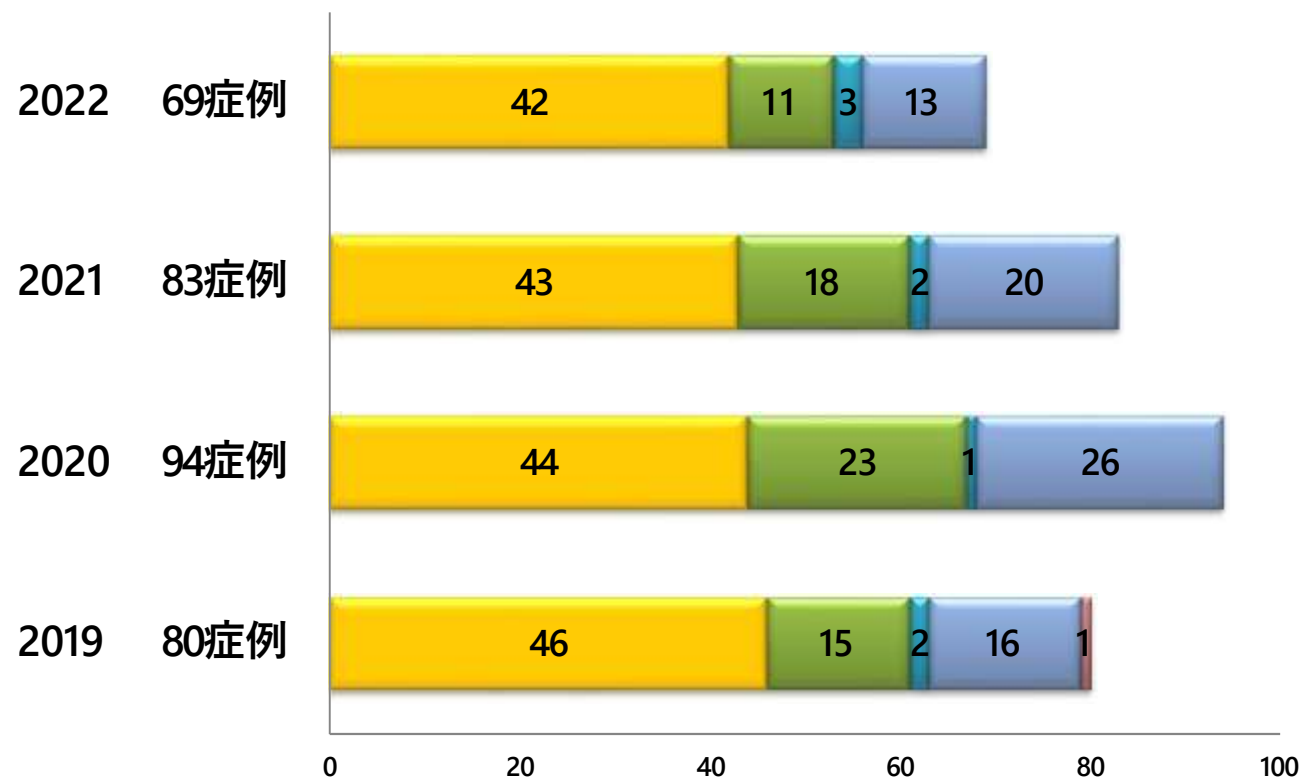
- 治療別件数
- 治療前ステージ件数
- 治療後ステージ件数

\* 院内がん登録において登録される治療とは、当院初回治療の患者のみ。  
他施設で施行されたものは登録されず、当院で施行された治療のみ登録対象

# 子宮体部(C54)治療別件数

\*治療施設：自施設で初回治療・初回治療継続  
 \*症例区分：自施設診断－自施設初回治療開始・自施設初回治療継続  
 ：他施設診断－自施設初回治療開始・自施設初回治療継続

\*免疫療法・内分泌療法（ホルモン療法）・TAE（肝動脈塞栓療法）・RFA（ラジオ波熱凝固療法）は、  
 新項目（その他の治療）に含まれる。

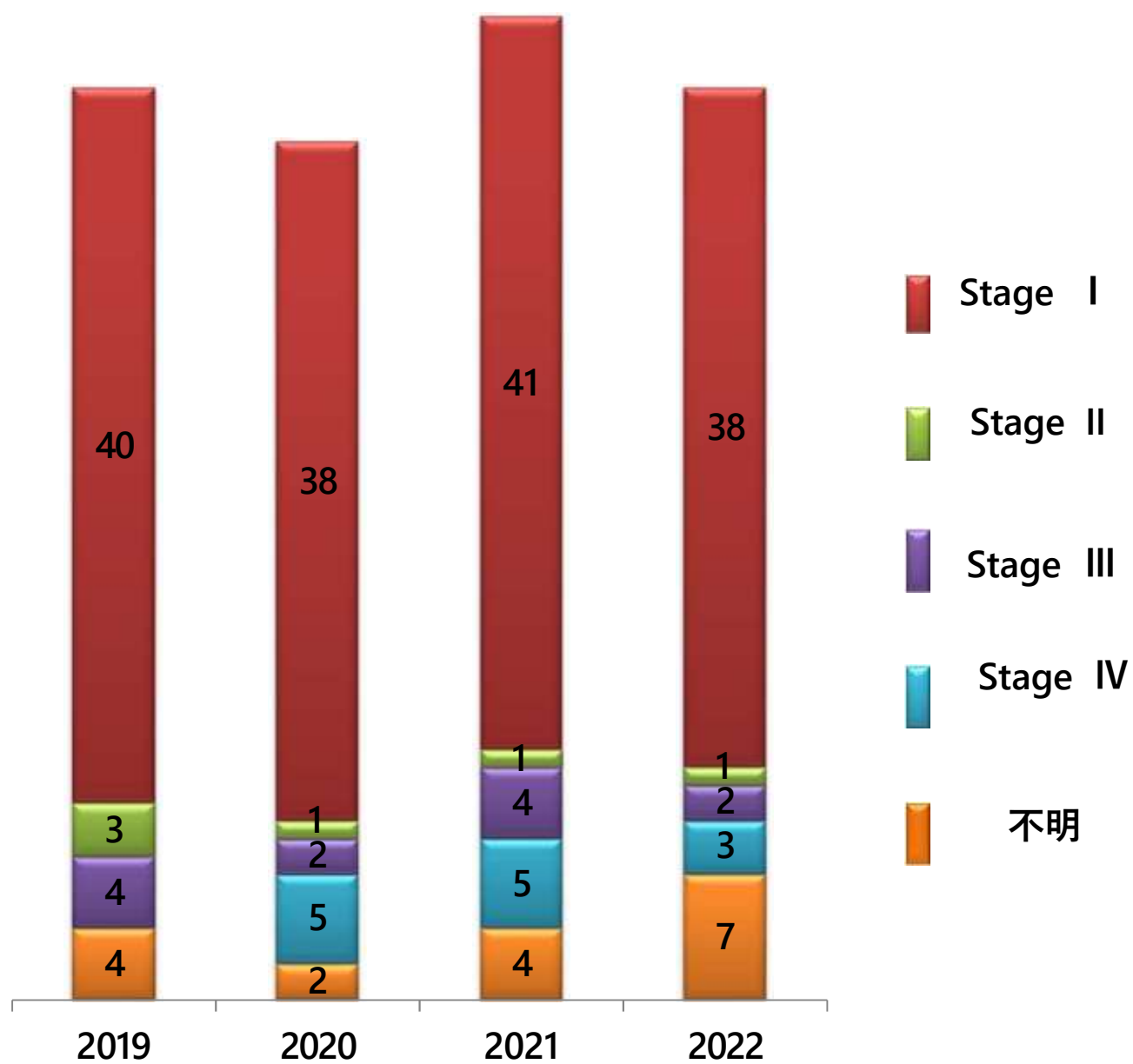


	2019 80症例	2020 94症例	2021 83症例	2022 69症例
■手術のみ	46	44	43	42
■手術 + 放射線	0	0	0	0
■手術 + 化学療法	15	23	18	11
■手術 + 放射線 + 化学療法	0	0	0	0
■放射線のみ	2	1	2	3
■放射線 + 化学療法	0	0	0	0
■化学療法のみ	16	26	20	13
■その他の治療	1	0	0	0

# 子宮体部(C54)治療前ステージ

\*治療前ステージ：治療施設の自施設で初回治療と初回治療継続

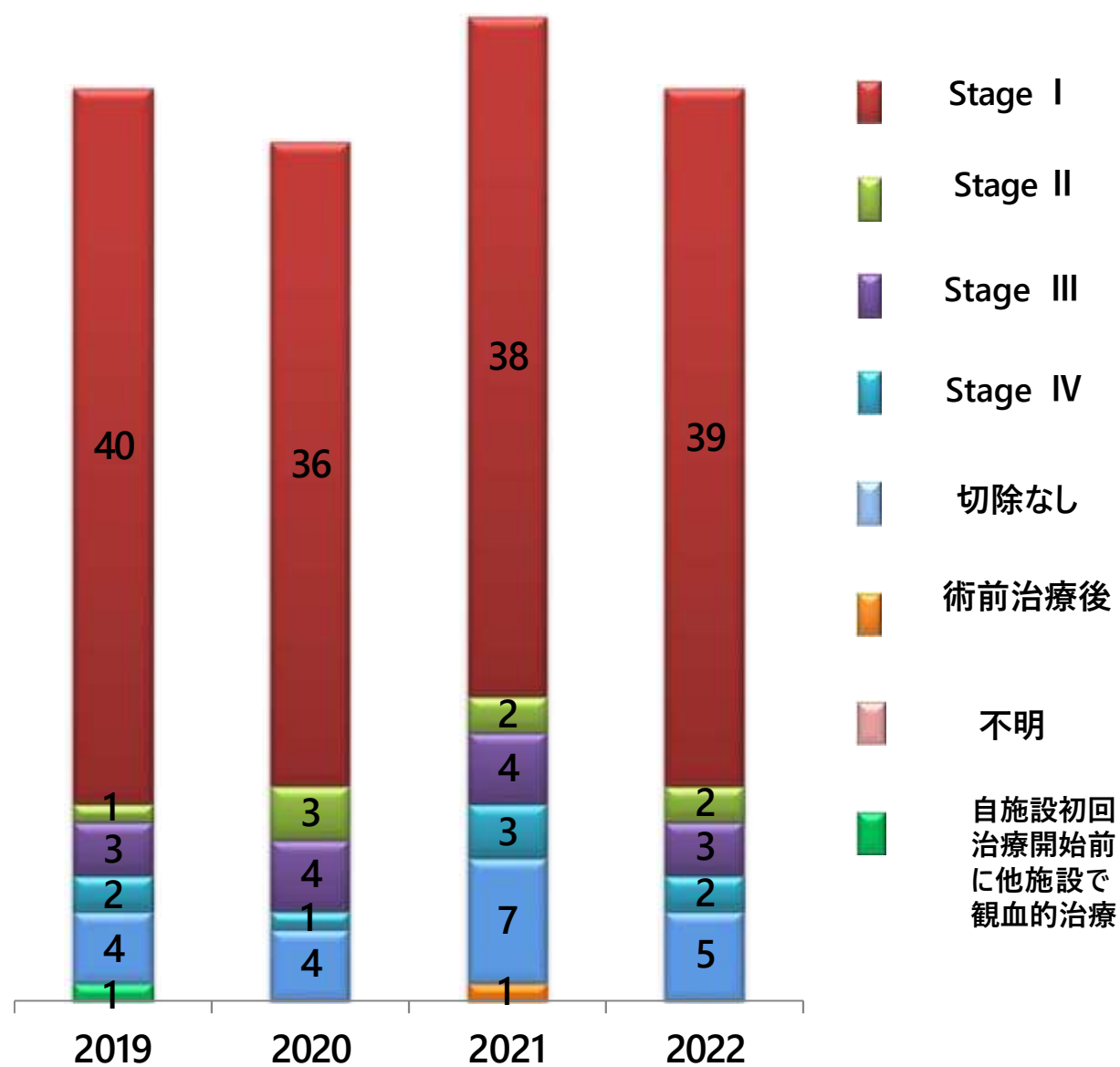
2018年症例よりUICC8版の適用



# 子宮体部(C54)治療後ステージ

\*治療後ステージ：治療施設の自施設で初回治療と初回治療継続

2018年症例よりUICC8版の適用



## 12. 卵巣 Ovary (ICD-O C56)

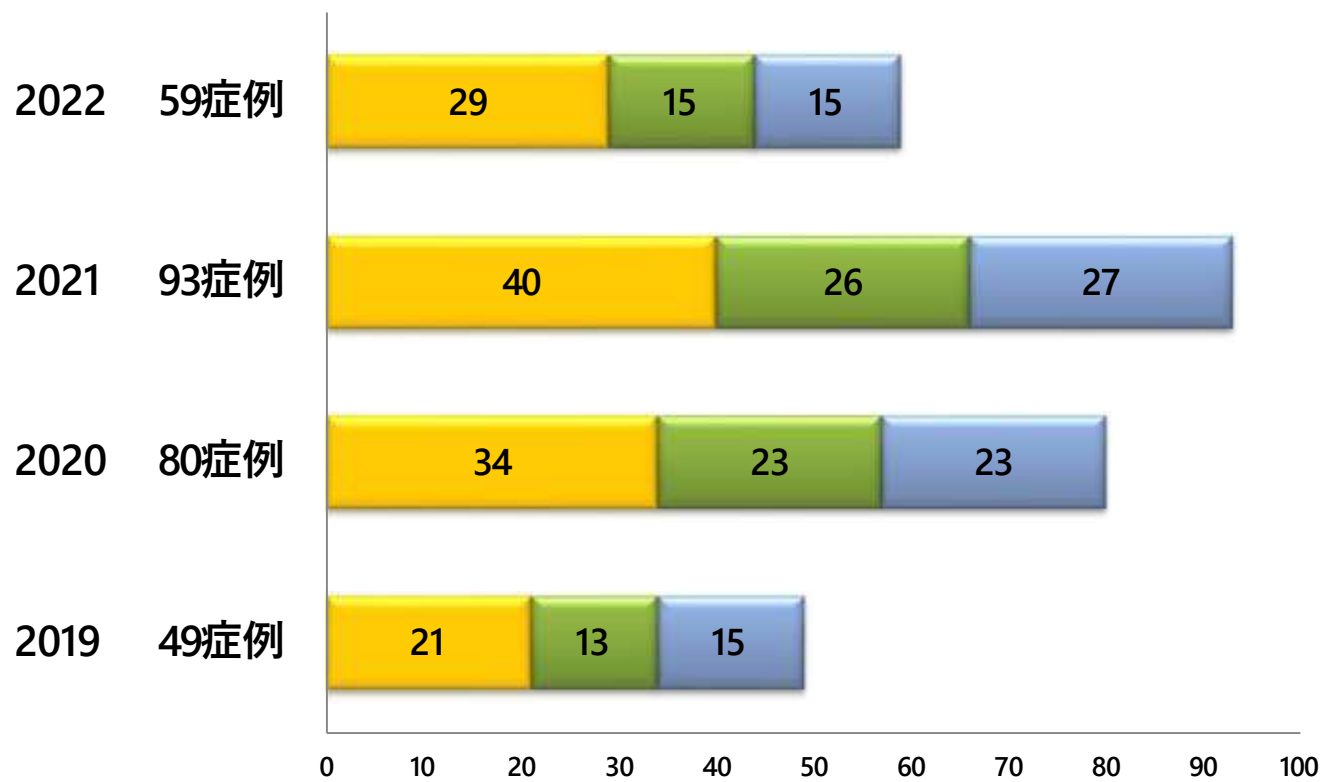
- 治療別件数
- 治療前ステージ件数
- 治療後ステージ件数

\* 院内がん登録において登録される治療とは、当院初回治療の患者のみ。  
他施設で施行されたものは登録されず、当院で施行された治療のみ登録対象

# 卵巣(C56)治療別件数

\*治療施設：自施設で初回治療・初回治療継続  
 \*症例区分：自施設診断－自施設初回治療開始・自施設初回治療継続  
 ：他施設診断－自施設初回治療開始・自施設初回治療継続

\*免疫療法・内分泌療法（ホルモン療法）・TAE（肝動脈塞栓療法）・RFA（ラジオ波熱凝固療法）は、  
 新項目（その他の治療）に含まれる。

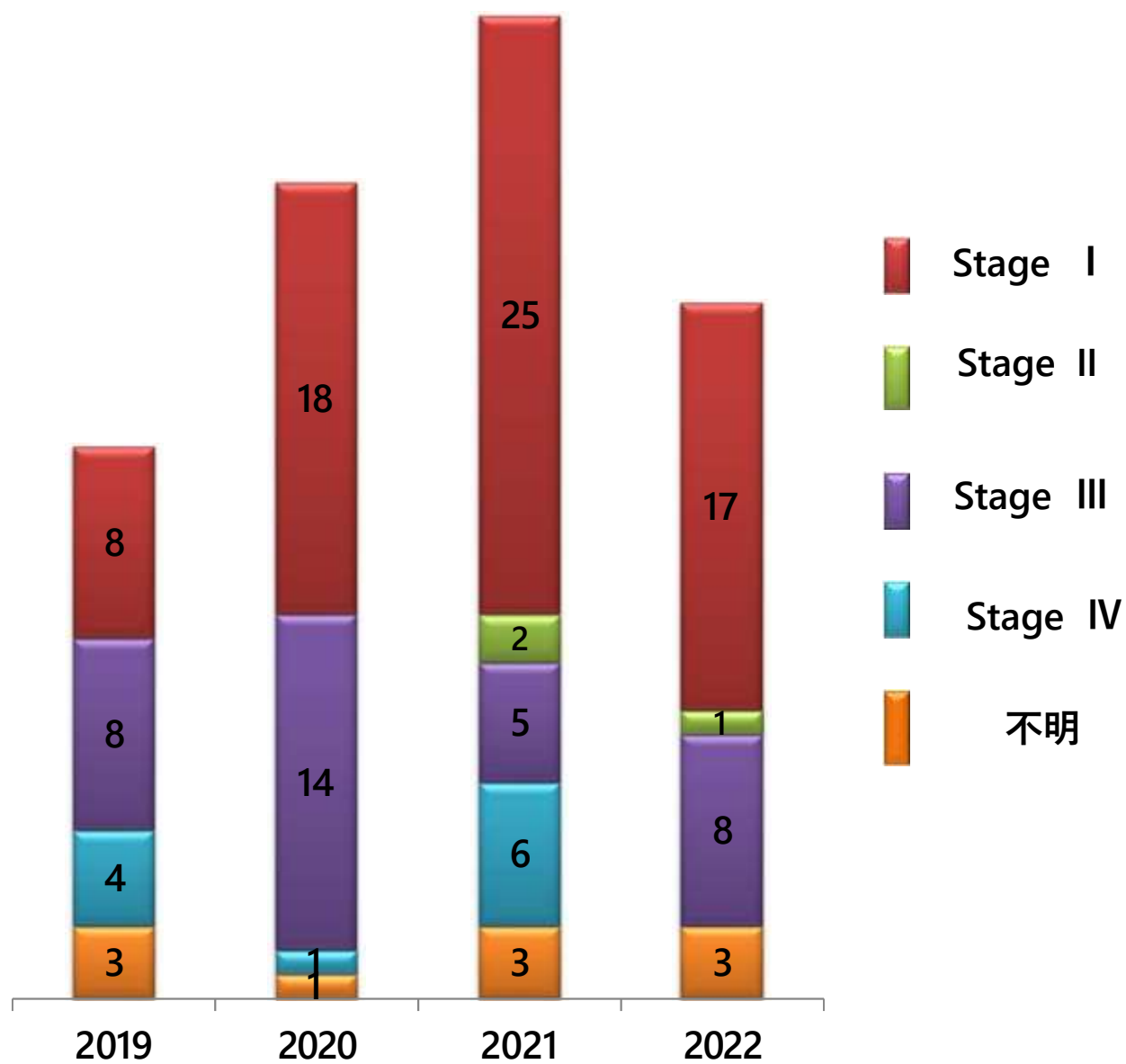


	2019 49症例	2020 80症例	2021 93症例	2022 59症例
■手術のみ	21	34	40	29
■手術＋放射線	0	0	0	0
■手術＋化学療法	13	23	26	15
■手術＋放射線＋化学療法	0	0	0	0
■放射線のみ	0	0	0	0
■放射線＋化学療法	0	0	0	0
■化学療法のみ	15	23	27	15
■その他の治療	0	0	0	0

# 卵巣(C56)治療前ステージ

\*治療前ステージ：治療施設の自施設で初回治療と初回治療継続

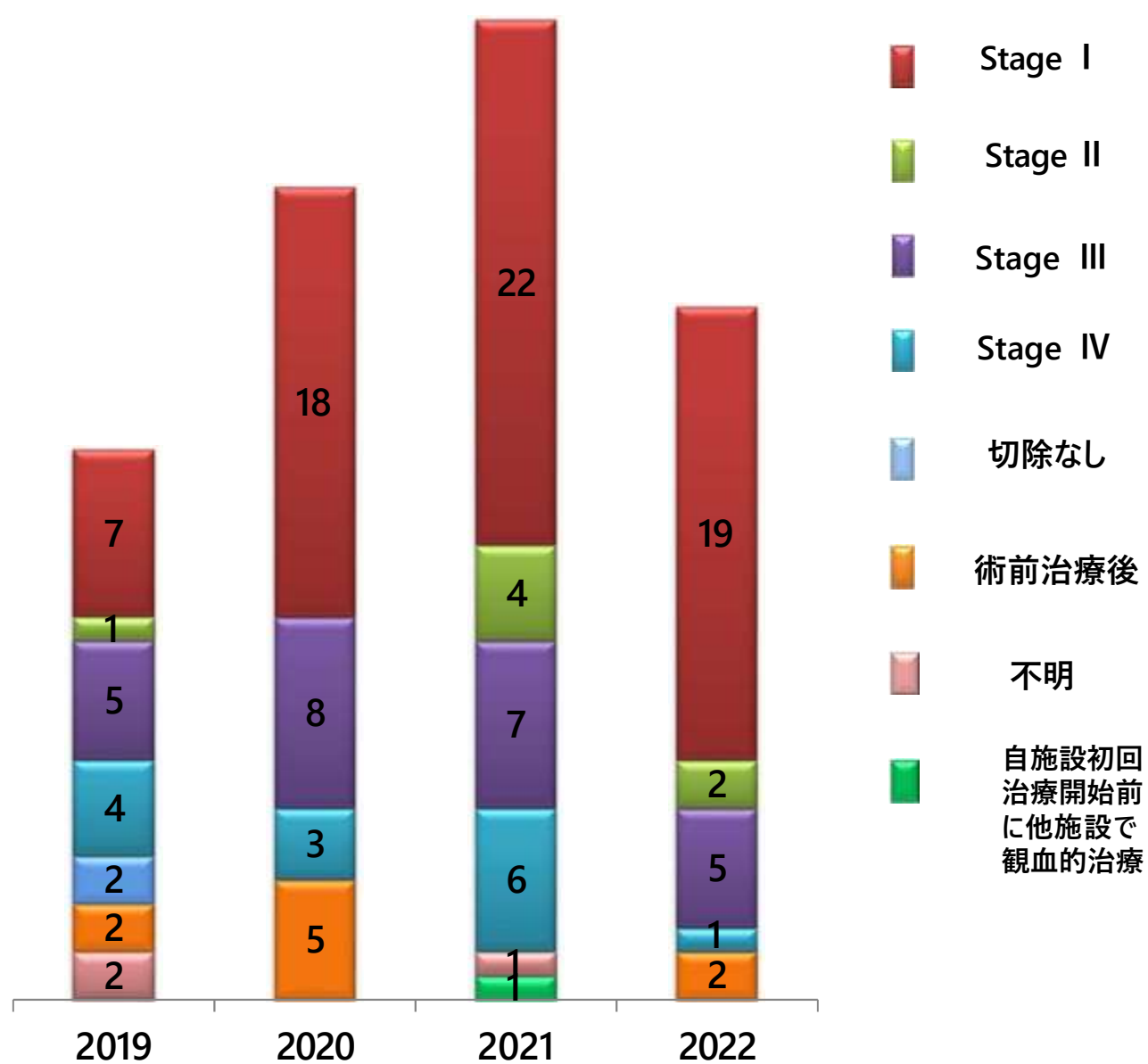
2018年症例よりUICC8版の適用



# 卵巣(C56)治療後ステージ

\*治療後ステージ：治療施設の自施設で初回治療と初回治療継続

2018年症例よりUICC8版の適用



# 13. 前立腺 Prostate Gland (ICD-O C61)

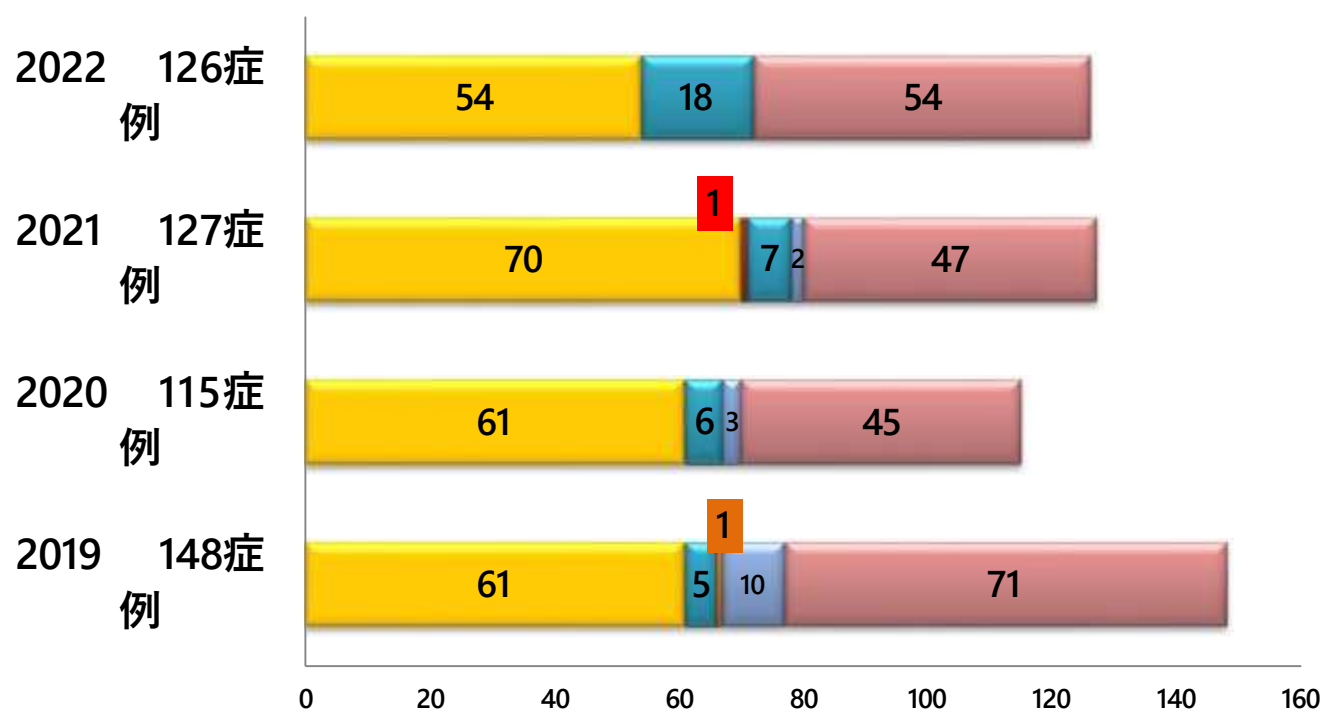
- 治療別件数
- 治療前ステージ件数
- 治療後ステージ件数

\* 院内がん登録において登録される治療とは、当院初回治療の患者のみ。  
他施設で施行されたものは登録されず、当院で施行された治療のみ登録対象

# 前立腺(C61)治療別件数

\*治療施設：自施設で初回治療・初回治療継続  
 \*症例区分：自施設診断－自施設初回治療開始・自施設初回治療継続  
 ：他施設診断－自施設初回治療開始・自施設初回治療継続

\*免疫療法・内分泌療法（ホルモン療法）・TAE（肝動脈塞栓療法）・RFA（ラジオ波熱凝固療法）は、  
 新項目（その他の治療）に含まれる。

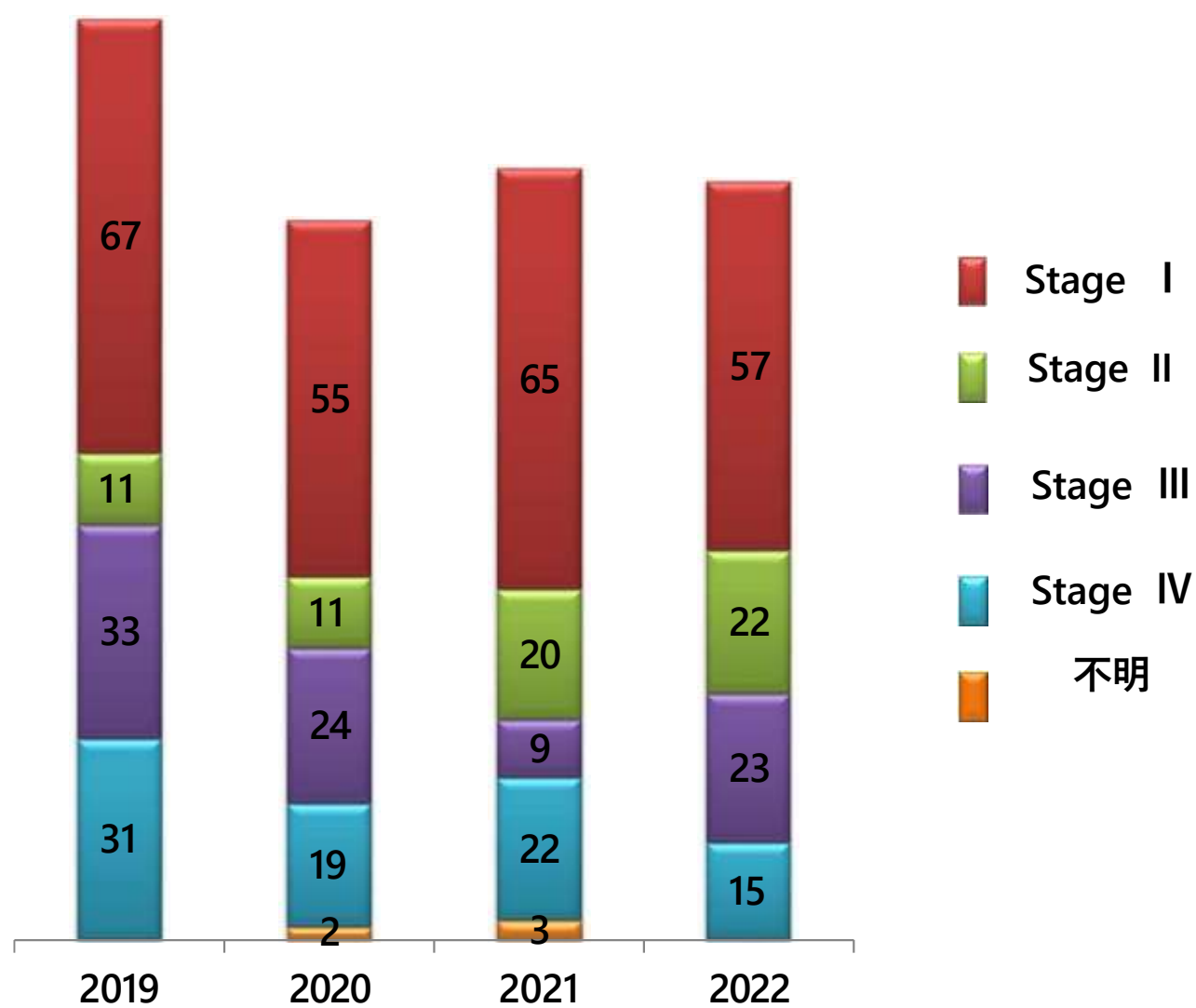


	2019 148症例	2020 115症例	2021 127症例	2022 126症例
■手術のみ	61	61	70	54
■手術 + 放射線	0	0	1	0
■手術 + 化学療法	0	0	0	0
■手術 + 放射線 + 化学療法	0	0	0	0
■放射線のみ	5	6	7	18
■放射線 + 化学療法	1	0	0	0
■化学療法のみ	10	3	2	0
■その他の治療	71	45	47	54

# 前立腺(C61)治療前ステージ

\*治療前ステージ：治療施設の自施設で初回治療と初回治療継続

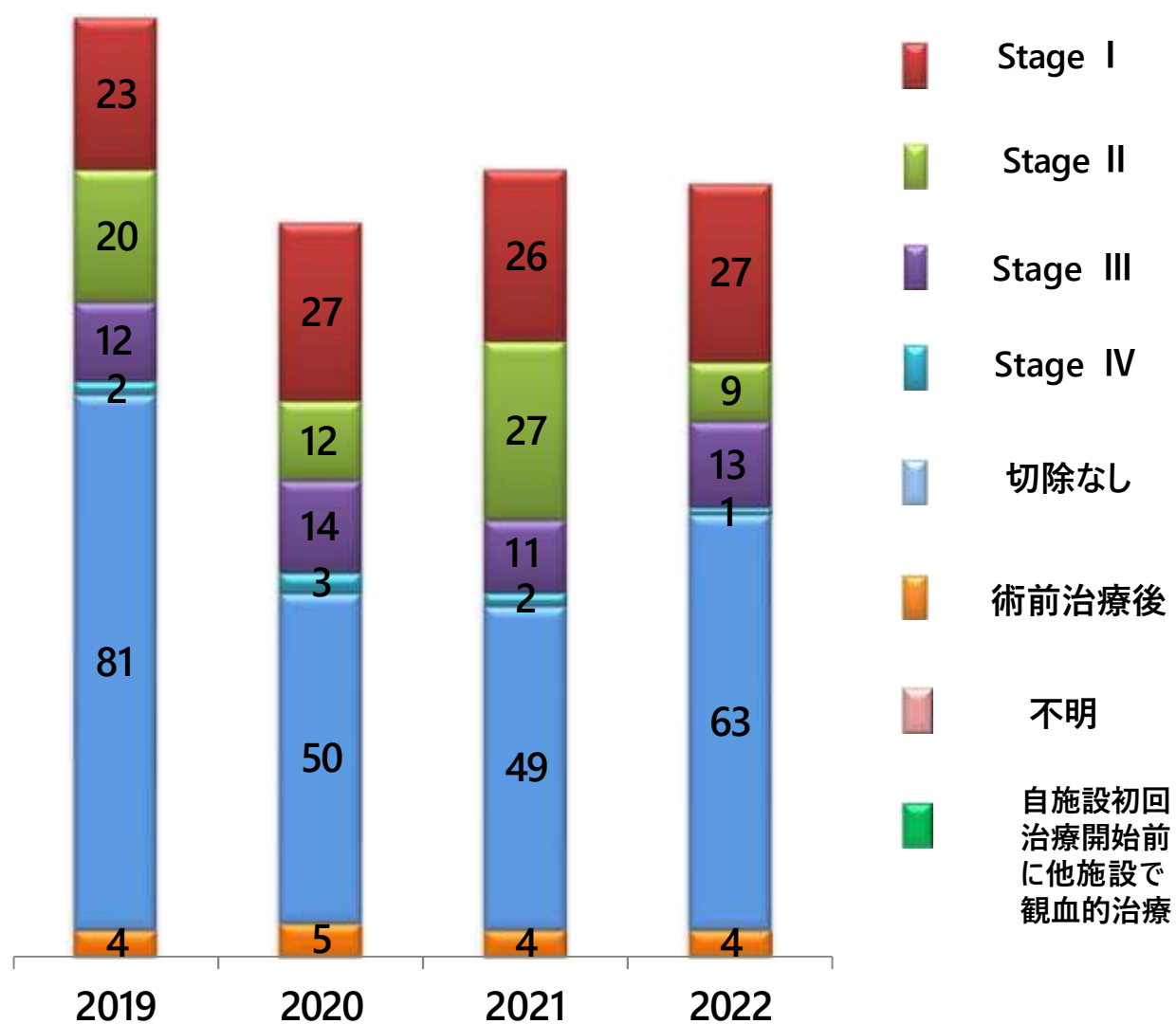
2018年症例よりUICC8版の適用



# 前立腺(C61)治療後ステージ

\*治療後ステージ：治療施設の自施設で初回治療と初回治療継続

2018年症例よりUICC8版の適用



# 14. 腎臓 Kidney (ICD-O C64)

- 治療別件数
- 治療前ステージ件数
- 治療後ステージ件数

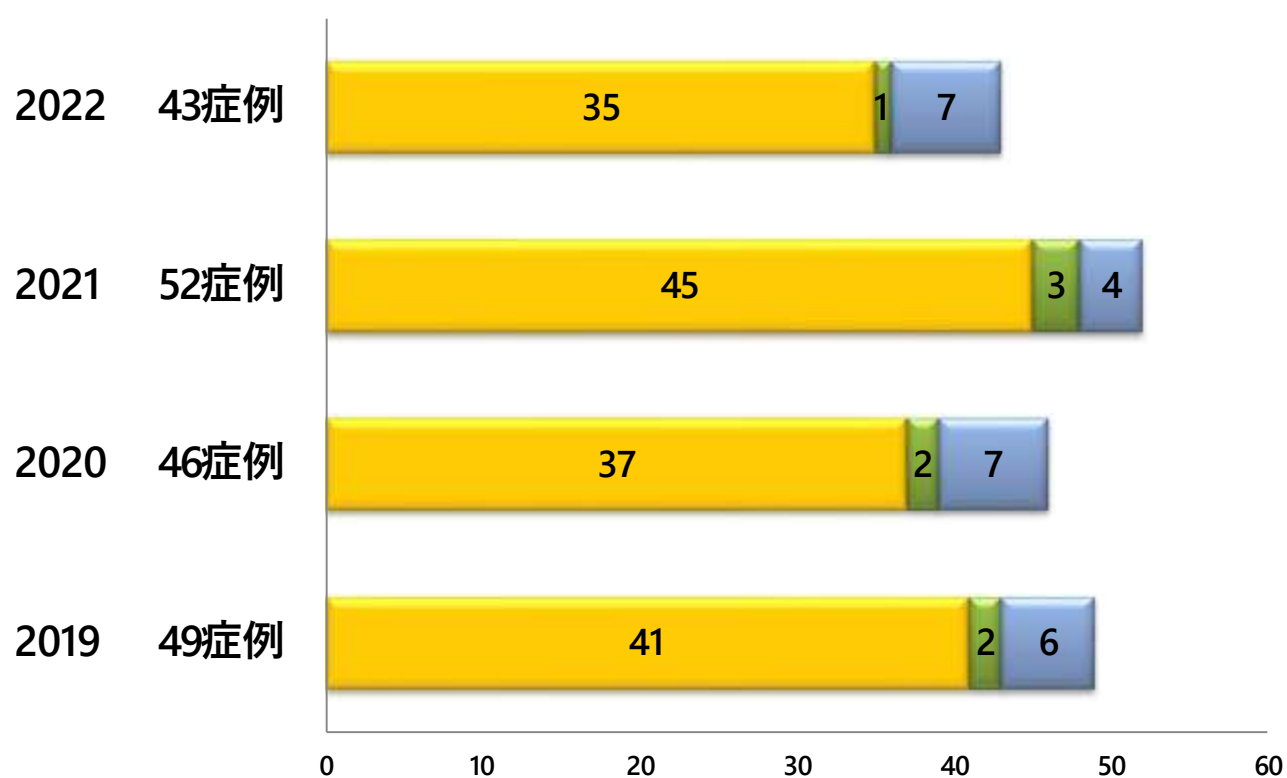
\* 院内がん登録において登録される治療とは、当院初回治療の患者のみ。  
他施設で施行されたものは登録されず、当院で施行された治療のみ登録対象

# 腎(C64)治療別件数

\*治療施設：自施設で初回治療・初回治療継続

\*症例区分：自施設診断－自施設初回治療開始・自施設初回治療継続  
：他施設診断－自施設初回治療開始・自施設初回治療継続

\*免疫療法・内分泌療法（ホルモン療法）・TAE（肝動脈塞栓療法）・RFA（ラジオ波熱凝固療法）は、新項目（その他の治療）に含まれる。

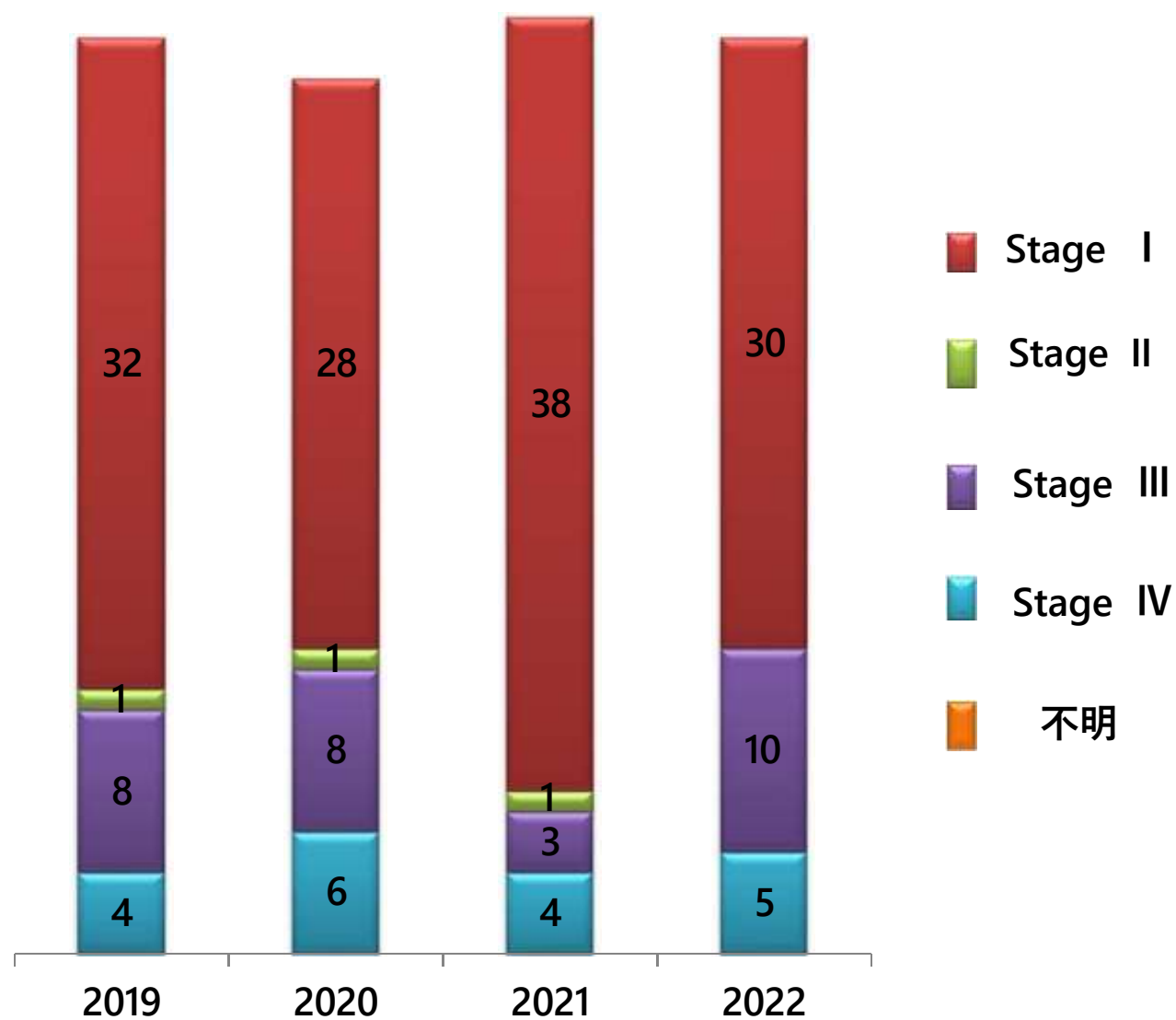


	2019 49症例	2020 46症例	2021 52症例	2022 43症例
■手術のみ	41	37	45	35
■手術 + 放射線	0	0	0	0
■手術 + 化学療法	2	2	3	1
■手術 + 放射線 + 化学療法	0	0	0	0
■放射線のみ	0	0	0	0
■放射線 + 化学療法	0	0	0	0
■化学療法のみ	6	7	4	7
■その他の治療	0	0	0	0

# 腎 (C64) 治療前ステージ

\*治療前ステージ：治療施設の自施設で初回治療と初回治療継続

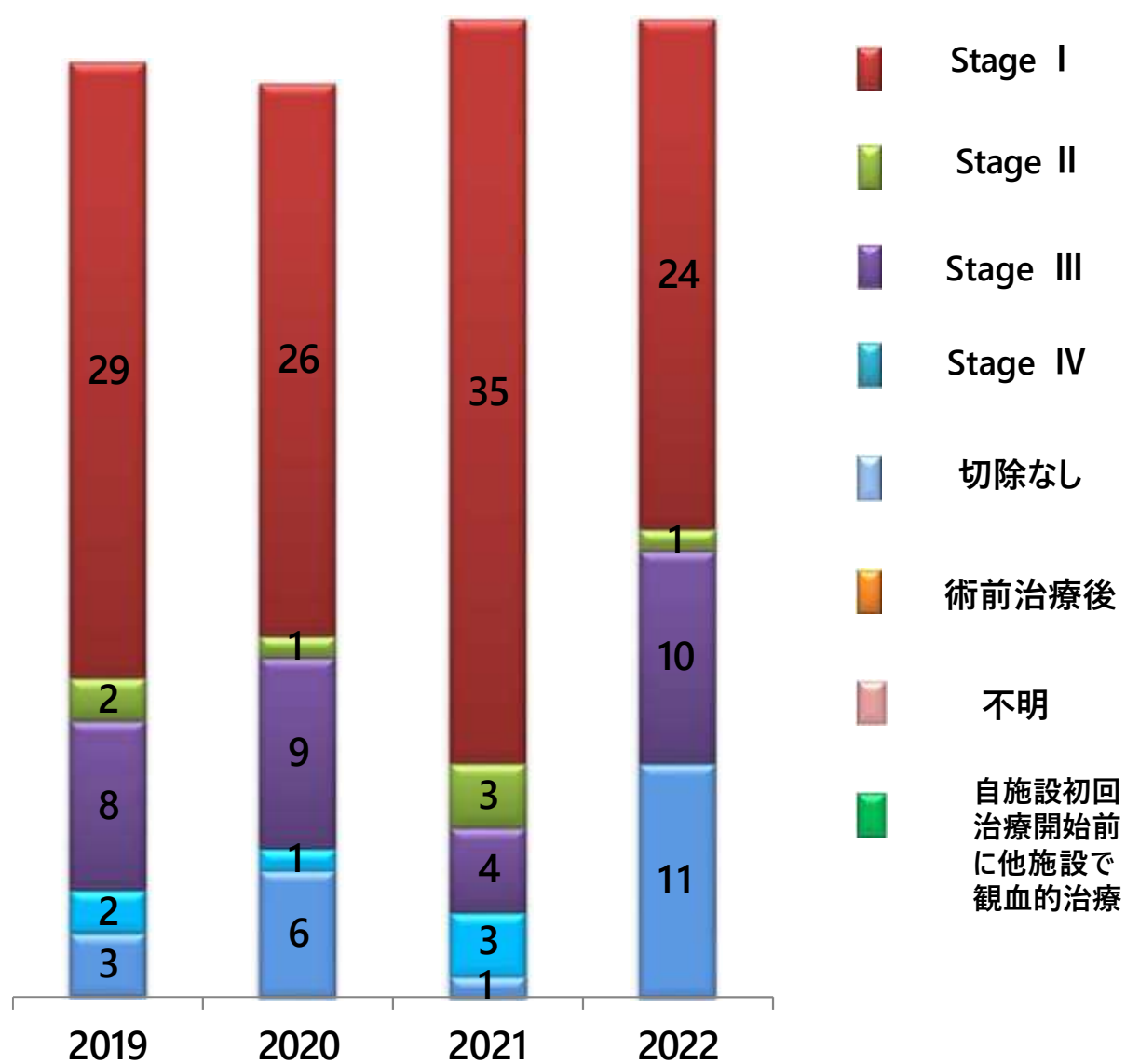
2018年症例よりUICC8版の適用



# 腎 (C64)治療後ステージ

\*治療後ステージ：治療施設の自施設で初回治療と初回治療継続

2018年症例よりUICC8版の適用



# 15. 膀胱 Bladder (ICD-O C67)

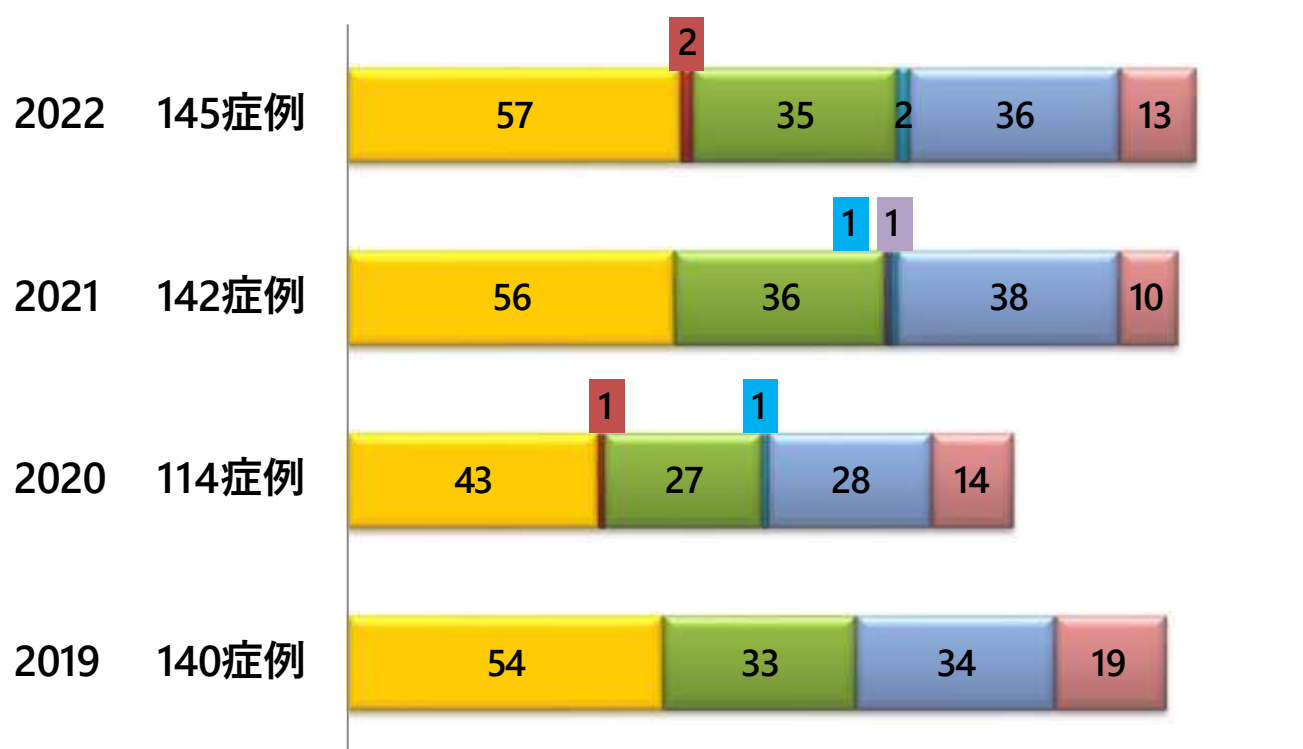
- 治療別件数
- 治療前ステージ件数
- 治療後ステージ件数

\* 院内がん登録において登録される治療とは、当院初回治療の患者のみ。  
他施設で施行されたものは登録されず、当院で施行された治療のみ登録対象

# 膀胱(C67)治療別件数

\*治療施設：自施設で初回治療・初回治療継続  
 \*症例区分：自施設診断－自施設初回治療開始・自施設初回治療継続  
 ：他施設診断－自施設初回治療開始・自施設初回治療継続

\*免疫療法・内分泌療法（ホルモン療法）・TAE（肝動脈塞栓療法）・RFA（ラジオ波熱凝固療法）は、  
 新項目（その他の治療）に含まれる。

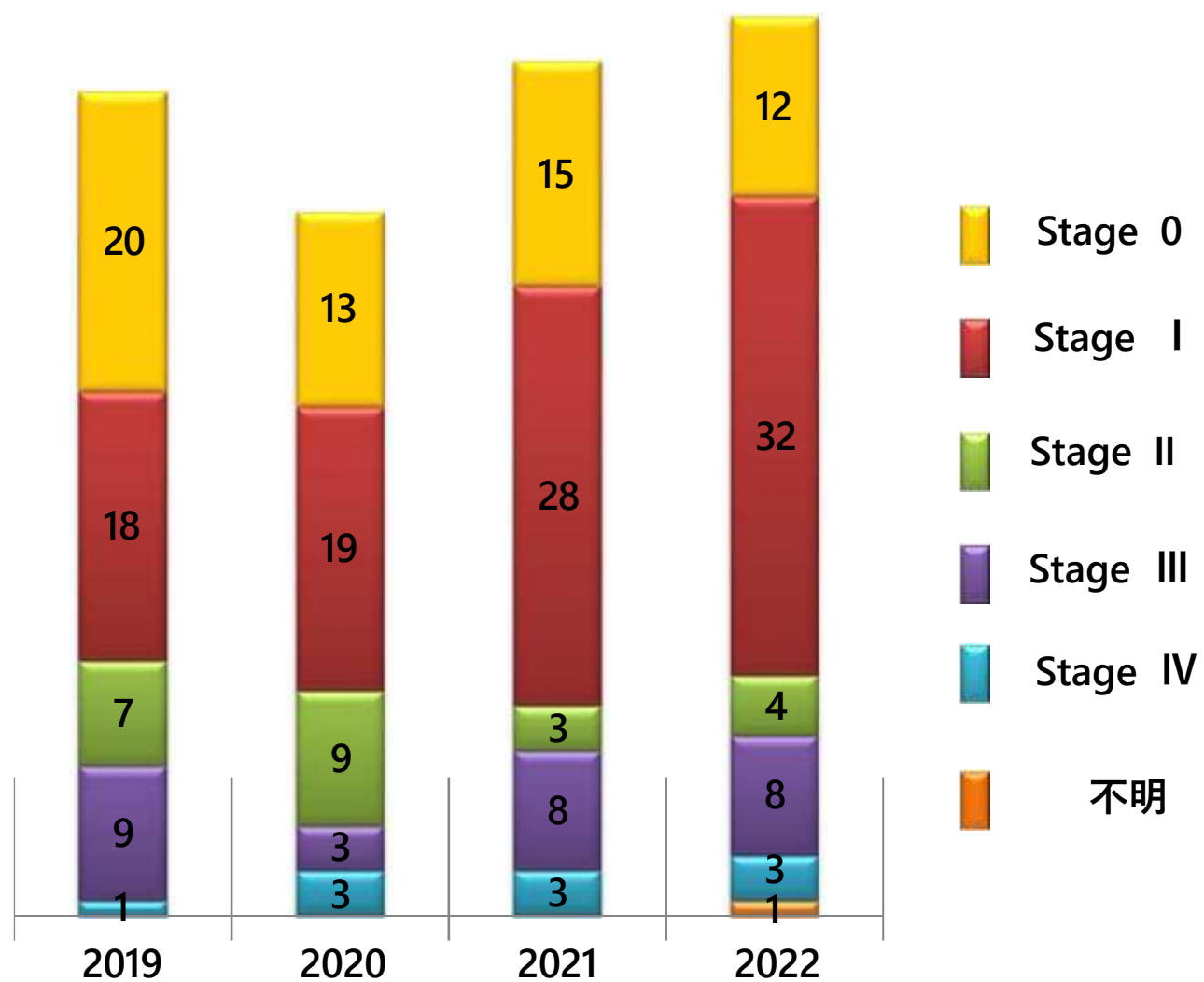


	2019	140症例	2020	114症例	2021	142症例	2022	145症例
■手術のみ	54		43		56		57	
■手術 + 放射線	0		1		0		2	
■手術 + 化学療法	33		27		36		35	
■手術 + 放射線 + 化学療法	0		0		1		0	
■放射線のみ	0		1		1		2	
■放射線 + 化学療法	0		0		0		0	
■化学療法のみ	34		28		38		36	
■その他の治療	19		14		10		13	

# 膀胱(C67)治療前ステージ

\*治療前ステージ：治療施設の自施設で初回治療と初回治療継続

2018年症例よりUICC8版の適用

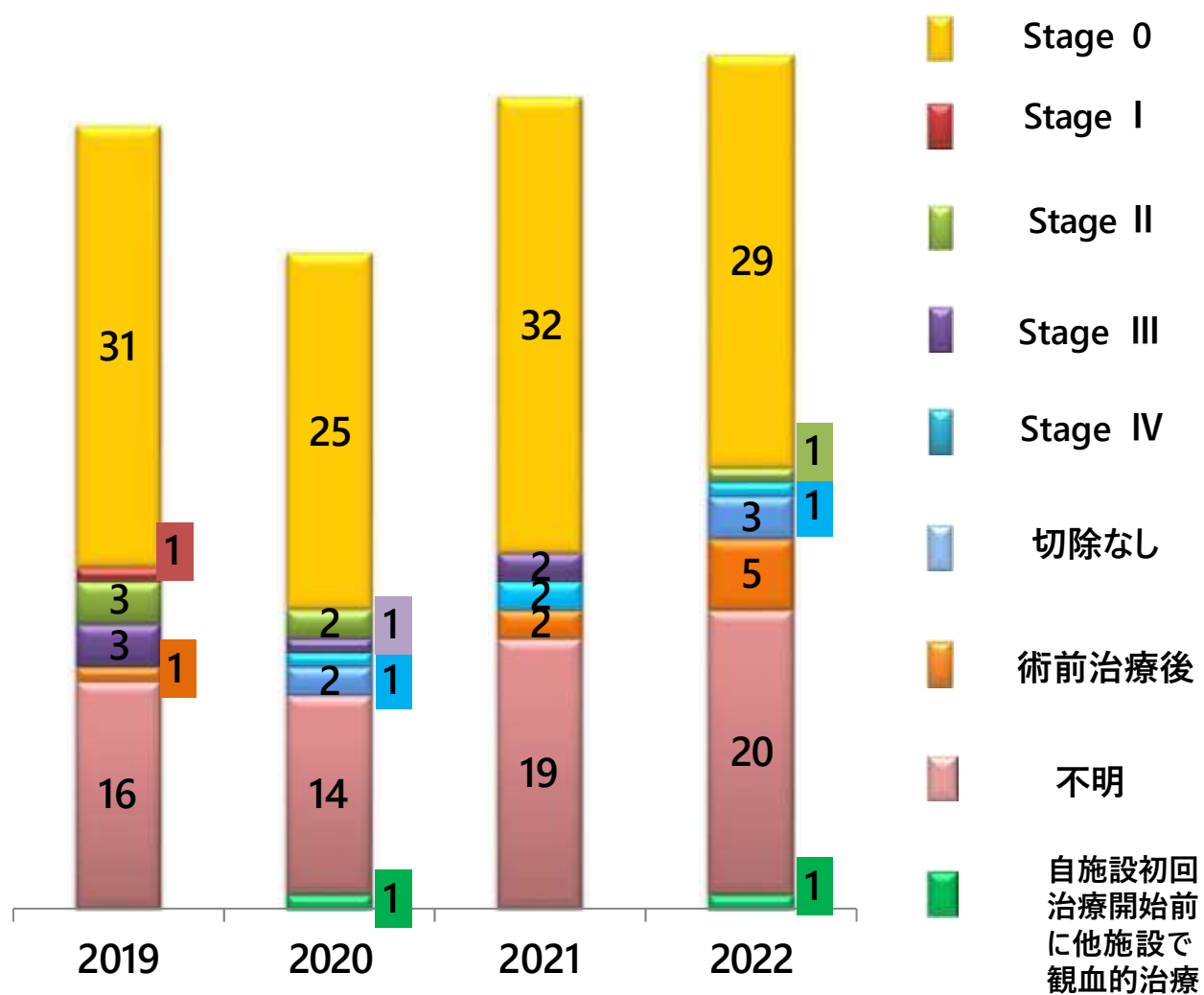


# 膀胱(C67)治療後ステージ

\*治療後ステージ：治療施設の自施設で初回治療と初回治療継続

2018年症例よりUICC8版の適用

※ (不明ステージ件数について)院内がん登録ルールより：  
2018年症例～ TNM分類変更点あり



## 16. 甲状腺 Thyroid gland (ICD-O C73)

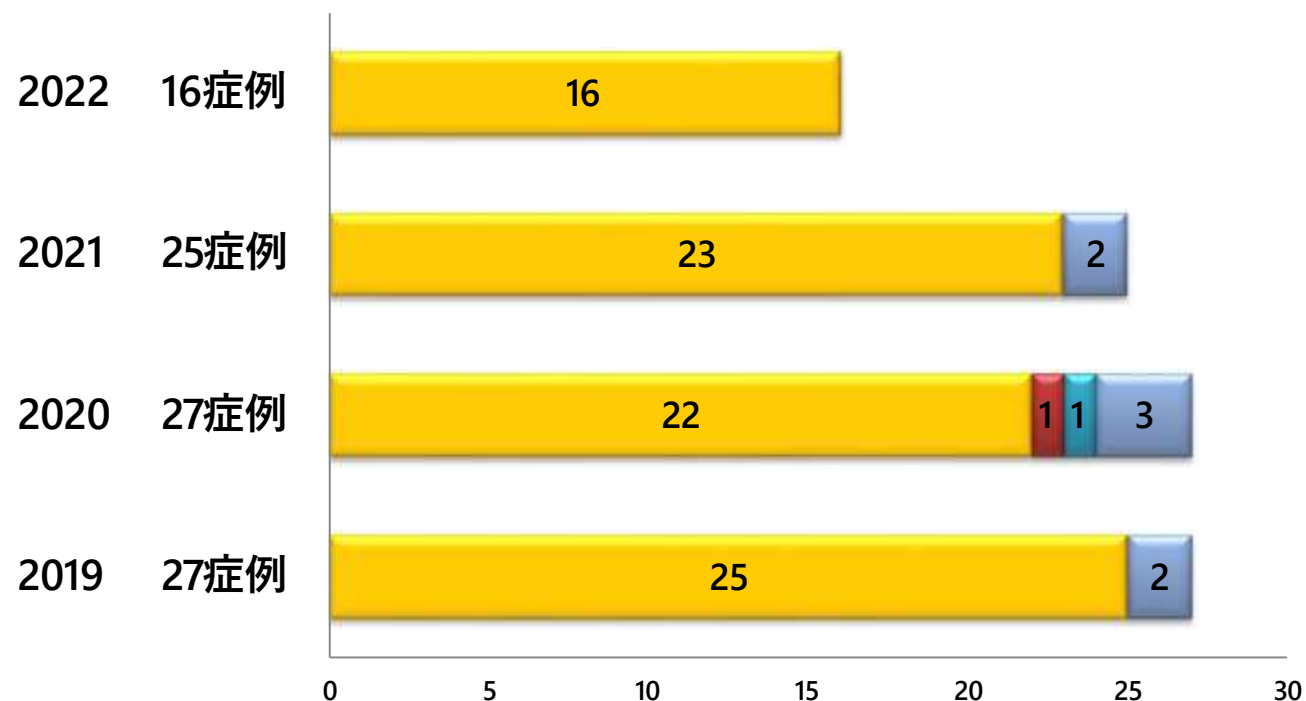
- 治療別件数
- 治療前ステージ件数
- 治療後ステージ件数

\* 院内がん登録において登録される治療とは、当院初回治療の患者のみ。  
他施設で施行されたものは登録されず、当院で施行された治療のみ登録対象

# 甲状腺(C73)治療別件数

\*治療施設：自施設で初回治療・初回治療継続  
 \*症例区分：自施設診断－自施設初回治療開始・自施設初回治療継続  
 ：他施設診断－自施設初回治療開始・自施設初回治療継続

\*免疫療法・内分泌療法（ホルモン療法）・TAE（肝動脈塞栓療法）・RFA（ラジオ波熱凝固療法）は、  
 新項目（その他の治療）に含まれる。

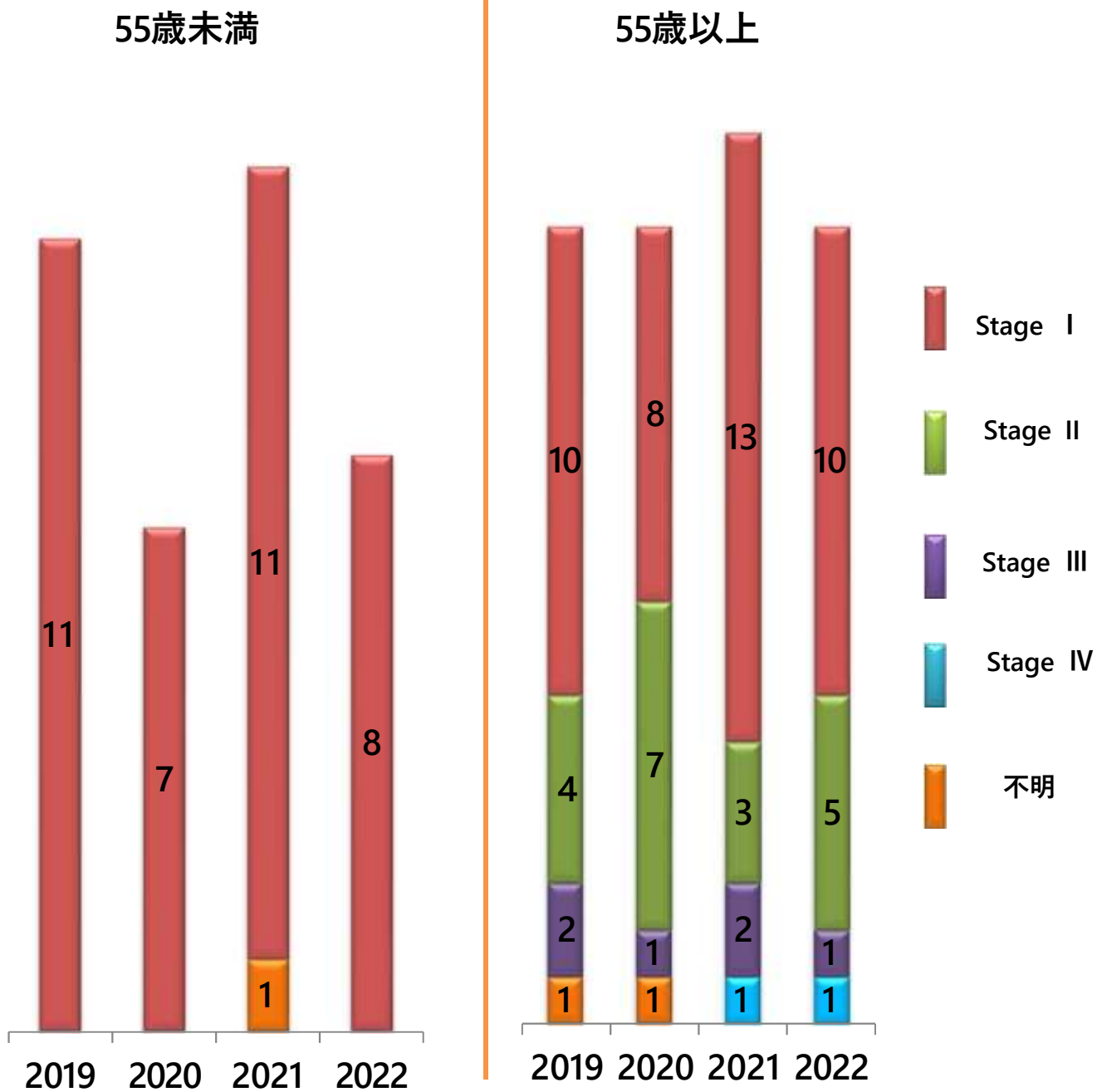


	2019	2020	2021	2022
■手術のみ	25	22	23	16
■手術＋放射線	0	1	0	0
■手術＋化学療法	0	0	0	0
■手術＋放射線＋化学療法	0	0	0	0
■放射線のみ	0	1	0	0
■放射線＋化学療法	0	0	0	0
■化学療法のみ	2	3	2	0
■その他の治療	0	0	0	0

# 甲状腺(C73)治療前ステージ

\*治療前ステージ：治療施設の自施設で初回治療と初回治療継続

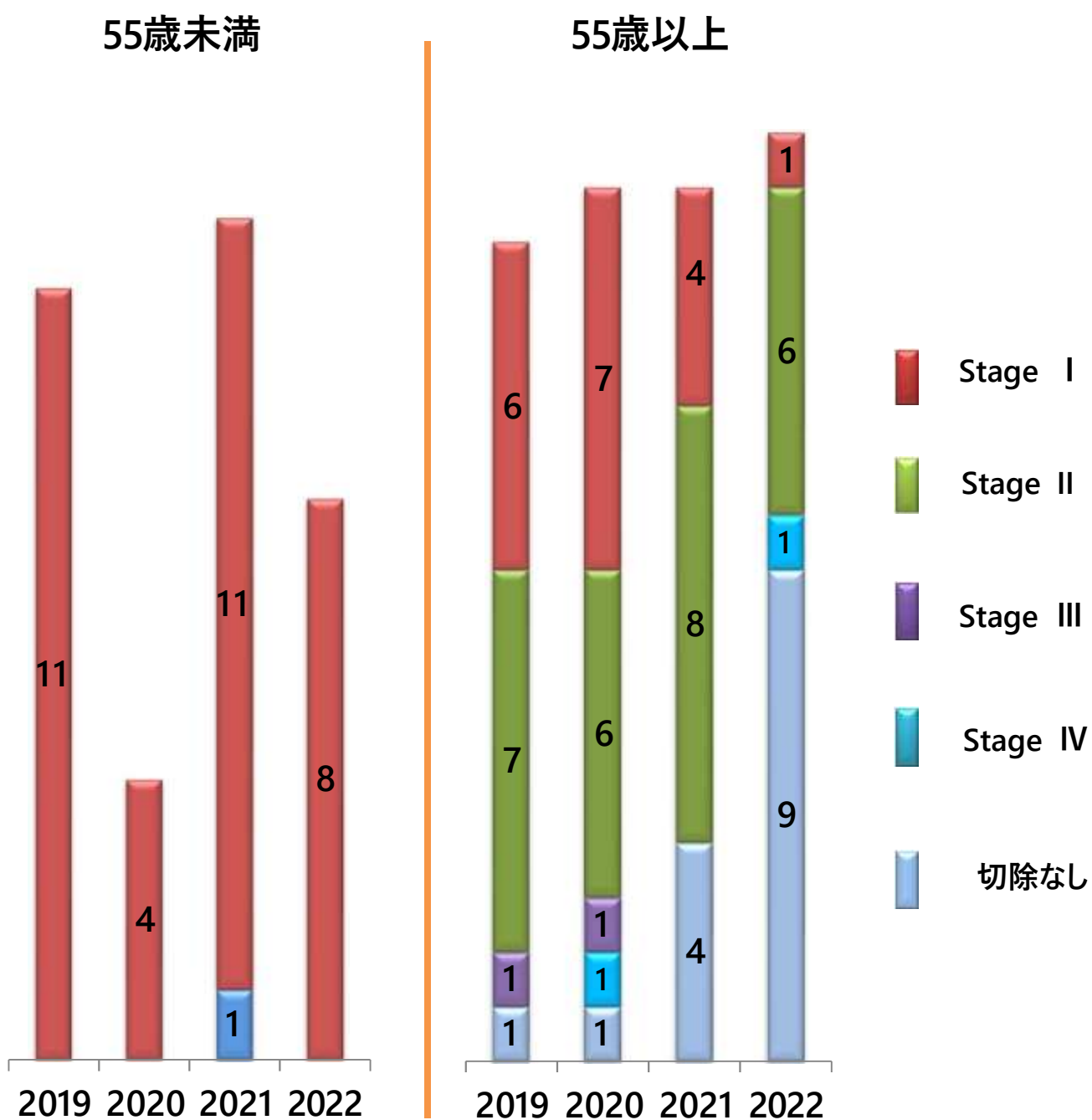
2018年症例よりUICC8版の適用 (基準年齢変更)



# 甲状腺(C73)治療後ステージ

\*治療後ステージ：治療施設の自施設で初回治療と初回治療継続

2018年症例よりUICC8版の適用 基準年齢変更)



# 參考資料

# 生存率（実測生存値）

※実測生存率：死因に関係なく、すべての死亡を計算に含めた生存率。がん以外の死因による死亡も含まれる。

国立がんセンターがん情報サービスから、院内がん登録2014年－2015年5年生存率が公表された。

各Stageの10以下は「－」（ハイフン）表示、対象例数が30例未満の場合は公表されていない。

※公表された生存率は、特に施設間では高齢者の多い施設、少ない施設、他の病気をもつ患者の多い施設、少ない施設があるため、単純に生存率を比較して、その施設の治療の善し悪しを論ずることはできないことをご留意ください。

		全Stage	Stage I	Stage II	Stage III	Stage IV
胃がん	全国	62.3%	82.0%	60.2%	37.4%	5.8%
	奈良県	63.5%	83.0%	58.3%	33.7%	4.5%
	総合医療センター	61.0%	82.6%	—	13.9%	—
大腸がん	全国	63.8%	83.1%	75.6%	68.7%	17.0%
	奈良県	65.0%	82.3%	73.2%	64.6%	23.7%
	総合医療センター	65.1%	81.0%	67.9%	67.3%	28.7%
肝がん	全国	40.3%	56.1%	40.6%	14.2%	3.9%
	奈良県	42.6%	56.7%	44.0%	15.3%	4.6%
	総合医療センター	37.9%	56.4%	—	—	—
非小細胞肺がん	全国	43.2%	74.6%	47.7%	28.2%	8.4%
	奈良県	43.1%	72.8%	45.3%	26.6%	6.8%
	総合医療センター	41.1%	75.8%	45.1%	25.4%	10.0%
乳がん	全国	88.1%	95.2%	90.9%	77.3%	38.6%
	奈良県	90.2%	94.9%	93.1%	80.8%	41.7%
	総合医療センター	—	—	—	—	—

※乳腺外科は、2018年5月より診療を開始

業務手順等

## 院内がん登録 業務フロー

① がん登録対象患者検索システムより  
診療情報を収集



② 登録対象のふるい分け



③ 登録対象「がん症例」リスト作成



④ Medi-Bank画面に登録



⑤ 登録不明分を各診療科の  
主治医に確認

# 『院内がん登録 業務手順』

## ① 腫瘍見つけ出し

・電子カルテの「退院サマリー」の【対象患者一覧】の画面を開き、発生期間を概ね 1 ヶ月にして、対象患者を表示

☆登録された情報よりがんに関連する診療情報を収集

・オーダーリングシステム：病名オーダー、処方オーダー、注射オーダー、レジメンオーダー、術式、放射線治療オーダー、腫瘍マーカー

・医事システム：放射線治療、病名、術式、医事算定情報

・病理システム：病理診断報告書

・退院サマリシステム：サマリー病名

## ② 登録対象の確認

・収集した診療情報を元に、がん登録対象患者の判定を行い、症例確認。対象・対象外に振り分けていく。

## ③ 「がん症例」リスト作成

・がん登録対象患者に振り分けたリストを、がん登録一覧より1 ヶ月分ごとに【がん登録一覧】作成

## ④ がん登録

・登録者にて「標準登録様式」の必須項目・オプション項目を電子カルテから拾い上げて Medi-Bank のがん登録一覧に項目内容を登録していく。



・データ提出（国立がん研究センター）  
全国集計・予後情報

## がん拠点病院医療委員会 委員名簿

役名	氏名	職名
委員長	高 濟峯	副院長 兼 集学的がん治療センター長
委員	松山 武	院長
委員	村田 庄司	特命院長補佐 兼 事務部長
委員	影林 頼明	副院長 泌尿器科部長
委員	佐道 俊幸	周産期母子医療センター長 遺伝カウンセリング室長
委員	小林 真也	外来化学療法室長 血液・腫瘍内科副部長
委員	石川 一樹	放射線治療科 医長
委員	伊藤 武文	呼吸器内科部長
委員	守屋 圭	消化器内科部長
委員	八木 秀男	血液・腫瘍内科部長
委員	上村 秀樹	精神科部長
委員	中川 裕之	放射線診断科部長
委員	平尾 具子	乳腺外科部長
委員	竹澤 祐一	がん相談支援室長
委員	櫛部 圭司	呼吸器外科部長
委員	成尾 一彦	耳鼻咽喉科部長
委員	山本 一彦	口腔外科部長
委員	藤原 淳子	がん専門相談員
委員	宮崎 眞和	頭頸部外科部長
委員	中川 正	消化器・肝胆膵外科部長
委員	松下 宗子	看護副部長
委員	北村 芽衣子	3階外来師長
委員	長谷川 友美	緩和ケアチーム（認定看護師）
委員	生島 繁樹	薬剤部長
委員	碓村 雅史	総務課長 事務部長補佐
委員	大須賀 仁	経営企画室長
委員	山本 龍司	医事課長
委員	蓬原 幸世	医事課長補佐
委員	三村 綾子	TQM室（診療情報管理士）

---

院内がん登録 2022年 症例報告

---

発行年月	令和6年3月
発行責任者	松山 武
編集責任者	高 濟峯
編 集	三村 綾子
発 行	奈良県総合医療センター 病歴管理室

---